

意見募集における論点の整理について

430件の意見について、論点ごとに分類しています。

- 一つのご意見が様々な論点にわたる場合は、それぞれの論点に分けて記載することを原則としていますが、分けることが難しい場合は、主たる論点にまとめています。
- 誤字・脱字等は修正し、接続詞等は適宜削除しています。

1 公園

No	論点	意見募集における主な意見
1	公園の機能	・子ども達の数も増えていますので、公園の有効的な活用ができる事を期待しています。 ・新宿中央公園のような十分な遊び場や、いこいのスペースのある公園を望みます。 ・近隣に巨大なマンション(500 世帯規模)が計画されている。その方々が、幼い子供も含め利用し易い公園を整備して欲しい。 ・目白台運動公園では、区民に広く開かれたスクールイベントが年間通じて設定されています。竹早にはありません。区の施設である以上、オープンさが求められます。竹早にスポーツ施設を再度作るかどうかとあわせ、考えて下さい。 ・池袋や中野などに素敵な公園ができていて多目的に利用できます。土地がたくさんある場所でもないのに、テニスのような一部の方の利用ではない公園になればと思います。 ・町会員として、公園の入口に使いやすいスロープを作ってほしい。 ・文京区にも子供が笑顔で遊べる公園を作って欲しい。遠方からでも来なくなるくらい魅力的な公園を作って欲しい。新しくなった千代田区立錦華公園がとても素敵でした。 ・子供達もきもち良く遊べる公園になるようにお願いします。 ・(公園について)子供達が安全に楽しく利用できるようスペースを持った施設にしてもらえたら… ・平日の午前中は保育園の子供達、お昼は大人がベンチでお弁当、放課後は小学生達が思う存分遊べる公園…ほぼ「今のまま」ですが、これも悪くないと思っています。休日のボール遊び場は狭すぎて、危険だとも思います。何とかして下さらないと事故が起きそうで心配です。 ・都市計画公園の機能を落とさない≠テニスコートの機能を落とさない ・腕白な小学生のボール遊びと、よちよち歩きの自然散策をもっと分けて配置してもいいのでは？ ・公園が二ヶ所に離れているのも、小さな頃は楽しかったですが、効率はよくないのでしょう。楽しい遊具がある公園だと差別化もあり良いかと思います。また、ラジオ体操もやられているようなので、日陰のある空間はあった方が良くかと思っています。そして、あまりに整備されすぎて、自然な感じが無くなると寂しいなと思います。通りかかって色々なお花等が植えられているのに和んでおりましたし、小学生の男の子が整備している人に質問しているのを見かけた事もありますので、そこも公園の特徴かと思っています。 ・実際のパネル資料でこども達が自由に自分の意見を考えたり、伝えたり持つことができるか不安だったため、サポートしてこどもたちの意見を集めてみようと考えました。パネル展示のデータをダウンロードして、文京区小学生中学生合計 7 名の子どもたちと一緒にこどもはどんなことを考えているかワークショップを行いました。最初、初見でパネル資料だけを見てもらいましたが、わかりますかとの問いに子供たちは戸惑っていました。その後、建築を学ぶ学生に資料の読み解きのサポートしてもらったり、どんな資料があると考えやすいか聞いて、敷地の図面を手元資料に個々に渡したりして広場でしたいこと、図書館ではどんなふうに本を読みたいかどんな場所だとたのしそうかなど、具体的な例として日本や世界のいろいろな図書館建築の写真を見て投票してもらったりイメージを膨らませてもらいながら、絵を描いてもらったり、言葉にしてもらいました。実際の意見を抜粋しました。

		(こどもたちの意見) 広場はプール(秋から冬はスケート 夏プール)があったらうれしい。 ・限定的な利用者だけにメリットのある公園にしないで欲しい。 ・竹早公園について、今は高低差のおかげで(壁のようになっており)子どもが道路に飛び出しにくくなっているのがあるがありがたい。改修後も道路に飛び出しにくい作りにして頂けるとありがたい。 ・広場について:幼児、小中学生、一般区民のアンケート結果を無視して計画では現在利用されているものすらほとんどなくなっており明らかにサービスの低下です。これもテニスコートありき、の犠牲です。 ・近年区内では保育施設の開設が多くみられ、園庭が極めて狭い園が少なくありません。そのため、公園は保育士さんに見守られて園児が遊べる大変貴重な空間です。しかし、現在は十分な広さが確保できず、2 つ以上の団体が重なると利用できない状況です。広々としたテニスコートを見ながら、「公園」としての公平なあるべき利用の仕方を改めて皆で考えたいと思います。 ・70 をすぎた老人です。誰でも公園をつくってください。テニスコートは当人以外は入れませんか？ ・計画書を確認しました。過日大塚地区センターで開催されたパブリック意見交換会にも参加しております。パブリック意見交換会にでたその他の意見としては、児童遊具の充実、ドッグラン、バスケットボール施設もありました。スポーツセンターをはじめとする体育館や、区立小中学校施設が思うように利用・予約できない中、当時出された意見のほとんどが削られ、結局はテニス・図書館がメインとなっているところは残念です。空間の使い方は適切ですか？公園の向かいのマンションは空間を活かしてそこそこの高層となっています。もちろん緑を活かした作りは大前提ですが、再考をお願いいたします。 ・スケートボードはオリンピックで日本がメダルを獲得した競技でもあり、興味を持つ子供も少なくないのですが、ほとんどどの公園でも禁止されていて、子供が体験したり楽しむことができません。この機会に屋内でも屋外でもかまわないので、健全にスケートボードを楽しめるスペースを作っていただけると幸いです。 ・全体的に全てのニーズを盛り込もうとして中途半端なものにならないか懸念します。近くに教育の森もあるので総合的にバランスをとって検討いただきたい。公園は主に子ども中心で計画してほしい。文京区の子育てで感じた足りないものは芝生(乳児もあそべる)遊具、バスケットリング。教育の森や竹早公園などとてもよいスペースなのにくつろいで座るスペースすら限られて無駄なスペースが多い。 ・狭い面積に球技ができる公園は不要。球技をやりたければ近隣にある教育の森公園を改装した方がよほど良いと思います。よって、複合施設の周辺は緑化、憩いの場を提供することに特化して欲しいです。茗荷谷駅前にある教育の森公園は広い割に無駄な空間が多いので、スポーツセンター含めた中期的な考え方で検討いただきたいです。
2	子どもの遊び場・遊具	・遊具スペースがずいぶんと縮小しているように見受けられます。少子化対策が急務といいながら、子供に優しくないプランだと感じます。私の3人の子供達は竹早公園の遊具で遊んで育っています。せめて、遊具は現状並みを希望します。 ・子供の遊べる場所を増やしてほしい。 ・現在ある砂場の横のコンクリート製の滑り台が危険なため、真っ先に撤去してください。落ちて骨折した子供がいます。 ・公園は運動のためによく利用しています。公園にはぶら下がることのできる鉄棒がありますが、このような器具は他にはなかなか無いため、是非残していただけたらと思います。 ・最近の公園はとても小さい子供向けの遊具ばかりになってしまい、子供達はとてもざんねんに思っています。小学生、中学年ぐらいまでは思いきり遊べる公園が必要です！！ ・子ども達の遊具は安全に全振りではなく、小学生でも楽しめるレベルのものを導入していただくと大変ありがたいです。

		・遊具の所は狭くならないか。総面積についてはどうなるか。 ・小さい子どもを安心して遊ばせることができる遊具には賛成だが、小学校中学年から高学年も多く利用する公園のため、そのための遊具も設置してほしい。 ・幼児用に加え、小学生用の遊具を設置してほしい(できれば)アスレチック遊具を設置してほしい。 ・小さい子供が遊べる遊具が必要。 ・息子の意見として、公園の滑り台を残して欲しい。 ・広場のところで大人用の健康遊具も入れてほしい。腹筋ができるものなど。子ども用遊具滑り台と鉄棒は入れてほしい。(子どもに人気なので) ・竹早公園について、未就学児が遊べる遊具のある公園はどこも混んでいるので、遊具の種類をたくさん置いて充実させて欲しいです。また、サッカーなどボール遊びができる公園も少ないため、ネットで囲ってある遊べるや、道具の貸し出しなど充実して欲しいです。 ・(遊具)園庭のない保育所のあそび場ニーズが高いので、安全な遊具、クライミングすべり台はよかったし、何をおくか考えてほしい。10 人くらい団体での屋上利用はむづかしいと考える。 ・アンケート結果で「小学生を対象としたこどもアンケートでは、遊具、球技ができる場所のニーズがあることが分かります。自由意見では、「ボール遊びをする場所、鬼ごっこ等の遊びをする場所、ゆったり過ごす場所、遊具のある場所を分けてほしい」という意見があり」とある通り、仕切られた球技場は竹早公園の長所であり、今後も必須と考えます。是非ぜひ再設置をお願いします。現状、滑り台(山と砂場)の公園エリアが分かれているのに対して、5 番コートを移動して公園をひとつにすることは賛成ですが、滑り台の山は、多くの子どもたちが様々な活用しており、改めて設置いただきたいです。 - また、親の目が完璧に行き届くと、大切な鬼ごっこや隠れんぼが楽しめなくなります。その意味でも、ちょっとした構造物は欲しいです。 ・広場が広く取られているのがとても嬉しいです。球技も OK にしてほしいです。遊具は近隣の公園と差別化されるような遊具が揃うと嬉しいです。具体的には、鉄棒やアスレチック等、高度な遊具があったら魅力的に思います。日中は保育園時の利用が多いようですが、夕方は小学生の利用の多い公園です。ブランコや滑り台は近隣の公園にもあるため、不要に思います。未就園児利用者としては、砂場があるとありがたいです。 ・(砂場をふくむ)大きなすべり台など遊具は全部残して下さい。 ・(P18)こどもたちがのびのび遊んでる木立ちやブランコ 三半規管をきたえるのにブランコやシーソーは良いとききます。残してほしいです。 ・竹早公園ですが、幼児小学生をメインターゲットとして遊べる場所にして欲しいです。 ・公園について安全な遊具で、夏は軽い水遊びが出来ると良い。
3	ボール遊び・球技場	・こどもが走り回ったり、ボール遊びできるスペースの確保をお願いします。 ・なぜボール遊び(野球場)がなくなるのですか。ぼくはいつも野球練習場として使っています。今植えられている木はどうするのですか。 ・ボール遊びができるスペースを残してあげて欲しい。 ・大きくなったときにボールで遊びたい。たくさん遊具で遊びたい。今はお兄ちゃんやお姉ちゃんが走ったりボールで遊んだりするところがなくて、何度もボールあたりするけど、みんなが走ったり遊べるところが欲しいです。 ・広場より、キャッチボール場のほうが、いっぱいみんなが使っているから、キャッチボール場をのこしてほしいです。 ・竹早公園のキャッチボール場で母・父といつもサッカーをして練習をしているのになくなったらとても悲しいです。 ・従来あったキャッチボール場を竹早公園内に設置して欲しいです。子供達の心身の発達のために、安心してボールで遊べる場所が必要だと思います。 ・壁打ちスペースもよく利用されているのに、なくすのか。

	・(P40)子どもがボール遊びができる施設が周辺に少ない。ここに欲しい。 ・球技ができる場所をなくさないでほしい。 ・(p43)原案の図面を見ると、現在ネットに囲まれていて壁打ちやキャッチボールができるスペースがなくなっています。他の公園では禁止されていることが多いキャッチボールや壁打ちですが、これらができる貴重なスペースは是非とも残して頂きたいです。子供と大人が安心してボール遊びができるスペースは絶対に必要です！ ・小石川近辺で球技ができる公園の数が少ないと感じておりますので、球技が可能なエリアはぜひ残していただきたいと思います。また、可能であれば球技エリア内でも年齢や球技の種別によるゾーニングをご検討いただけると幸いです(幼児を持つ親としては、身体の大い小中学生等と同じエリアで球技をさせると衝突などの不安があります)。 ・壁打ち場の壁にネットの高さのラインがあるとよいと思います(以前はありましたが、改修の際に灰色の壁になってしまいました。狙う高さが分かる方がよいです) ・竹早公園はボール遊びができるスペースがあるので、子供と頻繁に使用させてもらっています。限られたスペースでも譲り合って、文京区内で堂々とサッカーや野球ができる数少ない公園だと思います。とても必要性のあるスペースだったのですが、ボール遊び場ができるスペースはなくなる計画ですか。 ・中間のまとめ P19 に、中学生の要望として、球技(キャッチボール、バスケット、フットサル等)ができる場所がありました。改装計画に球技エリアを計画して頂きたいです。バスケットについては、大人用リング、子供用(ミニバスケット用)リングを計画していただきたいです。例えば、複合施設の屋上公園に計画してはいかがでしょうか？日影規制にかからない範囲で計画して欲しいです。 ・土地利用計画書(12 ページ)を見て、ショックを受けました。普段、公園と図書館を利用していますが、あまりにも公園利用者にとって理不尽な計画だと思いました。令和 5 年 7 月の第二回区民ワークショップに参加した際、「多様なスポーツができる」「ボールを使える場所」という意見が多数あがっておりまして、8 ページの施設整備方針にも「体を動かし好奇心をくすぐり遊びを通じた体験ができる場」「自然やスポーツ(中略)体験、体感、多様な学びのできる場」と記載されているにも関わらず、12 ページの土地利用計画にキャッチボール場がなくなっているのはなぜでしょうか？現在のキャッチボール場の利用率(混雑具合)から見ても、整備方針から見ても必要な施設だと思っています。小学生中学生と年齢を重ね、親の手から離れ始める年代の子供たちが安全に遊べる場所をこれ以上奪わないでください。今、それぞれの小学校で児童が溢れかえり窮屈な思いをしている子供たちの居場所をこれ以上奪ってしまうのは可哀想で仕方ありません。子供達の居場所を奪うくらいなら、今のままの公園であってほしいです。 ・計画ではボール遊びが出来るのか否かはっきりしていない。文京区内にボール遊びが出来る公園は限られており、ボール遊びが出来る公園のままだしてほしい。キャチボールが安心して出来るいい公園にしてほしい。 ・①運動できる場が限られる子供たちのために、キャッチボール場は維持されたい。②アンケートでは多くのこどもたちから声があったが、中間まとめにキャッチボール場の記載がない理由を知りたい。③文京区文の京総合戦略を踏まえた公園再整備案となっているといえるか。テニスは維持でキャッチボール場がなくなることをごどう考えるか。子供の遊び場が縮小されるなら改築しない方がいい。④安易な広場化は苦情につながり利用者が減る。世代や機能を踏まえ緩やかにゾーニングされている方が結果多様な利用者が快適に使えるようになる。 キャッチボール場が中間まとめに明記していない理由を知りたい。アンケートでもボールで遊べることを挙げる回答が多いにもかかわらず、「テニス×公園」としてテニスの中に紛れ込ませてしまっているのは、悲しく感じます。本来、あのキャッチボール場は、テニスは不可なの、テニスの人が自分たちの自主練の場に使っています。小学生たちは、今、生徒が増加し、学校で休み時間も満足に体を動かさません。学校から帰って、わずかな時間でも思いっきりボールを蹴ったり投げたりできる、壁当てができるキャッチボール場
--	--

	は、スポーツをやりたい子供たちにとって貴重です。早朝、夕食後の時間帯に、暗闇で素振りやリフティングの練習をしている少年もいます。隣のテニスコートではナイターでガンガン照明をつけているのを見ると、キャッチボール場もテニスの営業時間内は開放して照明もつけてあげたらいいのに、と感じています。夜、照明がついていたら、帰宅後のお父さんとキャッチボールの練習もできるでしょうに。文京区文の京総合戦略においても、「都心部に位置する本区においては、十分なスペースの子どもの遊び場を確保することが困難な状況にあります。限られた環境においても、既存の公共施設を可能な限り活用し、子どもたちが体を動かすことができる機会の確保に取り組んでいます。」とあります。特に、文京区の小学生はボール投げができないと聞いたことがあります。中間まとめの内容はこれに反しています。大人のスポーツ環境の方が大事ですか？税外収入が優先されてしまうのですか？文京区においては子供の人口が増えている中、現状維持でも一人当たりの遊び場は減っている状況なのに、縮小はありえないです。また、一体的にすることで、、、とありますが、考えが浅いです。一体的になったら、喜ぶのは園児や高齢者がいる中、ボール遊びをしたい、鬼ごっこがしたい小中学生はさらに厄介者です。また、高齢者は、むしろお散歩途中で道路に近いところでちょっと腰かけられるところが欲しい、子供たちの遊んでいる近くにベンチがあると怖くて座れない、と聞きます。中途半端に広場化するより、各世代の利用シーンや整備する機能を踏まえ、緩やかなゾーニングがなされる方が結果として多くの人に利用される公園になります。今の機能をより利用者が安全に楽しく使える、という視点が大切だと思います。今後の展開について、見解を求めます。 ・ようやくボール投げが許される場所ができたこと記憶していますが、その点はどうなったのでしょうか。テニスの壁打ちも出来たと思います。テニスは好きです。長く楽しめるとても良いスポーツだと思います。こんな住宅地にシャワー付き更衣室があるテニスコートがあったとは知りませんでした。恵まれていますね。グループでスポーツを楽しむ方々だけでなく、色々な想いの区民に広く開けた公園を望みます。 ・(p38 土地利用計画・施設配置案)現在あるキャッチボール施設が計画案に含まれていないことに非常に違和感を感じます。第4章に記載の区民(小中学生)の声として、現在の用途にも新しい公園に望むことにも「ボール遊び」「球技」が入っており、ニーズの高さが伺えると分析しているにも関わらず、p24「表 4-13 現状や区民意見を踏まえた各施設のキーワード」及びその下のキーワードプロット図にこのニーズが反映されていないのはどういうことでしょうか。現在、北側と南側にエリアが分かれ且つキャッチボール場があることで、決して広くないスペースの中でも、年齢層の異なる子どもたちそれぞれの遊びの場が確保できていると感じます。p40 の案では広めの広場スペースが配置されるようですが、様々な利用者層が交わることでお互いに気兼ねして結局誰にとっても使いにくい広場になるのではと懸念しています。近隣の複数の保育園が同時に利用する観点からも、ある程度区画が分かれていると使い勝手が良いのではないのでしょうか。 ・(パネル③)キャッチボール場は、ボールを扱える公園や場所が少ない中、非常に重要だと考えます。 ・図書館、児童遊園、ボール遊びができるスペースを中心にしてほしい。 ・放課後や休日、子どもたちボール遊びをしています。球技の利用スペースは狭く、壁打ち等で利用されていることが多いのが実情です。子どもたちが希望する、安全な球技スペースをより広く確保して下さい。 ・普段から壁打ちの所でテニスをやらせていただいているのですが、無料でテニスでできる所をもう少し増やしていただけないでしょうか。 ・バスケットボール好きの60代男性です。区内公園に設置されているゴールの数は少なく、1つのゴールにいつもたくさんの人であふれていて、ぶつかりそうになりながらやっているのを見て、もっとゴールの数があればより多くの人を楽しめるのと思っています。区民の健康増進のためにも、ボールを持って行けば気軽に楽しめるバスケットボールゴールの設置を、是非ご検討いただけたらと思います。 ・文京区内の小中学生のサッカーチームに息子が所属しております。子供たちが、球技ができる
--	--

		場所をこれ以上減らさないで下さい。今の計画で、テニスコート5面を残し、壁打ち球技ゾーンをなくすのは明らかに公平性がないため、リニューアルした宮下公園のように少年野球やサッカーやバスケットができる球技エリアや、目白台運動公園のようにフットサルができる兼用コートを作して下さい。 ・p23 の総括に、公園利用者アンケートの、球技を強く求められているのが反映されていないのに疑問を感じます。表4-5の新しい公園に望むものに、球技が1/3くらいの意見で挙がっているにも関わらず、総括以降ではまったく無視されているには何故でしょうか。大変利用率の高い、球技スペースを無くしてしまうのは何故でしょうか？小学生の体力テストにも文京区、とくに窪町小の体力は低いです。子供達の体力向上のためにも、この近隣で球技ができるスペースはとても貴重であり、大事だと思います。大きくなった子供達の遊ぶスペースを下さい。
4	広場	・広場にショップがあるとよい。買ったものをたべたり見たいしたい。広場に本棚があってそとであそびながら本を読めるとよい。ベランダにベンチがあるとよい。外で日光を浴びながら本をよみたい。ハンモックで本を読める図書館。カフェでジュースをのみながら本を読みたい。2段ベッドで寝ころびながら本を読みたい。 ・広場でのイベントとは、何を想定しているのか？もっと情報が欲しい。 ・(パネル⑫)広場：大きすぎて各活動を混ぜ、影響で使いにくい。休憩：不明点→年齢層？ ・公園広場部、遊具の幼児・低学年・高学年の遊び分けがほしい。今までは少し南側と北側で走り回ったりのスミ分けがあった。幼児に走り回わる子がぶつかりそうで怖い。休憩場所に日よけ、雨よけ屋根がほしい。夏季は、ミストシャワーほしい。 ・公園を人工芝にして下さい。
5	公園樹木・自然	・緑地で木々の伐採は反対です ・植栽も工夫して(四季を感じられる等)名札付けなどがあると良いと思います。 ・現在樹木はやっと育て成木になっているので伐採は温暖化対策としても絶対反対。周辺の気温は1℃は高くなってしまう。夏場。 ・竹早公園北側の木が生えているところには、鳥や虫がたくさん集まるので、子どもたちがよく観察して楽しんでいます。整備によって生態系に影響がないことを祈っています。 ・現在公園にある樹木が大きすぎるという表記があったが、東大の樹木にくらべれば、まだ小さいほうだと思う。夏は木陰ができ、冬は風を防いでくれ、地面に根をはっているので震災時なども安心して過ごせる避難場所になるのではないかと思います。これだけ育った樹木は貴重なので、切ることばかり考えず、そのまま公園で活かす方向で計画できないものかと思う。 ・子どもが土や樹木に触れ合える今の広場(公園)を残してほしい。古い木は大切。 ・今回の整備に際し、大型樹木は伐採しないで下さい。また、新たな植樹はツツジ等の低木ではなく高木を植え、猛暑対策で日陰を増やして下さい。 ・昼休みには近くで勤める OL やサラリーマンが食事の為にベンチを利用する事も多く見受けられます。大きな木があるから日差しをよけられる訳ですし、むやみに木を切るのもやめて下さい！！ ・公園内の樹木は今回の計画でおおかた伐採になるかと思う。地域の子供達の思い出になるように、伐採前の樹木にクリスマスに向けての装飾イベントを行ってはどうか。(飾りは各幼稚園、保育園、小学校などで子供たちに作ってもらい、業者が取り付ける) ・大きな木はむやみに切って欲しくない。夏の日差しを遮ってくれる木陰、大事です。 ・②公園の改変に反対。樹木等を大きく伐採することになり、日陰が減り暑い時期に遊べなくなり本来の公園の機能が損なわれる。植木や樹木を保存しようとする意識が全くない計画に失望。 ・木の数をなるべく減らさないで欲しい。緑の多さは公園の印象を大きく変える。緑の多さ

		は街のイメージにもなっている。 ・木をできるだけ残したい。 ・(P3)北側入口にある多色の花が咲く樹木(たぶん梅?)を残して下さい。 ・気候危機対策として樹木を生かす公園にしてほしい。 ・公園について:大きな木が公園の最大な宝です。景観美も日陰も生物多様性も CO2 吸収をもたらしてくれます。成長するまで何 10 年もかかったことを考えると一本だけでも伐採されたら悲劇と言わざるを得ません。よって現存の木を新しい公園にうまく組み込むことが最重要課題でしょう。 ・むやみに木を切って欲しくない。 ・みどりの多い街にしてほしい。 ・公園の緑化を増やせ。 ・みどりを増やし子供や年寄りの生きがいの場になればうれしく思っています。 ・公園のスペースに日陰がまったくないのも問題である。夏日差しが暑すぎて利用できないからだ。改善を求める。 ・都市公園法が求めるヒートアイランド現象帽子や熱中症防止のため、緑が多く日陰の十分ある公園を強く望みます。 ・案は一例とうかがいましたが、球技スペースがなくなります。今ある機能以上のものにしてほしいです。園内にはすばらしい大木があり、大切にしていきたいです。遊具スペースには大きな木があり、あそこにコートを移すと木は切られることになると思われ、それは避けていきたいと思います。 ・全体的に暗いイメージだったのが明るくなるならいいと思う。でも木はなるべく残して。子供が楽しく遊べる遊具を。なんとなく、テニスコートがメインになっているイメージ。せまいスペースに図書館も、公園も、テニスコートもというのがムリなのかも。他の自治体の成功例を参考にしてください。 ・木陰で休憩出来場所、幼児が走り回れる安全な場所をお願いします。
6	屋上公園、屋上緑化	・(12 ページ)屋上公園では、テニス以外のスポーツできる施設があると、子供達を使いやすい。 ・屋上公園はメンテナンスが大変なのでやめる(きれいに維持されない) ・(パネル⑦)図書館:屋上使う、自然を眺めながら読書、活動や交流を支える。 ・(パネル⑧)施設の屋上部分を公園とし、緑化や幼児遊具など…→児童や若年層へ ・P28:屋上緑化は不要と考えます。継続的な管理コストが発生しますし、立入禁止として特に支障はないのでは。せめて太陽光パネル設置で防災用の自家発電という案なら、議論の余地はあるかなと思いますが、既に樹木も沢山ある公園併設施設でわざわざ屋上緑化はしなくて良いでしょう。 ・屋上公園はとても良いと思います。期待していますがどんな利用できるのか知りたい。途中でカギが止まり利用禁止になる予感しかない。(シビックセンター屋上庭園のように)区民・利用者が初めから安心して利用できるように考えてほしい。 ・屋上公園は夏でも利用できるように日陰スペースを作って欲しい。また、屋上公園は休憩専用か?遊具などをおいて子どもが遊べるか?
7	防災機能	・公園を整備するならばかまどになるベンチや災害トイレなど災害対策も考慮してほしいです。照明のいるテニスコートは多いので 1 面減らすなどして場所や費用を捻出検討願います。 ・災害時に避難できるようにしてほしい。 ・災害時、拠点としての機能も担えるスペースにして欲しい。 ・幼児、保育園が楽しめる遊具、すべり台、樹木のある場が必要で、今、区内のどんな小さな公園も防災を考えた施設をそなえていますので、まず広いこの公園は、避難場所としてが、一番必要です。そのことを主にすすめてほしいです。(教育の森が近くても、それは別のことです)

		・(災害時)公園側 1F が一番皆が集まり、ハイツや点検対応しやすい所だと思うので、どうホールや広い空間をつかうか、備蓄をどうするか、一中とのかかわりなど検討してほしい。 ・整備計画には、防災の観点、子供達の遊び場確保の観点は必須事項とかがええます。 ・大きな災害に対応出来ることも大切だと思います(水、食、住) ・計画にあたっては、防災計画や認知症対策基本法など関係計画も参照されたい。 ・今後起こり得る災害時への備えを十分に！！
8	防犯対策	・今回の計画には賛成ですが、今後変更が加わることもあるかもしれないとのご説明で、本格的決定や工事着手までにはこの先 2 年位かかるとのことでした。ですが、防犯カメラについては早速にでもつけていただきたいと希望しております。以下、その事情を記します。(球技場以外での時間外球技について) ①2020 年の春、コロナ対策として「ステイ・ホーム」と「三密禁止」が言い渡され、球技場も一時閉鎖されたことがありましたが、そのころから球技場のフェンスまわりのスペースや広場の方で、早朝 5 時半、6 時の頃から～夜は 7 時 8 時過ぎから遅くまでと、親子でサッカーや野球の練習をやる人たちが、入れ替わり立ち代わりあられるようになりました。(ひどいときは深夜 12 時半頃～1 時過ぎのこともあり、それは若者でした。)誰も見ていなければ…少しだけなら…の心理なのかもしれませんが、いつしかそれが常態化してしまい、まるで無法地帯のような状況が続く中、近隣住民としては神経の休まる時も無く、困惑の果てに球技場の錠管理の職員のかたに相談したところ、「夜間・早朝・この場所での球技禁止。みどり公園課」というプラスチックカバー製の貼紙を数ヶ所の樹木にとりつけてくださり、それでだいぶ事態も治まるようになりました。ところが、1 年近くたった 2024 年今年 4 月、(ちょうど学校が春休みの頃)再び朝早く夜遅くに球技の音が鳴り響くようになり、とうしたことか…？と貼紙を見に行くと、なんと「夜間・早朝」とある字の上に白い粘着テープが貼られて”目かくし”されていました。職員のかたはそれを丁寧にはがして元どおりにしてくださいましたが、次は 1 ヶ月半位たった 5 月 25 日(土)の頃、再び朝に夜に球技が始まり、禁止貼紙のビニールひもが刃物のような物で切られて、滅多に目につくこともないであろう植込みの手すりにむすびつけられていました。それもさっそく職員のかたが、今度は針金で樹木につけなおしてください、(2024 年 5 月 28 日のこと)今現在に至っております。そして今後夏休みが始まる頃にはまた、公園で球技をした人たちがなんらかの実行行使で器物損壊ギリギリのことをしてくるのではないかと先が思いやられ、恐れをなしています。 ②最近では児童や幼児を対象によからぬいたずらをする大人が検挙されるような事件がふえてきており、驚かされますが、抑止効果のために早い時期の防犯カメラの設置は必要と思います。 以上ですが、よろしくご検討くださいますようお願い申し上げます。それでは皆様お忙しいところを長々と失致しました。 ・日没後の周辺環境をよく確認した上で図書館の出入口を決定して欲しい。住宅地だから人通りも車通りも少ないので防犯対策は必須の課題。今の計画では 2 ヶ所出入口を設置する事になっているようですが一目につきにくい場所であったり死角になりそうで怖い。犯罪を助長する事がないよう希望します。最近では外国籍の方も度々見かけますし。 ・今は暗い公園というイメージで子供を遊びに行かせるには心配になりそうです。明るく、人の目が入る環境にして欲しい。

2 図書館

No	論点	意見募集における主な意見
1	図書館の機能全般	・図書館機能を充実させて。 ・(パネル⑫)図書館を充実させてほしい。 ・図書館の拡充、居心地の良さがほしい。 ・小石川図書館のバリアフリー化とスペースの拡充、蔵書の拡大を希望します。子育て世帯も使いやすい図書館にしてほしいです。 ・使いやすい図書館をお願いします。 ・折角図書館を建て替えるのであれば、図書館を充実させて欲しいです。武雄市の図書館までとは言いませんが、開放的で本を探し易く、読み易い動線とスペースを確保して欲しいです。 ・図書館スペースが広くなり、本を探しやすくゆっくり読めるスペースが充実することは賛成。現在、土日はとても混んでいるので、皆が図書館を必要とし、楽しみとしていると思っている。 ・図書館における使いかたが余りよくないかと思う。子供連れ、高齢者ともに寛げ、ゆっくり安心して滞在できる施設を期待します。 ・図書館をメインにしてほしい。読む人が少ないとなっているが、読む場所、椅子が少ない。雑誌等は、時期が来ないと借りられないため、貸し出し数も少なくなっていると思う。駅周辺に本屋さんがなくなっているの、ぜひ図書館をメインにしてほしい。数年前にヘルシンキの図書館を訪れたが、階段式の座る場所、いろいろな椅子、寝ながら読める場所等、本を読むスペースが広く設けてあった。たくさんの利用者が来ていて、家族揃っての利用者がたくさんいた。子供がたくさんいる文京区、公園の中の図書館、もっと楽しい、行きたくなるような図書館にしてほしい。大きなハンテンボク、チューリップの木がある広い空間のある公園も貴重な場所。今の良さを活かして、未来ある子どもたちがたくさんやってくる、楽しい時間を過ごせる図書館を作っていただきたい。 ・とても良く運営してもらっていて、昔と比べると司書さんの質が良いです。子育て中の人がつかりやすくして欲しい。児童室がぎゅうぎゅうです。この意見を書いても区の人には読まないのかもしれませんが、図書館も公園も大切です。 ・図書館面積の拡大、収蔵数の維持、区全体としての書庫の増加の説明は伺った。年間 200 冊以上は借りているので、もっともっと有効活用させてほしい。 ・図書館については北欧のような、広くゆったりした居心地の良い図書館につくりかえてください。公園を臨む北向きの大きな窓やベランダがあるのはどうでしょうか？西東京に民間の図書館があるようですが、イメージが近いです。 ・自分にとっては子育ての要となっている施設なので、変に流行りっぽくするのではなく、親子が落ち着いて利用できるままにしてほしい。未就学児は図書館ぐらいしか出かけられる所がない。授乳スペースやベビーカーを置けるスペースなどはあると本当に嬉しい。 ・(9ページ)子供が過ごしやすい空間、学習空間の整備、この二点を最重要優先順位として、整備してほしい。 ・出入口は防犯面を考えると現状が理想的。視聴覚スペース、自習エリアも維持して欲しい。猛暑日には涼しい図書館で幅広い世代が過ごせるようにして欲しい。 ・週 3 くらいで利用していて、今の図書館も好きですが、新しくなるのも期待しています。子どもが利用しやすいスペースづくり、閲覧席の充実など。 ・設備やスペースの充実した図書館はあまりに少なく(普段は根津、本郷の利用が多いですが)、キッズスペースや読み聞かせ等のできるイベントホール、実験体験や勉強スペース、カフェ併設などのある「ゆいの森荒川」などには到底敵わず、文教地区にもかかわらず大変残念に思っています。 ・文京区には、あまり本格的な図書館がなく、「文京区」なのに、といつも感じていました。千代田区が羨ましいです。テニスコートを使用する人はかなり限られていると思うので、より公共性がある図書館、公園を優先してもらいたいです。なお CD の貸し出しは減っていると

	言われていますが、全国でもかなり充実していると有名なようです。その特色をもう少し生かす事はできないでしょうか。イベント関係も含めて、街づくりの一つの魅力になるとおもいます。 ・希望としては、図書館で閲覧している人々が公園からも良く見える(中からも見えるが、中で利用者が読んでいる姿が見える)オープンな設計になると良い。 ・小石川図書館を縮小しないでもらいたいです。区内の図書館には珍しく楽譜がたくさんあります。公園のおまけのような図書館にならない事を希望します。 ・受益者の幅広さを優先し、かつ、文京区らしさも重視する観点から、是非とも森の中にたたずむ上質な建築の図書館として整備すべきと考えます。文京区の割に区営の図書館がどこも小型で老朽化している現状は残念です。モデルとすべき図書館は、上野の国立こども図書館、東京大学図書館、アメリカのコネチカット州 Greenwich 市の市営図書館である Greenwich Library の 3 つ。これらを徹底的に研究し、良いところを取り入れたいと考えます。図書館内の天井はとても高く、外のテラスには小鳥達が集まり、パラソルの元で持ち込み自由で飲食も可能。森に囲まれて静謐さも確保されている心地よい空間。よろしければ、建築は素人ですけれども、私なりのスケッチ図も寄せたいところです。ぜひご検討をよろしくお願いします。 ・図書館については、既存の図書館は暗く狭いため、もっと広く開放感のある空間で、子供とゆっくり本が読める明るい図書館になることを希望します。 ・小石川図書館に関しては、現在も最上階に渋いホールがある事、閲覧室でも自分の資料で勉強が出来る事からとても好きな図書館であり、良い運営をされていると思います。尚、文京区の図書館は、近隣の台東区、北区の中央図書館と比べると、建物、設備等のハード面はかなり見劣りするのが、実態と思います。建物の規模等からやむを得ないところもありますが、設計、デザイン等の工夫により魅力的で、文の京として誇る事のできる図書館にして頂ければと思います。 ・幼稚園時代、図書館竹早公園で大切な時間を過ごした子供も家庭を持ち、孫とたずねる場所となりました。多様な世代にとり心脳身体をリフレッシュし、安心できる場所出逢って欲しいと願います。具体的には、図書館には子供保護者さらには人生の経験者世代が共に学び遊び文化を共有できる場があってほしいと思います。多目的ルームでは映画を見た後、それにまつわるゲームやクッキングをしたり、小中高大学 主婦主夫 社会人 職場からはリタイアされた世代 枠を超えた読書会 チャレンジ企画。柔らかい優しい繋がりは、誰にとっても、明日へのエネルギーになり、文京の地が心の故郷になっていけるかもしれません。居場所が見つけにくい方々をそっと後押しするみんなが見えるひとり席カフェ。自然を感じる建物 緑が見える窓 木の温もりがあれば人にも自分にもおおらかになれそうです。館内で仕事をする人も、さまざまな方がいて欲しい。すきま時間に地域のリアルな人と交われる貴重な時間になるでしょう。 ・(p41 図 8-5 公園・テニスコートと一体的につながる複合施設イメージ)住宅街の中にあつてこどもたちにとってもアクセスしやすく、また公園利用の合間のちょっとした時間にも気軽に立ち寄れる現在の小石川図書館が大好きです。このイメージ図のように、明るく誰にとっても敷居の低い、ウェルカムな雰囲気の動線が確保されることを望みます。 ・(パネル⑤)完成当初とはだいぶ異なるので、良い改修が必要です。 ・図書館増床を推進いただきたい。また地下化による明るさの足りない施設にすることも反対。公園の自然を眺めることのできるテラス席を多く配置し、全年代に愛される、広くて明るい図書館にしていきたい(板橋区中央図書館は、公園と一体化した広くて明るい公園として非常に魅力的です)。文の都らしく、特色のある図書館で、区民の文化水準を高めるべく今回の機会を捉えてください。 ・世代をこえた交流ができる場づくりを希望。光が内部に入る図書館にしたい。仕切りのない開放的な図書館にしてほしい。外国の大学の図書館のように高いところなどいたるところに配置されていて自分で探したのしみのある図書館。 ・図書館については、図書館としての機能向上を主軸にした検討をおねがいします。解くに、
--	--

		閲覧・交流機能の拡充をお願いします。公園利用者の親子連れが図書館にも来てゆっくり楽しく過ごすなど、一体的に利用する利用者をイメージして整備内容を決めてほしいです。そのためのワークショップ等を利用想定者が参加可能なタイミングで複数回開催することを要望します。 ・図書館の場所を現在の場所から小石川植物園寄りに移転させ、図書館が1キロメートル圏にない地域を少しでもなくすべきという観点は忘れないで頂きたい。改築に当たっては用途地域・高さ制限・建蔽率などの制約があり、一定の限られた面積内での改築のため、小石川図書館における必要な機能について、様々なニーズがある中で、図書館ではなくともできることは、近くの他の施設で代替を行うことも一つの方法であるという観点は忘れないで頂きたい。 ・子供達の未来を考えた教育施設群整備計画を希望します。 ・荒川区のゆいのもりあらかわのような施設が欲しい。子供が遊べるスペースがあるので、家族で行っても順番に読書の時間を確保することができて助かっている。文京区にはあまり大きな図書館がないという印象なので、ぜひ区を象徴する、素晴らしい図書館を作っていただきたい。 ・他の地域が多機能で魅力的な公園や図書館を作っているのに比べるとそうならない気がしています… ・図書館は、100 年構想を立てて、ゆとりと明るい施設にしてください。そして誰でも図書館です。 ・猛暑時の涼み処としての役割を重視してほしい。 ・図書館は地上部分で設計する。 ・図書館については更新の時期でもある一方、印刷物メディアが歴史的にデジタルメディアに刷新される過渡期にあるため、今後 50 年を見据えて柔軟に施設の役割を変えて行けるような工夫が必要と感じます。 ・図書館のスタッフの方々には、いつも心地よい対応をいただいています。文学と深い繋がりのある文京区なので、この図書館がさらに便利かつ快適になることを期待しています。応援しています。
2	図書館の規模・高さ	・(パネル⑫)図書館をもっと大きく。せまいです。 ・(P41)図書館を広く。拡充してください。 ・図書館の床面積は現状を維持してほしい。 ・図書館ビルを 3 階建、4 階建にできないか？ワンフロアを多目的な部屋として解放できぬか？ ・なぜ、今 4 階建ての建物を 2 階建てにするのか？図書館以外の要素も入れるならば、地上を有効にできる限り使うべきだと思います。この計画をまだ知らない住民もたくさんいます。できてからでは遅い。もっと広く情報を出して、住民がどう考えるか、何を要望するかを計画のスタート地点にしてほしい。 ・p.12 広場がわに図書館がつくられるともっと広がりますか？ ・(図書館を優先に計画すること。)今度の建物は、100 年建ち続けます。しっかりとした計画を練って下さい。そのためにはビジョンを掲げ、進んで下さい。1F の床面積を広くとること。12%などで決めないで下さい。1F で 1500 m²を目標として下さい。すべて区用地です。なんでもできます。 ・図書館スペースの拡充を強く望みます。階数でも敷地面積を広げるのでもかまいません。もしもの災害時の受け入れなども考慮し、また今後も酷暑は続いていくと思われる中、涼しい図書館スペースは地域の高齢者の熱中症対策にも居場所作りにも役立つと思います。 ・図書館の建物を3階建にできないのか。それが無理なら屋上の一部に建物を作れないだろうか。 ・ファイル中のイメージでは、図書館が今よりも大きいようですが、地上部分を今よりも大きくしない方針である、とネットで見ました。今よりも地上部分の面積が小さくなるようなら、

		図書館を建てけることには反対です。図書館は、区民全体の財産です。 ・図書館の拡大、拡充を希望します。現在のテニスコートになっている部分の地下も有効活用してほしい。 ・地価は工事費が高くなるので地上部分(2階建)で設計する。 ・一定的図書館側から→都市計画変更ならば950㎡まで、3Fまでできるかの確認を先に。 ・図書館の既存不適格をことさらに言い、階数確保が難しいかのような資料はミスリード。既存不適格なのは建物の構造の一部なのであり、改築の中でそこだけ配慮すればよい。 ・P12、土地利用計画案において、容積率及び延床面積の上限と案とではかなり差がある。クラブハウス機能を図書館内に設ける(P9)のであれば、より建物の延床面積を広げる必要がある。図書館は現在4階であることから、地下2階及び地上4階建てにしてより効率的な利用を図るべき。 ・図書館を大きくしてほしいです。 ・(p.12)図書館のスペースが小さくなるうえ、子どもたちの遊具スペースも少なくなるのではないのでしょうか。ほとんどがテニスコートに占められているように見えます。図書館のスペースは少なくとも現状維持でお願いしたいです。
3	蔵書資料	・CDやレコードなど利用されないものは閉架か、減らしていいのでは。 ・子どもに優しい図書館を考えてくださりありがとうございます！1歳の子供ですがあまり赤ちゃん向けの本の数がなく困っています。もっともっと赤ちゃん向けの本を増やすべきかなと感じます。 ・計画の趣旨はおおむね妥当なのかと思いますが、開架蔵書が減らされた場合、閉架蔵書が減らされることはないのか、その利用方法はどのようになるのか、気になりました。 ・(パネル⑪)図書館にマンガ(ドラえもん、コナン)を入れてください。 ・レコードのスペースは、不要ではないでしょうか。 ・図書館が2階建になるようですが、蔵書数も今より減るのであれば反対です。文の京をうたっている区です。図書館はぜひ充実させてください。 ・10年ほど前に区外から転入し、図書館を主に利用しております。老朽化しているので、誰もが使いやすくなると良いと思います。(蔵書も増えると嬉しいです) ・レコードの貸出は続けてほしい。 ・テニスコートにかたよりすぎです。図書館の拡充をお願いします。アーカイブの文化的意味はアンケートでは賄いきれないので、調査の方法もしくはその結果の見せ方が間違っていると思います。文化を重んじる区であるなら、アーカイブを推進すべきです。レコード、CDが充実しているのは誇るべきことです。その先には、いまの図書館ではカバーできていない、漫画やゲームといったサブカルチャーなどを見据えた、拡充路線であるべきです。 ・せっかく図書館を建替えるのであれば今よりもっと本の数を増やすべき。文京区の名に恥じないような立派な図書館にするべきです。 ・一体的整備はとてもいいと思います。図書館の所蔵数が今より減らないようにしてほしいです。 ・ただでさえ蔵書が少なく閲覧スペースも小さい文京区図書館において、テニスコートを優先して図書館の改悪をするのは納得し難いです。図書館の蔵書、閲覧スペースの改善をお願いしたいです。 ・レコードの蔵書など、小石川図書館のいい所はそのまま残しておいてほしい。 ・図書蔵書数が増えない。閲覧者席数は？ ・蔵書の多さ、レコード等音楽資料の充実が小石川図書館の魅力なので、蔵書は極力減らさないで頂けると有り難い。 ・p9:音楽関連図書、レコードやCDコレクションを生かし、それらを別々の部屋に収めるのではなく、ワンフロア全部を音楽フロアとして有機的に展示してはどうでしょう。例えばクラシックなら、ある作曲家のレコードやCDと関連書籍、楽譜などを近くに配し、本を読みながらレコードを選ぶなど。また、レコードプレーヤーが自宅にない人もいますし、スピーカーで気軽

	に鳴らせる視聴室があってもよいと思います(防音のため地下を活用)。また、フロアで大きくない音でスタッフの方がセレクトした音楽を常に流していてもよいかもしれません。 ・P8「課題」の図書館部分で、(2)蔵書能力の強化が掲げられていますが、P9「蔵書計画」を見ると、現状 181,721 冊、目標も 182,000 冊となっており、全く蔵書能力が強化されていません。 ・5 番コートをよく利用しますが、図書館の影で暗いなど日照の問題は感じたことがありません。今後の蔵書増や活用の発展も踏まえて、十分な容量を確保してください。 ・(図書館)・蔵書数がほとんど増えずして何の為の改築か。(資料数に至っては減少している)もっと「図書館機能の充実」を念頭に置いた改築計画を立てて欲しい。 ・収容点数について 文京区に関する書物、文献は減ることはなく増えていきます。そのため、収容点数のキャパシティは現在の 2 倍くらいの余裕があっても良いぐらいと考えます。 ・図書館としての蔵書も、各館毎に住み分けをしている事情は理解していますが、それにしても小石川図書館はエンタメジャンルが少ないです。特に外国小説が少ない。借り出しが多いのは日本人作家のベストセラーの旬な小説かと思いますが、そういう本が読みたい人はご自分で買えばいい。ベストセラーの単行本を何冊も仕入れても予約でいっぱい書架に並ばず終わりますよね？そのうちに文庫化されますし。昨今町の書店が閉店していて、書棚で本を選ぶ行為ができなくなりつつあります。そんな今だからこそ図書館ならではの役目を果たして欲しいです。ロシアや南米や中国など、普段知らない国の作家をもっと紹介して欲しい。眺めて楽しく、本を手にとってみたくなる、知らない本や作家と出会えるワクワクする場所であって欲しいです。 ・現在も本をお借りして読ませていただいています。図書館で見つかる本はとても少ない。WEB で検索して他の館から取り寄せてもらってカウンターに取りに行くだけの事が多いです。それでは図書館なんて作らなくてもどこかに大きな書庫を使って、受け渡しカウンターだけでいい、という事になりませんか？とにかく、図書館で借りたくなる本が置いていないように思えてなりません。全集を所蔵して飾って置くだけなら意味がないですよ。文庫を置くスペースを増やして下さい。翻訳が何通りか出ている作品は読み比べできるように各種置いて欲しい。なんだったらミステリーが充実しているのは本駒込、SFは真砂、漫画は水道端、絵本は湯島のように色を鮮明にするのも面白いかも。魅力的な施設となりますよう、お知恵を絞って下さい。文京区の真ん中にある小石川図書館が魅力的になる事は文京区のレベルがアップグレードする事だと思います。頑張ってください。楽しみにしています。 ・P8-9:小石川図書館の現在の資料保管数は図書、視聴覚ともに古今東西が様々揃っていて大変素晴らしい。とても使いやすく区民として助かっています。是非、公共のアーカイブ機能としてマイナーで人気のない作品も残していただく。 ・11 将来の拡張可能性や図書館集約、区内他館に比較して大きな土地を得ていることを考慮し、収容冊数を野心的に増やしては？ ・(p.31 図書館における機能・サービス)図書館の蔵書目標をもっと高めにした方がよい。蔵書は減ることはないと思われる。現状に比べほぼ同等の蔵書数を目標としては必ず蔵書数が足りなくなることとなり、現在の二段式開架書庫のような事態になる可能性が高いのではないかと。蔵書の数としては現在の 1.5 倍程度を最低目標として(開架率は 50%でも問題ないと思うが)、計画する必要があると考える。また、視聴覚資料は図書館自体で視聴ができるようにすることが望ましいと考える。 ・p32 表 7-4 蔵書計画(図書 現在:181,721 冊 目標:182,000 冊、視聴覚資料 現在:42,720 点 目標:42,000 点)、p26 図書館における課題には「蔵書能力の強化」とあるが、現状維持となっている。共同書庫が設置されても問題解決には程遠い。理解不能。図書館は現在は 5 階建て。複合施設も同様に 5 階建てにして蔵書スペース等の充実を希望する。 ・P9、蔵書計画について、図書館が新設されるにもかかわらず、蔵書数の増加がわずか 300 冊であり、さらに、視聴覚資料が減るとするのは、区民の図書館利用による情報へのアクセ
--	---

		スを軽視している。図書館のスペースをより多くとるべきと考える。 ・次におどろいたのは、せっかく図書館を作り直すというのに、目標とする蔵書や資料の数がまったく増えていないことです。開架率 77%から 50%、それが「目標」とはどういうことでしょうか？「社会環境の変化に伴い、利用者の閲覧・学習環境の整備や ICT 化などが求められる中、今後、これらのサービスを継続的に提供していく」そのためにゆとりのあるスペースが必要とありますが、(P32)そのことと蔵書数増の目標「0」というのとどう結びつくのかわかりません。改築するせっかくの機会です。もっと図書館にゆとりあるスペースを確保するような設計を考えてほしい。そのためには、テニスコート 5 面という前提から考え直さなければなりません。テニスコートの利用者は年間 47,158 人(P6)。しかし小石川図書館の来館者は年間 189,230 人(P8)一貸出もふくめれば全区民がその対象です。本屋さんにはもう置いていない本を図書館で探して借りて読む、自分では買えない本を図書館で借りて読む。図書館は私たちの大切な生活の一部になっています。そのために蔵書の充実が絶対必要なのです。 ・p.20(3) 図書館に関する主な意見①現在の図書館の使われ方について 「限られた開架スペースの中で、新刊図書が利用者の目に入りづらい状況にあることも考えられます」とあるが、新刊図書については文京区立図書館全体で対応すればよいので、相互貸出サービスの周知を図れば足りる。
4	資料の開架・閉架・排架	・(パネル⑨)開架率が 77.4→50%に下がっている部分ですが、本棚の間を歩きながら思いがけない本に出会う楽しみがへってしまうので閉架率を下げすぎないようにして欲しい。→説明員さんから、立ち入りのできる書庫を検討中とうかがいました。ぜひ導入して下さい。 ・絵本のコーナーの見やすさ、何かイベントが催せるスペース ・34ページ「3.図書館における機能・サービス」についてです。ここ最近は、オンラインでの検索・受取を便利に使っておりますが、それでも、図書館に行きつて棚を眺めながら何か面白そうな本を探したいという気持ちが根強く残っております。おかげさまでオンラインで探せますので、物理的に本をたくさん置いていただかなくても大丈夫です。「くつろぎながら読書できる空間の提供」はぜひお願いしたく存じます。 ・文の京というのに開架率を下げる案が出たことに驚いています。インターネット予約が増えていることで開架率を下げる根拠になるのかも知れませんが、特に子供はインターネット予約を自ら使えませんし、色々な本が並んでいることで見て選ぶ体験ができると思います。テニスは競技人口がかなり限定されますし、特定の層に阿った改悪案に見えます。 ・<図書館の開架スペースにある本を 5 万冊も減らすことに反対です。>(P32 の内容について) 報告書の中で、蔵書数は現在も改築後も 18 万 2000 冊で変わらないように見せていらっしゃいますが、開架スペースにある本は 5 万冊近く減ることになるかと思います。図書館ユーザーにとって、蔵書数よりも実際に手にとることのできる開架スペースにある本の数の方が大事です。偶然出会える本にも出会えなくなってしまいます。 ○開架スペースの冊数(現在) 約 14 万冊(蔵書数 18 万 1721 冊×開架率 77.4%=14 万 652 冊) ○開架スペースの冊数(改築後)約 9 万冊 (蔵書数 18 万 2000 冊×開架率 50%=9 万 1000 冊) 改築をされると聞いたときには、本が増えるかと思って子どもと一緒に喜んでいましたが、逆に 5 万冊も開架スペースの本が減られると聞いて驚きました。文京区という「文」を大切にしている地区で、かつ多くの文豪の生誕地でもある場所で 5 万冊も手に取れる本を減らすことを悲しく思います。 ・開架書架のあり方は見直すべきでしょうが、それこそ地下を使うなどして、採光のできる場所は極力開架などに充ててほしいと思います。 ・開架率を減らさないで済むよう、図書館の面積を広げて下さい。閉架も棚を可動式にして

	閲覧可能とすると伺いましたが、図書の有効活用の為にもやはり開架率は維持していただきたいです。 ・(P32)開架数を減らさないでほしいです。小石川図書館は収蔵数、開架数が多いところが良いところで、近くにそのような図書館があることを誇りに思ってきました。開架数77%を50%に減らすとのこと、本に出会う機会が減ってしまうのは困ります。端末検索では知らない本になかなか出会えません。書庫について、本を選ぶ時に図書館の中を本を持って歩くので、書庫は一部開架以外も本を持った人がすれ違えるように、そしてあまり上下動や飛び飛びの場所にならないようにしていただきたいです。 ・(P32)図書館の開架図書の減少は必要ですか？全体を通して、公園・図書館よりも、テニスコートが優先されているように感じます。 ・p10:開架図書が減る分、ぜひ閉架書庫に入れるようにしてください。スペース不足であれば、神奈川県立図書館のように可動書棚を採用するなど。 ・開架率が下がることにも問題を感じます。ネット上での本の購入や電子媒体での読書が進んでる昨今だからこそ、開架で「出会う喜び」「思いがけない本とめぐりあう驚き」を演出することに図書館は注力してほしいです。展示にできることには限られています。それより開架をきちんと確保して下さい。 ・小石川図書館はよく利用しているので、一般図書の開架率は落とさないで欲しいし、図書館の充実をはかって欲しい。 ・図書館の建物が一階少なくなるので図書館としてのスペースが減少する。児童書以外の開架率低下は図書館としての本来の機能を減少している。自分で本を探してこそ図書館であると思う。開架率の現状維持を希望する。文京区内の図書館の数は限られてる。 ・資料「竹早公園・小石川図書館一体的整備基本計画(中間のまとめ)」についての意見 私は小石川図書館(以下「図書館」という。)を利用している者です。上記の中間のまとめについての図書館の「蔵書計画」(⑨頁)の資料では、改築後の図書館の開架率がどの程度変化するのは不明であり、意見を述べることはできません。⑨頁の「蔵書計画」の表の現在欄の開架率は「77.4%(雑誌以外)」とされています。これに対し、目標欄では「50%程度(児童書は 90%程度)」と記載されています。しかし、この記述では、開架率は単純に 27.4%(77.4%－50%)減少するということではできません。目標欄も雑誌を含むか含まないかを確認することができません。仮に含まないとしても、児童書については開架率を現在欄の100%から 90%に引き下げるという意味なのか、現在欄も 90%であるが目標欄も90%を維持するという意味なのかその他別の意味なのかについて判断することができません。蔵書数については、「蔵書計画」の欄外※で雑誌を含むと注記されていますが、雑誌数の概算数が示されておれば、雑誌と児童書以外の書籍(「一般書籍」という。)数の概算を掴むことができます。⑪頁の「複合施設の施設規模目標」では、閉架書庫のうち図書は 9.2 万冊、これとは別に共同書庫として 5 万冊が記載されています(合計 14.2 万冊)。この共同書庫は、開架書庫なのでしょうか、それとも閉架書庫なのでしょうか。そもそも共同書庫とは、図書館と別の組織(機関)とが共同で持つ書庫なのでしょうか。⑨頁と⑪頁の関係が明確になるような資料を提示していただきたいと思います。現在の図書館施設は、⑤頁で示されています。延床面積は 1993.5 m²(地上4階地下1階)です。⑫頁は、立体都市公園制度を適用しない場合の概要を示しています。⑬頁は立体都市公園制度を適用した場合の概要を示しています。⑫頁では、図書館として使用する階の平面図が示されています。しかし、m²数は示されていません。⑬頁は、延床面積は示していますが、図書館として使用する床面積は示していません。建替えにより一般書籍の開架率がどのようにになるかという点について、どのように考えているかを明確に示していただきたいと思います。私は、新しい図書館における一般書籍の開架率が現在よりも減少することに反対します。図書館を建築し直すのであれば、利用者の利便を向上させる(開架率を上昇させる。少なくとも現状を維持する。)ことが前提でなければなりません。 ・「第5章 一体的整備に向けた課題/2 図書館における課題/(2)蔵書能力の強化、利用しや
--	---

		すい書架配置への対応」について 「資料を探しやすい書架の配置」とあるが、配置で工夫すると面積を取って閲覧席減少につながるのでは、見やすく詳しい案内板を多く設置する・床にも案内を記載する等の努力で代替できないだろうか。そもそも、分担収集方式の文京区立図書館において小石川図書館は社会科学(法律・教育)、音楽、日本文学(古典・詩歌)を担当しており、その性質上資料数が多くなるのは当然のことであり、開架面積と閉架面積を減らす方向性での「資料を探しやすい書架の配置」は行って頂きたい。もちろん、一部の古く利用数が極少な資料は水道橋図書館にある区立図書館が共同で使用する書庫(共同倉庫)に移管することもやぶさかではない。 ・図書館の多様な使い方(バリアフリー、会話 OK、音楽鑑賞など)に対応する方針には大いに賛同しますが、現存の小石川図書館の最大の強みは蔵書の多くは開架にあることです。建物の構造は確かに複雑ですが、開架になっていること自体がユーザーにとって非常にありがたいことです(中間まとめではまるで悪いことのように書かれているのですが)。蔵書の大部分が閉架書庫にしまわれてしまうとその良さが失われてしまい、蔵書面での図書館機能が大幅に弱体化してしまうことになります。文の京としてあっていいものではないでしょうか。バリアフリー対応との両立が難しいなら、図書館の広さを増やせばいい。まだ計画段階だからできるはず。 ・子どもの本は一ヶ所にまとめて、大人の本は階をばらばらに分けるのではなくて、色々な部門の本を同じ階にまとめて並べてほしいです。椅子とテーブルもできれば数多く用意していただきたいです。
5	閲覧・学習スペース	・小石川図書館には家族で子供が小さい頃から大変お世話になっております。建物が古いのは仕方ないと思います。予約サービスも大変使いやすいです。息子がよく自習させていただくのですか、人気で座れないこともあるので、もう少し座席数があると嬉しいです。 ・(P.35 閲覧・学習室について)様々な事情で図書館で勉強する必要がある児童・学生もいますので、記載されている通り「静かに集中して読書や学習を行うスペース」の確保は重要だと思います。1Fは公園との移動に頻繁に利用されるとおもうので、2Fに閲覧室を設け、自動ドア等で遮音できるようにしていただきたいです。 ・学習スペースを、今と同じかそれ以上確保いただきたいです。 ・自習室の拡充 ・自習室を充実してほしいです。 ・閲覧席にしっかりとしたパーテーションを設置していただきたい。ワンフロアいっそ自習などが可能なスペースにしても良いのではと思った。難しいとは思いますが、ご検討よろしくおねがいします。 ・(P40)児童ゾーンに、子ども向けの読書・勉強スペース(机とイス)を作ってあげたい。夏休みの調べるコンクールの調べ物など、YA や一般スペースではない小学生向けの勉強スペースがあると小学生にとって便利な居場所になると思われます。 ・図書館エリアについて、スペースが増えていることは了承したがどのような作りか今後子供さんのコミュニティルーム会議室等はどうなるか。 ・本を読みながら、ゆっくりと出来るコーナー、椅子、テーブルが、もっとたくさんあったらいいな~いつも思います。学生さんが勉強する部屋とは別に、おさない子供さんから、お年寄りまで一緒にくつろげる場所が、欲しいです。 ・子供・中高大生が図書館で勉強できるスペースは確保してほしい。 ・図書館は閲覧スペースを充実させて欲しい。 ・図書館は個別の自習スペースの充実を希望します。自習スペースはしっかりと仕切りとスペースの確保がされ、配線設備もつけてもらいたいです。本がとても探しにくいので、ジャンル別に分かりやすい配置を望みます。 ・図書館をもっと使いやすくしてほしい。自習室を増やすなど。 ・図書館の機能、閲覧席の数などを減らさないでほしい。

	・グループ学習室は必要ですか。学校が担うべき役割では？ ・現在はスペースが限られていることもあり、居心地がいいとは言えません。ネットで手続きし、借り出しや返却が済むとさっさと引き上げます。しかし、静かにゆっくり本を読む場はぜひ欲しい。席を充実させると、勉強コーナーになってしまうのはある程度は仕方ないが、そうならないコーナーも設けてほしい。 ・学生や一般人が利用できる自習室や現状のようなホールとかも残して欲しいです。 ・中央大の 2F に、中高生の学習スペースができました。うれしかったのですが、あのスペースは、小石川図書館の 3F のかわりにはなりません。1F も同じフロアも騒がしく、集中することはできません。。中高生のエリアを中央大 2F に移したから図書館は小さくてもよいのだと考えていらっしゃるなら、それはまちがいだとはっきりと言わせて下さい。静かな学習室を、十分に設けて下さい。お願いします！！ ・子供が小石川図書館の学習席で勉強することが多く大変お世話になっている。是非、現在の席数は維持して欲しい。他の真砂、千石等の図書館には殆ど学習席がない。 ・中央図書館のような、窓際に閲覧席を。お子さん(公園で遊ぶ)の様子が確認できる。高齢者や視力に不自由な人に、自然光の明るさは、ありがたい。 ・(読書・閲覧)電源があって時間がしでも集中して読めるスペースがあると…。 ・図書館は、あまりにも古いので、もっと閲覧しやすい空間や、大人も資格の勉強など、これからの世の中に向けてスキルアップの勉強ができるスペースがあったら良いなと思います。 ・よく考えられた計画だと思います。以下の点をご考慮頂けると幸いです。 壁沿いの個人席配置(PC席、非PC席)図書館をよく利用する者としては真砂図書館の様に窓・壁沿いに個人席を配置して頂きたいです。 1.感染症対策 2.書架利用者によって集中が途切れない(現在はそれが理由で真砂を利用している)3.直射日光回避による収蔵物の傷みの軽減 4.PC 席のコンセント確保の容易性以上の効果があると考えます。 ・(パネル⑩)閲覧・学習室→壁で仕切る室→ガラスで仕切る室 ・(P22)本をよみえらべて、今のリサイクルコーナーものこって、ミニテーブルなどで自由研究やグループ学習なども出来る場ができてほしいです。明るい読むスペースがほしいです。 ・図書館における学習スペース及び閲覧スペースを増やすべきである。小石川図書館は、特に土日は学習スペース及び閲覧スペースの座席が不足しており、満席となることが常態化している。図書館本来の機能を鑑みても、学習スペース及び閲覧スペースを増やすべきであり、座席数や広さを減らすことはあってはならない。 ・文京区は文の京なのに図書館の設備が他区より見劣りする。蔵書は充実しているので、自習スペース、子ども用のスペースなど区民として誇れる設備にしてほしい。 ・p.21⑫新しい図書館に望むもの:この項目で注意すべきは幼稚園小学校中学校生の学習についての行数が多いことである。大人も勉強することは忘れてはならない。小学生中学生は自身が所属する学校の図書室で学習できるが、大人が学習できる文京区立の公共施設は図書館を除き無いのである。面積が十分に確保できていない小石川図書館で小中学生専用席のような特権席を設けるのは辞めて頂きたい(大人専用席も同様である)。つまり、利用者の年齢的な属性ではなく、会話のできる環境を利用したい者と静かな環境で利用したい者といった属性で分けて頂きたい。 ・図書館を広く充実させて欲しい。学習席の増加など。 ・本日目白台図書館を利用しましたが、学習可能機能は「無い」とのことでした。この計画を機に、図書館のあり方を考え直してほしいです。区民が一生かけて学ぶ場所にして下さい。 ・館内のいろいろなところにソファ、腰掛け、丸テーブルなど、ちょっと読書、休憩、仲間と談笑など、ゆるく過ごせる工夫をぜひお願いします！ ・図書館には勉強スペースを作してほしい。子どもと本を読む閲覧スペースも充実させてほしい。また、現状は子連れ以外の人が閲覧するスペースが狭いため拡張してほしい。
--	---

		・ゆっくりと親子で過ごす、本を読んで(勉強ではなく)過ごす場所は確保できているのでしょうか。
6	図書館内のレイアウト・採光・環境(静か・会話)	・子供から大人までが楽しめる図書館施設を求めています。図書館は一階に希望です。 ・聞くとところに寄ると閲覧席を地下持っていくと伺いました。やはり読書は陽の当たる所でしたいと思います。是非ご一考下さい！！ ・図書館の地下1階地下2階部分は陽も当たらず湿気もこもるのではないかな。今でも地下1階のホールはカビくさい。健康上も心配。 ・子ども用読書スペースは入口から段差のないように配置すべき。 ・(パネル⑫)図書館スペースの1/2 近くが地下になっています。うすぐらい図書館にならないで欲しい。 ・テニスコート利用者と図書館利用者はテンションがちがうというかノリがちがうと思うので、図書館の静けさが保たれるようなレイアウトにしてほしい。 ・書架はともかく、閲覧席、会議室、お話しの部屋等は地上にしてください。 ・1階は図書館として使い易くして下さい。余計な施設を入れないでほしいです。学習スペースは明るい階にして下さい。今の学習室は明るくてとても良いです。 ・図書館が分散するのは避けてほしい。 ・図書館エリアはテニスコート管理室とは分けて欲しいです。あまり雑多な感じになってほしくありません。図書館利用は静かにしたいので…。本を読みにきている小学生もいます。また、児童書コーナーは日の当たらない地下階ではなく、アクセスよく明るい場所である出入り口階(現状のように)が適切だと思います。 ・新しい図書館は地下が広くて地上は小さくなる可能性があるを知り、おどろいています。今の図書館が明るくて好きなので、その良さがなくなるくらいなら、建てかえないでほしいです。 ・狭い敷地におおくを求め過ぎの気がします。文教都市と謳われる文京区の図書館の貧弱な建物が以前から不満でした。多くの蔵書やレコードがあっても 縦に移動しなければならないのはとても不便です。江東区や埼玉県浦和市の図書館をご存知ですか？テニスコートのコート数を減らしても図書館の敷地を広げてワンフロアで完結できるような図書館にしてください。 ・地下図書館ではなく、1F をテニスラウンジにするのではなく、図書館機能を損ねずに採光の取れた便利な設備を。 ・2F、地下に分断するのは非常に使いづらい。子ども(ベビー)のイベントで地下に行っていたが、できれば明るいところで子どもイベントを行ってほしい。 ・図書館は1階に児童書コーナーがあるので、子どもたちにも利用しやすい点が気に入っています。建て替え後も1階が良いです。 ・地上にある明るい図書館が希望です。 ・図書館の利用者数の多さを踏まえると、新しい建物の1階部分なども図書館メインとすべきでは、と思います。 ・図書館は、お年寄りや子どもも利用しやすいよう、現在のように1階に、大人がゆったり座れるスペースと幼児の小上がリスペースがほしいです。 ・図書館は子供からお年寄りまで利用するからこそ、多層階でエレベーターを設置したからではなくゆとりある施設になるようにと思います。 ・2F、3F 自習室(読書、学習) ・図書館のB2階には更衣室、シャワー室(1階じゃないほうがいい)、座れるカフェ、B1階にはくつろげたり、飲食スペース静かに勉強できるスペースで、1階は今のままだいいです。ぜったいカウンターや子ども用のコーナーは1階に広くあるといいです(今のこうぞう)。カウンターの場所をもしかえるんだったら、全部の階に少しずつあるとうれしいです。 ・図書館一階は色々な人が利用するという事にすればいいように思う。 ・テニスをする人はみな健康な方なのでクラブハウスは2階で十分、絶対に児童書コーナー

	は一階にあるべき、エレベーターなどに乗ることなく、ベビーカーや小さな子供が入りやすい図書館にしてほしい。 ・図書館は明るいのが基本なので地下2階の場所には反対です。 ・来館者の立ち入れる書庫を地下に押し込めず、明るく静かで外の緑を眺めたりできるような空間を維持して下さい。貸出が多いことから図書館で過ごす人は少ないとの判断で他の機能に振り分ける案のように拝見しますが貸出も図書館での憩いの時間です。1冊ずっと閲覧室で読まない場合は全て貸出という表現になりますが、貸出は受け取りだけではなく、書架を巡り、様々な本を見て、拾い読みしたり、外の緑を眺めたり楽しみながら過ごす時間です。ネットや書店では得られない図書館ならではの豊かな時間です。明るく静かで外の緑を眺めたり、座って拾い読みしながら本を選ぶよう維持して下さい。 ・現在、確かに天井の低い部屋などもあり、居室の工夫は必要だと思うが、建物の地下深くに本を押し込めるのはやめてほしい。日のあたる居心地のいい空間にしてほしい。 ・小石川図書館のメインフロアは1階が良いと思います。バギー利用の方や高齢者などエレベーターを利用する事なく出入り出来るように。 ・資料では図書館の児童コーナーが上の階にありますがベビーカーがあると階の移動はとても不便に思われます。エレベーターがあるにせよ利便性を考えるならば階の移動が必要ない場所が好ましいです。正直テニスが随分と優遇されているのではと不信感がある案でした。今回こうして意見を送りますが形だけ集めるのではなく考え直して頂きたいです。よろしくお願いします。 ・(子どもスペース)建物の入口が下の逆側になるとしたらそのB1の部分なのか、あるいは自転車をつかう親も多いけれど、1Fから入ってゆっくりするスペースもいかなと考えている。B1だと日が入りにくいけれど声を出してもいいかなと考える。 ・p11:地域に関する資料を多目的スペースに配置するのはとても良いと思います。兵庫県明石市図書館が好例と思いますが、月替わりなどでテーマを決めてそれに関する貴重な資料を展示したり、自由に持ち帰れる各種パンフレット、区や姉妹都市の観光パンフレットなども並べるとよいと思います。 ・小石川の場合、現状も児童書コーナーとYAが大きく離れています。子どもの発達段階を考えると(特に個の多様性を考えると)両者はゆるやかにつながる空間配置を工夫していただきたいです。 ・図書館は子どもたちから大人、お年寄りまで気軽に利用できて、とても重要な施設です。公園でお友達と遊んだり、図書館に行ったりと自分のタイミングで往復する子どもをよく見ます。公園と図書館(特に子どものコーナー)の行き来をスムーズにしてください。お年寄りの公園からのアクセス性も同じく重要です。 ・現状の「入り口を入るとすぐ図書館」というのを変えないでください。歩くのが大変という状況の人もいるのです。今の建物を変えないでください。 ・施設内の配置も地下2階から地上2階まで分散させず「図書館」として集約させて欲しい。 ・子供と図書館を利用する時、公園とバリアフリーで繋がっていると大変ありがたいです。(妹がベビーカーのことも多々あります) 本案では図書館が地下と二階に分裂しているようで、利用が難しそうです。 ・(土地利用計画について)日々、図書館を利用させていただいています。図書館の機能が2階から地下2階まで、4つのフロアに分散されるようですが、資料を探すのに階の移動が多いと、利用が大変です。現在も、特に高齢者は2階以上の利用はあきらめてしまうこともあります。地下2階はバックヤードのみにするなど、利用者が使う範囲を、せめて3つのフロアにおさめることはできないでしょうか。バリアフリーでエレベーターは設置されるのかもしれませんが、待ち時間が長いとビジネス利用の人などは使いにくく、結局階段利用がメインとなりそうです。多様な方が利用する施設ですので、おしゃべりしながらゆったり過ごしたい小さいお子さん連れ、静かに勉強したい学生さん、長時間過ごしたい高齢者、時間がなくサッと探したいビジネスマンなど、いろんなニーズを具体的にイメージしていただき、それぞれに合ったスペースを作っていただけるとありがたいです。テニス利用者のように、複
--	--

		数人でにぎやかに使用する方々ばかりが占有する施設にならないよう、ご配慮をお願いいたします。 ・(P30-42)小石川図書館の改修が、テニスコート利用者ばかりに配慮した整備計画に変容していて驚いた。複合施設は「図書館利用者空間が 3 フロアにまたがり、わかりにくい」や「地下 2 階の空間の採光・換気面の工夫が必要」との問題提起もある。 ・くれぐれも明るい図書館にしてください。今は本の背表紙を読んで楽しむスペースがありません。地方の大きな図書館を羨ましがっても仕方のないことですが、本のある環境を楽しむ経験を子供から奪わないご配慮をお願いいたします。本屋が少なくなっている現在、本の並んでいる環境は貴重です。今より図書館のスペースが狭くなることはないのですね？ 図書の貸出返却とテニスコートの受付が並ぶようですが、一番良い場所を取られた感があります。運動をして高揚した気持ちと、静かに活字を楽しむ気持ちがぶつからないように願います。施設への出入りはどのようになっているのでしょうか。テニスをする方々には心配ないでしょうが、高低差は気になります。文の都と謳っている区にふさわしい図書館を望みます。 ・図書室を利用する方には明るいところで本を読んだり、勉強したりして欲しいと思います。本を探したりすることもあります。どうして地下二階から 2F までに分ける必要があるのですか。1F、2F にまとめていただきますようお願いいたします。地下に図書室はやめていただきたいです。 ・児童ゾーンと図書カウンターは必ず出入口のある階に設置して下さい。子供連れ、ベビーカーでいらっしゃる方たちにも便利です。以前、児童ゾーンの奥まった場所で痴漢を見たことがあります。(親御さんはカウンターで手続き中、一人になった女児のスカートをめくり体にさわろうとしていた/20 才前後の男性)児童ゾーンは人の目の多い場所に設置してこのような事を防いで下さい。 ・計画図を見る限り、図書館スペースが分断されているように感じました。 ・傾斜の土地を活かしてといえは聞こえはいいですが、地下に当たる階層はどちらにせよ窓もなく暗い訳ですよね。ならば、今 4 階で「音漏れを気にしながら」行っているレコード演奏会や映画上映を行えるホールを地下に作れば良いのでは？ 現在文京区には 1 軒も映画館がないですね。それも文京区の残念な点です。定期的に映画上映会が開かれたらとても嬉しいです♪ ・閉架書庫等は地下でよいと思われるが、開架・閲覧等は日光が入るような工夫が必要と思われる。 ・図書館入口が地下 1 階(道路レベル)となっているが、外光が十分取り入れられる設計になるようにしてほしい。 ・(パネル⑨)項目:子どもが過ごしやすい空間/(全ての人)→子どもの声を許容し、子育てしやすい Space ほしい。1階 ・子連れでも図書館を使いやすくして欲しい。公園側から図書館に入った時に、階段を使うということがないようにして欲しい。せっかく作り直すのなら、図書館の規模を大きくして欲しい。
7	図書館の設備・サービス	・自動貸出機がほしい。 ・貸出機で借りたいです。 ・自動貸出機があると助かります。 ・(P22.新しい図書館に望むもの)自動貸出機がほしいです。毎週貸出の利用をするため、司書さんも利用者も手間があるので、両者助かると考えます。導入を検討してほしいです。 ・今後の図書館をもっと多面的な施設にしていく計画でしたら、今から活用を始めるのはどうでしょうか？例えば4Fの会議室を地域活動センターのように貸し出すとか。読書会、リブリオバトルの会など、利用者主体のイベントを積極的に行ってはいかがでしょうか。図書館側が図書館を活用する気がないと、新しく作る図書館に多様な魅力は生まれないのではないかと、という気がいたします。

	・荒川区ゆいの森のようなエスカレーター、広いトイレ、自動手水栓、学習スペース、バス停近くも返却ポスト。 ・具体的な要望事項としては、P37にあります、ねころびスペースは十分に広く確保して頂けると幸いです。乳幼児は座席等使えず、そこでしか過ごせないものの、現状の広さでは小学生が動き回っていて危ないです。ねころびスペースのルールメイクをするか、広さの確保をご検討いただけますと幸いです。お手数をおかけしますが、どうぞ宜しくお願い致します。 ・図書館の児童ゾーンに子供用トイレ等の設置を予定しているのは良いと思う(p.38)。共有スペースにもトイレがあるが、どのトイレにもおむつ替えスペースやチャイルドシート、授乳スペースがあるとより有難い。また、共有スペースは施設の複合化により多種多様な人の利用・利用者数の増加も想定されるため、子連れの図書館利用者が焦らずゆったりと利用できるよう児童ゾーンには子供用トイレやおむつ替えスペース等だけでなく大人(親)も利用できるようにしてほしい。 ・1 図書館は老若男女、全ての世代の人が出入りしやすい場所なので、「文京区コンシェルジュ」を配置して、いつでもよろず相談を受けて必要な行政サービスにつなげるようにしたら良いと思う。 2 ホールをもっと活用して、映画やミニコンサート、一般の人(プロでない人)の発表会会場などとしても気軽に使えるようにしたら良いと思う。 ・(第9章)図書館の開館時間に変更がなく、現行通りなのは大変助かります。 ・トイレにウォシュレットがほしい。気がるに新しい本のリクエストを出せるようにしたい。 ・民間に営業管理(東京ドーム)をやっていくのだと思いますが、まずは図書館がメインの施設と運営を考えてほしい。図書館のエレベーター設置はもちろん、利用が多い幼児学童が1階から入りやすい(自転車置き場も必要)ことが大切です。「文の京」です。文化の、子の育成のほうがまず先のことです。小石川図書館の内容、テーブルやいろんなもの豊です。図書館は高齢者も学生も多く利用しています。幅広い意見をさいてほしい。映画会とか読みきかせ会とか今あるものがもっとひらけるように、内容ある図書館にしてほしい。本などの安全力管理の場所もしっかりつくって下さい。 ・小石川図書館、布の絵本を制作する会、に所属するボランティアメンバーです。所属は9年目になりますが、おそらく、この会は継続30年を超えるボランティア団体です。原点は、同じく文京区水道端図書館の同じ会、そして、小石川図書館でも同じ活動をしたい、との、当時の館長さんの意向で、小石川布の絵本の会が始まった、と聞いています。制作した作品は、小石川図書館児童コーナーに置かれ、たくさん子どもたち、保護者様方に手にとっていただき、又貸し出し等もあり、喜んでいただいていると思っています。私自身のことを言えば、子ども6人居ますので、最後の娘が小学生になるまで10年以上待つて会のメンバーになりました。作品を知り、作って活動する会を知り、自分も作りたいと思っても、10年以上かかりました。待つて待つて、それでもまだやりたくて…本当に大事な会です。8年在籍していますが、その間、小石川図書館にエレベーターがなく、4階まで自力で階段をのぼる事が苦痛になったメンバーがやめていきました。今回、図書館の建てかえの話があがったときは、エレベーターのある図書館になる！と喜ぶ気持ちでした。残念ながら説明会への参加が叶いませんでしたので、書面での意見で失礼いたします。 布の絵本を制作する会(ボランティア) 活動 毎月第1・第3金曜日 9:30~11:30 小石川図書館 4階会議室利用 資材、道具等を会議室内、倉庫保管してもらっている状況。 基本計画資料では、上記した活動がはたして継続できるのか？がわかりませんでした。活動の場所、資材、道具保管場所の確保ができるのでしょうか。又、建て替えた時に新図書館ができる訳ですから、小石川図書館は、その間こういった形での運営になるのでしょうか。小さな意見ですが、今後も未永く活動を続けてほしいボランティア団体ですから、活動が難しくなる事は、メンバーだった方々、また今後の子どもたちや、私のような活動をしてみた
--	---

	い方々にとって、困った事になりますので、どうぞ建て替える計画には、ご配慮いただきたい、と思いました。 ・(図書館について)日頃よく利用していますが、さすが文京区民、いつも沢山の人が利用している様子がうかがえます。しかし、借りたい本の順がなかなか廻ってきません。(区内の図書館に何冊かあるのですか、人気の本だからでしょうか?)図書館の利用については、もっと講演会や映画会等の催しもの多くしていただき、サークルが利用できるスペースもあればと思います。勿論、閲覧用スペースも整備してほしいです。建物の周囲の緑も、またオープンスペースも必要と思います。他区の素晴らしい図書館の良さも取り入れていただきたい! ・図書館のインターネット閲覧ですけど、知る権利を奪う様な物(フィルタリングサービス)を敷かないで欲しいです。宜しくお願い致します! ・昔の児童図書コーナーは独立していて、自分の場所に思えたものです。今の図書館は幼児と親には配慮していますが、小学生には冷たいですよ?YA コーナーなんてひどいものです。勉強スペースのついでに設置されてるレベルですね。本好きの子供って本来は小学生だと思います。私が貪るように本を読んでいたのは10歳未満の頃でした。幼児のくつろぐ場所は図書館でなくてもいいと思います。お話会や読み聞かせイベントは大事だと思いますが、親子で座ったり寝転んで本を読むのはご自宅でやっていただければいいのでは?図書館は「自分の意思で、自分の趣味嗜好をみつけ育てる場所」であればいいと思います。親が子守で暇つぶしする場所じゃなくていいです。赤ちゃんコーナーは却って子供を遠ざけると思います。 ・図書館の読み聞かせスペースを改善してほしい。今は小上がりになっており、ベビーカーに乗せたままだと絵本が手に取れない形状になっている。また、ハイハイの赤ちゃんは転落するし、1歳児は靴を履いたまま登ったり裸足で降りたりして追いかけるのが大変です。2歳はイヤイヤが激しく、靴の脱ぎ履きが大変です。他の自治体の読み聞かせスペースも参考にしつつ、靴を脱ぎ履きしなくても利用できる良い形を模索頂けたらありがたいです。 ・中間のまとめはわかりやすく、ほぼ理解出来たと思います。図書閲覧スペースは、ネット対応可能な整備に加え、印刷可能なコピー機(有料)をぜひ設置して欲しい。アクセスしやすい施設は、時により防犯と路上生活者の居場所になりかねない。追い出すことも困難と思うので、他図書館の施策なども参考にベストな形にして欲しい。 ・HALLの刷新は必要だが、シビックセンターに立派なホールもあるので、大げさなものは不要。 ・(パネル⑤)小石川図書館4F・ホール・会議室:7年間1回使った経験もない。有効利用できるホールほしい(日本語教室) ・11-12 多目的ホールの利用効率を考えると、イベントのないときに壁で囲って施設するようなスペースではなく、室単位ではなくフロアごとの防音、公園広場側への開放などを検討しては。 ・幼少期、球技エリアの壁面をスクリーンにして映画上映してくれた事がありました。(人生で初めて観た映画だったかも?)いつまでも思い出に残る楽しい出来事でした。納めた税金で作るのだから広く皆にメリットのある場所を作って欲しい。 ・p.26(3) 児童や若年層等へのサービスの充実について 「主に10代の若年層の図書館利用が減少しているため、児童や若年層が利用しやすい図書館づくりを検討する必要があります」とあるが、この原因は10代の若年層は区外の中学・高校・中高一貫校に進学する割合が増えているので、文京区に滞在する時間が減っているからである。図書館の政策だけでなく、力を入れ過ぎてはいけな ・今まであったホールを利用すると、そのビンテージ感にワクワクします。おそらく今後もあの感じを取り入れたら若い方々も喜ぶだろうと思います。共有スペースで多目的ホールを設けていますが、いつもの椅子と机を並べて、色々使えるようにしたところになるのでは反対です。所蔵しているレコードやうれしい映画会を今後も行えるように是非して下さい。
--	--

		シンプルで平凡な作りは一見オールマイティに感じますが、味がありません。個性を出して下さい。 ・茗荷谷駅周辺における図書利用環境の活性化(昨年秋に提案したがコメントなし) 中央大学茗荷谷キャンパス開設にもかかわらず、駅周辺に書店がないなど、図書利用環境がととのっていないことが気になり。文京区立小石川図書館の改築計画があることとあわせ、周辺の図書利用環境を活性化させたい。 関連機関:【公立図書館】:文京区立小石川図書館、【大学図書館】:放送大学、筑波大学、お茶の水女子大学、跡見女子大学、拓殖大学、中央大学、国際仏教学大学院大学、日本社会事業大学、貞静学園短期大学【出版社】:樹林房(図書館関連の出版事業)【図書館サービス】:図書館流通センター(TRC) 課題:図書館の共同利用、図書利用イベントの共催 イベントの主題例:標記の標準化(ローマ字問題、論文作成にあたっての図書館側の助言)、図書主題の設定(件名付与の相異、配架位置の相異)、図書の紹介(新刊図書の書評、検索に役立つ書誌の紹介)、著者の評伝(文京区と関係の深い有名人の紹介)、図書の効果的利用(索引の利用、引用文献リストの利用)、図書館のコレクション(各図書館がもつ重要主題、特殊文庫の紹介) 追加提案 2024-06-02 中央大学キャンパス内の区立図書館施設の有効利用 周辺大学図書館の連携事業の事務局、書籍を配架しない図書館(デジタル図書館)としての機能(デジタル資料のオンライン利用など)、周辺住民による大学図書館利用の促進、駅周辺に書店を復活 ・本の運搬は、小荷物専用昇降機で運搬する。
8	図書館のバリアフリー、ユニバーサルデザイン	・小石川図書館をバリアフリー化してほしい。 ・エレベーターが設置されるので安心しました。 ・小石川図書館はベビーカーでも利用しやすいようにしていただきたいです。エレベーターつけばいいという話ではなく、本が好きになれるような明るい雰囲気施設になるようお願い致します。 ・エレベーター設置(高齢者が 3F、4F まで利用出来る) ・何階建にもなるようならエレベーターを設置してほしい。 ・図書館も良く利用しますが、年令と共に階段はきびしいです。年寄りも心おきなく行ける図書館を希望します。 ・小石川図書館は私が幼少の頃よりお世話になっているなつかしいところです。このたび新しく建てかえるというお話を伺い嬉しく思っています。沢山在庫がある図書館由、特別に困っている事は今の私にはないのですが、高齢の方は階段のみで辛いと伺っております。リニューアルされた小石川図書館は 2 階建てという事で、それ程不便もないかもしれませんが、ぜひエレベーターの設置をお願いしたいです。 ・エレベーターは、(利用者のも)かならずつけて下さい。車イスや足の不自由な方、うば車等の方にとって階段より、スロープの方が使いやすいと思うのですが?もし、災害時、停電時等、エレベーターの使用が不可になった時も、誘導がしやすいのでは!最近の非常な暑さ時、ゆっくり休憩できる場所が必要です。 ・階段は、建築基準法よりもゆるやかに設計する。エレベーターは 2 機が理想的だが、点検時に不便にならない計画にして欲しい。 ・2 図書館における課題 P26~28 施設の老朽化とユニバーサルデザインへの対応 手話言語条例、障害者情報意思疎通促進条例の施行に合わせて、聞こえない、聞こえにくい誰もが利用しやすい図書館にしてほしい。具体的には、カウンターの対応は、聞こえない、聞こえにくい利用者にも対応してほしい。手話通訳、文字通訳、字幕、筆談など。これらは、改築前の現在でも他の図書館でも求められる内容です。トイレ、エレベーターなど外界とのコ

		コミュニケーション、緊急放送などが聞こえません。字幕表示、緊急警報ランプなど館内の設備を聞こえない、聞こえにくい利用者に対応してほしい。受付やホールなど難聴者に役に立つ聴覚補聴システム、ヒアリングループやブルーツース Auracast などを導入してほしい。字幕・手話通訳投影モニター、スクリーンを設置してほしい。聴覚を補う感覚として振動があります。振動を感じられる装置を設備した音楽鑑賞室を設置して欲しい。映像に字幕を付与できる装置(音声認識技術による字幕アプリ等)を設置してほしい。聴覚障害を補うアプリを利用するために、WIFI が館内の隅々で利用出来るようにしてほしい。手話による本の朗読サービスを実施して欲しい。加齢とともに視力が衰えているので、明るい照明と書面の拡大機器の配置をお願いしたい。筑波技大や民間企業などで研究されている。
--	--	--

3 テニスコート(スポーツ施設)

No	論点	意見募集における主な意見
1	テニスコートの規模・面数	・テニスコート 5 面はテニス優遇すぎている。 ・全体を通して、現在提案されている区の計画に賛成です。テニスコートについては、今後高齢化の進行する文京区にあつては運動施設の充実が重要で、板橋区や北区などと比べても 2 箇所のみのテニスコートは不足しており、他の遊休地や学校を用いて更に面数を増加させるべきと感じます。 ・テニスコートは 5 面も必要ないと思います。図書館の1F をすべてテニスクラブハウスにするといったような、一部の人のためのものではなく、子どもたちやご年配といった地域のみんなのためのことを考えて下さい。 ・テニスコート 5 面の存続はありがたいです。 ・テニスコートがいないのでは(使わないし、あるにしても広すぎる) ・テニスコート使わないので無くていいと思います。 ・テニスコート 5 面必要でしょうか。テニス以外も使える多目的なものにできないでしょうか。 ・健康維持のため、テニスコートを利用させていただいて15年経ちます。団体登録もして文京区民大会にも参加しています。現在、テニス人口が増え、なかなかコート取りの抽選に当たらない状況です。5面のテニスコート確保は必須と考えております。どうかよろしくお願いします。 ・テニスコートの面数を減らすべきではないでしょうか？あの狭い敷地に5面横並び(しかもそのうち1面は縦にずれている)だとプレー中の接触事故・トラブルが十分に予想されます。3-4 面程度にして、他のスペースを充実させるべきです。 ・竹早テニスコートは今の面数を確保いただきたい。公園も今の面積を確保いただきたい。 ・テニスコートが5面は多すぎる。テニスコートの予約は取れない等色々御意見がありますができるだけ、多くの区民がテニスできる機会増やすよりテニス協会(硬式)としても努めたいと思っています。 ・テニスコートは縮小か廃止で考えてほしい。 ・テニスコートは 4 面にしてほしい。 ・(P40)テニスコート不要。 ・テニスコートは 5 面で良い。区のテニス大会やテニス関係のイベントに使える。 ・私はテニス愛好家ですが、テニスコートの 5 面確保にこだわる必要はないと思います。区民及び近隣住民の多くにとって本当に必要な施設の整備に努めるべきです。 ・文京区は他区に比較して公営テニスコートの面数が少ないので、少なくとも現状の 5 面を維持する設営を希望する。 ・テニスコート 5 面もいない。3 面で充分。(東京大学のテニスコートとうまくれんげいできないか) ・区全体でのバランスをとることが必要だと思います。区内でテニスコートがあるのは竹早、目白台の 9 面で、ほぼ予約が埋まっている状態ですが、一方で、目白台のフットサルコートの予約や六義園運動場はかなり空きが目立つ状況でした(6/10 に確認したところ、6/11～24 の予約は竹早テニスコートは 100%、目白台テニスコートは 99%が予約済でしたが、フットサルコートおよび六義園運動場は半分以上が空きがあり、後楽園公園少年野球場も 1/3 が空きがありました)。こうしたことから、竹早公園ではテニス専用のコートを最低でも 5 面を維持することが望ましいと思います。また、空きの多い運動施設については、利用目的・種目を調整していくことが有効だと思います。 ・5面もいない。もっと多目的に使える広場にしたらどうですか？図書館は図書館、運動施設は運動施設で分けるべき。 ・(P40)敷地の半分がテニスコートなのはさすがに大きすぎる。案のテニスコート部分だけでも小日向二丁目国有地と同等の面積。小日向台町小学校改築時の仮校舎建設に用いる等、区全体の取り組みにどう活かすかという視点を持ってほしい。

	・自分は利用していないものの、友人や子供のお友達など、テニスコートは幅広く区民に利用されており、一度壊したら再度作るのは難しいことから現状のまま残すことが望ましいと考える。バスケやフットサルはスポーツセンター等の施設や各小・中学校の体育館や校庭で実施できることからテニスコートを壊してまで作る必要は無いと思う。 ・テニスコートは4面で良いと思います。5面目はテニスコート/多目的ボール遊び場(カベ打ち場は?)。テニスは日頃見ているとソフト・硬式それぞれ2面・2面分けて利用している様にみられますが2面ずつ分けて東西方向にして日差しの影さようを考慮。 ・筑波大学東京キャンパスにテニスコートが 6 面位あって、以前使用されていた。今でも使用されていると思うが、テニスクラブの方々にも使用願を出してみても如何でしょうか。テニスコート 5 面は現在のテニス人口を考えると多過ぎると思います。目白のコートには 6 面あるので、夜間照明するなりして、コートを確認すれば良いと思う。 ・テニスコートは不要です。区外のマナーの悪い利用者も多く、再整備を期にぜひ廃止して頂きたい。 ・テニスコートの利用は多く、抽選の倍率も高いので5面以上、テニス目的のものと良いと思います。 ・テニスコートが広すぎるように感じます。調べたところ東京のテニス人口は 100 人あたり 5 人だそうで、万人に使えるものではないでしょう。私はテニスラケットも持っていないし一度も使ったことがないので、広い面積がとられるのが理解しかねますし、何も考えずに現状の 5 面を維持しようとしているように思えてしまいます。真砂図書館前の公園のように、幼児も遊びやすい公園にしてほしいです。 ・図書館のリニューアルには賛成ですが、テニスコートありきの今回の案は反対です。文京区のテニス利用者の人数からして、そもそも五面のコートは多すぎます。現況を残したいのであれば、せめて 4 面にしてクラブハウスもテニスコートの所に別にすべきです。テニス終わった人が共用スペースに入るだけでも騒がしさは予想できます。 ・公園はテニスコートが大半で、他のスポーツや遊びをする人は使えず子供のころから残念に感じていました。ナイター設備など設置及び管理費用が高く、流行らなくなった時にも負担になります。利用するのは区民の一部の方です。区外の方の利用も疑われると HP にありました。テニスをする方はお得に利用できる所以利用率は高いと思いますが、テニスが趣味でない区民には使えない設備です。テニスコート付常設備や終わってからカフェで集う場のために図書館を削らないで、テニスコートを減らしてそのような用途や他の用途に充てテニスをしない区民も利用ができるような費用の使い方の方が良いと思います。 ・テニスコート 5 面もいりません！区外利用者がかなり多いはずですので調べてください。調べてご報告下さい。子供たちのボールあそび場作ってください！！！！テニスコートを残すなら小日向台町小などの改築用の土地として利用させてください。 ・テニスコートの利用者は大学生～大人が大半だと思うが、テニスコートの占める面積が大きすぎる。面数を減らすことも検討してください。 ・この狭い区内に区の施設としてテニスコート 5 面はいかれていたとしか思えません。昔テニス部でしたので老若男女できるテニスというスポーツ自体は素晴らしいと思いますが、逆にそれを押し通そうとしているところが恥ずかしいです。 ・週に2回ほど文京区の仲間とテニスを行なっています。年に4回ほどテニス区民大会にも参加しておりテニスコートが無い生活は味気ないです。健康にもよいですし、たくさんの方がテニスを楽しんでおりますので、可能な限り面数は残しておいていただきたいです。よろしくお願いいたします。 ・テニスコートは最低でもテニス専用のものが5面あるとよいと思います。現在の5番コートのように、コートのうち 1 面は独立であるとよいと思います。球出し練習や初心者練習、小さい子供との練習などに便利だと思います。 ・竹早コートの面数を増やしてほしいです。 ・竹早コートを利用している者です。整備するのは良いですがテニスコートを 5 面は必ず必要ですので、大会も年 6 回あり、減らされては困ります。大切
--	---

		・竹早テニスコートの予約を取ろうと思ってもほとんど取れません。整備の際に面数の増設をお願いします。 ・竹早テニスコートは稼働率が高く、区内には他に目白台に4面あるだけなので、コート予約がほぼできない状態が続いています。テニス専用コートとして5面維持は最低限確保していただきたいと思います。利用状況から考えて可能であれば、1面増設して6面にさせていただけるとよいと思います。 ・現況テニスコートは、住宅地に配慮され、よく考えられて作られていると思う。5面並べる案は、公園が住宅との緩衝材になっているのが無くなる案である。住民の了承は得られているのでしょうか。現在の5番コートは、囲われており、子供と一緒に使う時は、非常に有難い。無くなるのは残念であるが、図書館を横に広げなければならぬのなら、仕方がない。その結果4面になってしまう。今でさえ予約が取りにくいので、反対の意見も多々あるでしょうが、2時間制を1時間制又は1時間半制にする工夫もあって良いと思う。 ・テニスコートは5面→4面とし間隔をあける。 ・他区との比較でもテニスコートが多すぎ。 ・いつも、竹早コートでテニスさせていただいております。緑の多い環境の中、有難いです。コート5面は是非残していただきたく、宜しくお願い致します。 ・テニスコートは現状維持のみならず、利便性の大幅な向上が図られている。しかし、図書館の犠牲が伴っており支持できない。 ・(パネル④)テニスに偏重してきたことがよくわかります。 ・テニスコートは廃止すべき。利用者が極端に偏り(年齢・嗜好など)、面積当たりの利用者数も少なく、テニスバア等で散見される一部利用者の組織的な予約占拠(区民かどうかに関係なく有償で予約枠を提供)、テニスコートは目白台にもあることなどから、人口密集地で土地不足、且つ文の都を語りながら図書館機能がどこも貧弱な状況に鑑みると、テニスコートは廃止とすべき。テニスコート設置によりシャワー室を図書館棟の一等地(1階)に設置するなど言語道断。テニスコート利用者への過度な付度を感じます。一年に数日しかない大会のためにあれだけの施設を確保しておくのは大半の区民にとって合理的な選択ではありません。 ・一部の利用者が使うテニスコートの面積が多すぎる。 ・私が一番疑問に思ったのは、なぜ竹早公園にテニスコートが5面もあるのか？そして今後も5面必要なのか？ということです。その検証はしたのでしょうか。まとめのどこに書いてあるのでしょうか？テニスコートはテニスだけにしか使えません。そのために公園の半分近くが埋まっています。ほかの運動をしたい人、図書館に来る人にはまったく無縁の空間なのです。
2	テニスコートの設備	・テニスコートを直すのであれば隣コートとの境界ネットをつけてほしい。 ・私は、竹早テニスコート、小石川図書館を定期的にご利用しており、両施設とも重要な施設です。まず、竹早テニスコートに関しては、現在の5面を確保する事を希望します。又、コートに水道を設置頂ければと思います。手を洗いうがいをする為、衛生上、必要と思います。
3	テニスコートの利用状況	・大学のサークルで竹早コートを週1~2回使っている東京大学生です。土日に抽選を免除されている団体がいらっしゃるようですが、本来一律で抽選にするべきだと思います。不公平がないようおねがいします。 ・早朝 6-8 時は予約枠がないのに使っていたり、土日も優先的に使っている人たちがいるのはどうかと思いました。私たちはサークル活動で利用していますが予約が取りにくい現状です。改善をお願いいたします。 ・テニスサークルに所属しており、竹早コートを使っています。一部優先的に使っている団体がいらっしゃるようですが、私たちや他の個人が予約を取りづらくなっていますので、是非見直しをお願いします。 ・お茶の水女子大学生で、サークルで竹早テニスコートを利用している者です。私たちは毎回

	抽選に当選した日のみ利用できていますが、一部の方々が特権的にコートを利用されていると伺いました。全ての人が公平にコートを利用できる環境の整備をよろしくお願いいたします。 ・竹早テニスコートを平日の朝か夕方に利用しています。(東京大学のテニスサークルに所属しています。)早朝の時間や土日に、優先的にコートを使っているグループがいるという話を聞きましたが本当でしょうか。本当でしたら、平等ではないと思うので、改善を求めます。よろしくお願いします。 ・東大のテニスサークルで利用しています。私達は団体なので平日しか使えないと認識していますが、竹早テニスクラブという団体が、土・日に抽選なしで毎週利用していると知り、憤っています。公立の施設なので公平に利用できねばおかしいと思います。是正を求めます。 ・竹早テニスクラブが長い間、優先的利用を行ってきました。区はそれを黙認してきました。それらの経緯を全て明らかにして下さい。自民党の裏金問題のように明らかにされないと、まずスタートラインにつけない。 ・(土地利用の前提を決める。)そのためには竹早クラブについて行政からの公式説明が前提。これをしないと同クラブ等にそんなくしない保証が得られない。 ・竹早コートの利用に関する問題について ①不正利用と公園計画は切り離して議論すべき 一部利用者の不公平利用、不正利用があるようですが、そのことと計画については切り離して議論されるべきです。例えば、不正利用があるからコートの面数を減らそうという意見に対しては、不正に関係のない利用者に対して懲罰が行われます。懲罰勘定で計画を考えるべきではないと思います。 ②一部倶楽部の早朝利用について 一部団体が早朝枠を長年にわたって優先的に利用してきたという問題が提起されました。長年不公平を受けてきたのは一般のテニスコート利用者であり、6～8時枠の利用を停止するのではなく、一般利用者にも開放して不公平を是正すべきだと思います。 ・竹早テニスコートは使えません。(使いたいのに)いつもお年寄りの団体の方たちが、わがもの顔で使っています。申し込んでも、いつも無理でした。 ・竹早テニス倶楽部の不正利用について、本来であれば返金が必要な事態かと思います。さすがに住民監査請求が入れば認められる事案ではないでしょうか。このことも鑑みて、テニスコートについてもゼロベースで検討し、どのような公園が求められているのかしっかりと調査してください。テニスコートを作るにしても、他の球技などフレキシブルに利用ができるスペースとしてください。子供達は遊ぶ場所が足りません。また今後の会議内容について、誰の責任で決定していくのか、内容とその責任者を明らかにするようにお願いします。必ず開示請求をさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。 ・竹早テニス倶楽部問題の説明を区民に対して明らかに。クラブ＝協会の問題。 ・(P6)車いすの方の利用はどの程度ありますか？区外(非居住、非在勤)の方の利用もあるようです。実態を把握されていますか？ ・テニスコートまたはそれ以外のスポーツ施設になるとしても、区民の税金を使うのですから必ず区民が優先される仕組みとしてください。そのためには、区民以外の利用者がいる可能性のある団体利用より、区民の個人利用を優先してください。予約だけでなく利用の際に区民である事がわかる身分証の提示を義務化してください。特定のテニスクラブが優先的に利用していたと聞きました。一部の人が優遇される不平等な利用を2度と繰り返さないために、なぜその様な事が起きたのか、その経緯をキチンと調べてください。過去その様な利益を享受していた団体は、反省と再発防止のために利用禁止や利用上限を設けるなどのペナルティを設けて、過去の不平等を是正してください。 ・(意見)「利用率の高いテニスコート」とされていますが、その要因のひとつである竹早テニス倶楽部に代表される一部特権的な団体に対し、通常の予約手続き外で優先的な利用を認めている実態が判明しています。については次の1から4を区民に明らかにすることを求めます。庁内ですでに明らかになっているようですが、実態を徹底的に解明し区民に丁寧に
--	--

		説明することから始めないと、この「中間のまとめ」には殆どの公園利用者や図書館利用者は納得しないでしょう。 1. 竹早テニスコートの開場時間は文京区竹早テニスコート条例第 6 条第 1 項で午前 6 時から午後 9 時までと定めているが、区のホームページや施設予約システムでは開場時間は午前 8 時からとしている経緯及びそのように決定した当時の庁内手続き 2. 竹早テニス倶楽部が平日・土日祝は午前 8 時前(午前 6 時半～8 時。夏季は午前 7 時～8 時)と、土日祝は午前 8 時から 10 時までの間、通常の予約手続き外でテニスコートを利用可能とされている経緯、当該利用を可能とした当時の庁内手続き、令和に入ってから以降当該時間帯に利用可能としている庁内手続き及び竹早テニス倶楽部あての通知内容 3. 指定管理者が竹早テニス倶楽部に 3 割引きの料金を適用している根拠、適用するに至った当時の庁内手続き。毎年度適用の可否を決定しているのであれば令和に入ってから以降の庁内手続き。 ・不適切利用が 5 回も見つかってやっと使用停止などとは、甘すぎる。また、抜き打ちでも本人確認、ID 確認をするべきところをしないのは、どうしてそこまで腰が引けているのかと疑問。不正の蔓延が可視化されるのを避けたいのではと勘ぐってしまう。ノイジーマイノリティー(テニス愛好家)に偏重し、サイレントマジョリティー(一般的な利用者、もっと球技やスポーツをしたい子どもら)を無視している。竹早テニス倶楽部問題をき ちんと整理し、責任を明確化することが、議論の前提。この不祥事にきちんと対応しなければ、たとえばTVのワイドショー、情報番組のようなものに面白おかしく取り上げられ、「文教地区でもある都心で、中高年の一部既得権者を優遇してきたテニスコートの実態」「区長に近い(と周囲がみなしているような)区議などの入る団体は優遇されるのか」といった切り口で、炎上するおそれさえあり。 ・「竹早倶楽部」という不可解な団体の存在と、その団体に対して長年コート利用について便宜がはかれてきた経緯について、区として区民に対して明確に説明し公表してください。これは過去の問題ではありません。これからに向けて必要な大切な作業だと思います ・テニスを利用する人はいつも同じ人たちで限られており、区外からの利用者も多い。利用者の住所確認をしてはどうか。 ・優先的に利用しているテニス倶楽部のメンバーは殆どが高齢者層だと感じています。温暖化で屋外での運動を控えるよう呼びかけられる日も増えていて昭和の時代とは違うという事をきちんと認識するべきです。 ・(テニスコートについて)かつて、竹早テニスコートを利用していましたが、当時は利用者が多く抽選で当たることが激しい状況でした。その頃よりは、今はテニス人口が少なくなっているようで、大学がテニスサークルが利用しているのをよく見かけます。(利用状況の報告をして下さいますか?)今回の整備計画はテニスコート利用者が優先されているように思えます。(図書館の一階にクラブハウス、聞くとところによるとサウナも設置されるとか)
4	テニスコートの運用、管理運営	・コートの運営面で6～8時の枠が開放されて利用できるとよいと思います。現状のコート利用は区民に限るというのは利便性が良くないので、代表者は区民に限り、区外の参加者がいても良いようにすると思います。(キャンセルは 10 日前のため、体調不良の際の代打探しは区民限定だと難しい。他の地方から来た人にはいきなり区内の人だけでメンバーをそろえるのは難しい) ・テニスコートは早朝は職員不要で、誰でもが早朝から使えるように、デジタルを利用して利用者により開錠のための日毎に変わる暗証番号を知らせるような仕組み、システムとし、収益性、利便性も高める。 ・現在、テニスをしない人が公園の半分を利用できていないことは常日頃不公平に感じている。(競技の性質上面積に対して利用できる人数が限られているのは仕方ないとして)どのような方々がどのような手順を踏んで利用されているかわからないが、区営である以上は、ボランティアで清掃してもらうなど費用を抑えた運営に努めてほしい。 ・プレーする人は区民限定ということですが、コートを借りる人が区民であれば、区外の人と

		プレーをしても良いと思います。まず、他の区でこうした制限をかけているところは少ないです。また、地方から出てきてまだ土地になじんでいないような場合に相手を見つけにくいし、急な体調不良でプレーできないときに区民で代わりを見つけるのは難しいです。利便性を高める上でこうした行き過ぎた規制はなくす方が良いと思います。 ・竹早公園のテニスコート利用は近隣の学生および子ども向け団体を優先として欲しいです。改造時にテニスコートは東京ドーム跡地に移転し、多岐にわたる大会利用もご検討いただき、区の活性化に繋げてください。一部のテニスコート利用者のマナーについて懸念しています。公園内を自転車で走ったり(とくに公園内の細い通路も降りずにそのまま乗っていたり)、朝早くから時間外利用をされています。ボールがフェンスを超えて子どもたちが遊んでいる場所に飛んできており危険です。公園内に飛んできたボールを取りに来ず、その場にいた小学生に投げ返すように命令しておられます。いずれも複数回目撃しており、テニスコート利用者のモラルについて強い不安を感じております。また運営責任者側の問題意識について疑問を持っております。一般向けテニスコート利用の需要は増えていると理解しておりますが、竹早公園は住宅地の中にある公園であり、近隣住民の生活の場所であることを念頭においていただき、図書館も含めてよい施設にしていただけますようお願いいたします。 ・週末、たくさんの方がテニスコートを利用するせいか翌朝、翌々日と自販機周辺の空き缶、ペットボトルの散乱がひどいです。「スカイコート文京小石川 3」にある自販機はテニスコート利用の方がよく買っていて持ち帰らずその場に放置しているのを度々目にします。近くに住んでいる方であればゴミを放置する事にためらいがあると思うのですが…モラルというかマナーというか自分勝手だと思います。飲料の甘い匂いに誘われ害虫や害獣が集まってきたても住んでいない人にとっては関係ないです。テニスコートがなくなったとしてもゴミ問題への取組は徹底して欲しいです。 ・憧れのナイターテニス！も初心者や、一緒にプレイする相手がいない人への視点もあれば良いですね。 ・テニスコートも貴重であり、もう少し予約がとりやすくなるといいなと思っている。一方で、子育ての要の図書館と一体開発する際は、安全性にも配慮してほしい。 ・テニスコートは利用者が限られているようで、子供と一緒に利用したいと思っても利用出来ずにおります。区民が利用しやすい施設を希望します。 ・快適テニスコート テニスコート周辺もきれいに？ →雑草多 1コート、3コートでボール多く拾った 6 個/1 週間→事務所には伝えた。 ・都立公園のテニスコート利用料は1時間あたり1300円であるのに対し、竹早テニスコートが750円というのはどのような理由からか。区民の税金により、わざわざテニスをする人のみを対象とする施設を作るのであれば、維持費に相当する、相応の利用料金としていただきたい。 ・テニスコートが広すぎる。広くするなら区民のテニススクールも午後放課後の時間帯に運営してほしい。こどもが安心安全に過ごせて遊べる施設になることを強く希望します。 ・テニスコート5面は誰でも利用できるコートにして欲しい。新大塚公園グラウンド、雑司ヶ谷公園のように。 ・指定管理者制度を考え直す必要があると思います。利用料をとるスポーツ施設は目白台に集約すべきです。 ・親の代から小石川の住人ですが、テニスコートが多すぎて朝も夜もうるさくて困ってました。公園らしい公園として造り直すことはできないのですか？ ・近所に住んでいます。テニスの音はかなりうるさいです。再整備するのでしたら、面数や利用時間など、近隣住民の意見を聞いて、見直しを行っていただきたいと思います。お願い申し上げます。
5	多目的な利用、他のスポーツ・遊び	・テニスコートだけではなく、バスケットゴールなどの球技が出来るスペース確保を希望します。

場との共用	・テニスコートばかりではなく、バスケットコートも作って欲しいです。 ・テニスコートの利用人数はどれくらいになるのか(テニスが現状は優遇?)他のバスケットやキャッチボール等のできるスペースはいらないのか、幼児も安心して過ごせる方が良い…など様々な意見も集約して、限られた資源をより多くの人が楽しんで有効に利用できるようになることを望みます。 ・テニス以外のスポーツもできるようにしてほしい。例えば、フットサルとかテニスだけではなく、もっと多様化して多くの区民が利用できる環境にして欲しい。 ・テニスコートは区民の中でも使用している割合が少ない(1%未満?)ため縮小してほしい。児童公園の拡充、バスケットボールのコート、フットサルのコートなど他のスポーツをしている利用者にも広く使えるようにするべきと考えます。 ・フットサルコートを2面ほしい。バスケットを2面ほしい。 ・既存施設はテニスコートですが、区民のスポーツ人口・希望を踏まえると、テニスコート一辺倒ではなく、多目的スペースの割合を高めるべきでは、と思います。 ・テニスコートばかりでなく、バスケットゴール(六義園公園にあるような)や、子供が予約無しに使える球技場が必要。 ・テニスコートに関してはなぜ、テニスの施設だけなのか疑問があります。全てテニス施設だけではなく、バスケットやフットサルのコートが有って良いと思う。 ・テニスコートを4面にし、1面を子供達がボール遊び等をできるフリースペースとしていただきたい。地面がフラットかつ道路への飛び出しも懸念する必要のない安全なスペースが不足している。 ・駅近、都心の一等地の1㎡あたりの地面の使用人数を考えるとテニスコートは贅沢としか言えません。それもテニス人口は減っています。使用している愛好家は同じ顔ぶれ、延べ人数にすると多くの人が使用しているようにみえるカラクリに思えます。目白台にも4面のコートがあります。竹早は住宅地ですので騒音の苦情も多いと聞きます。テニスコートは2面にして他の球技ができるフレキシブルなコートに！文京区には東京大学、お茶の水女子大学、筑波付属、学芸大附属そして多くの私立の学校…小石川後樂園、六義園、小石川植物園…この錚々たる学校や庭園は文京区の施設ではありません。”文の京”は”借景の京”です。博物館も美術館もありません。住民参画の元、竹早公園の広い敷地に素晴らしい公園と図書館の複合施設を作ることのできる唯一絶好のチャンスです。”借景”ではない”文京区として誇れる”文の京”を 豊島区の雑司が谷公園を学んでください。 ・「テニスコート」にしてしまうと、活用がテニスに限られます。周辺には園庭のない保育園も多いです。区内は狭い公園が多い中にせっかくある大きな地面ですので、他の目的でも利用できるように、目的を特定せずに使えるようにすべきだと思います。日中は幼児に開放するなど、区民のために最大限活用できる使い方を検討してほしいです。 ・一部の人しか利用できないテニスコートではなく、多くの人が使える目的で公園のスペースを割いてほしいです。球技ができるスペースが文京区には限られるので、それを拡充していただきたいです。 ・テニスコート専用ではなく、日によっては別のスポーツの利用ができるようにすれば、まだ理解できます。ゲートボール、バスケット、イベント他 ・クラブハウスを含め災害時に炊き出し等で解放する、子供たちが思い切りボール遊びができる日を設けるなどテニス以外の用途で利用できないものか。 ・テニスコートの手厚い保護が気になります。テニスコートは大きな面積を使い、その為 不特定多数の大人、子供、幼児などの利用出来るスペースが削られていると感じました。眺めている分には少数のテニス愛好家がボールを打ち合って優雅だなと思いますが、でも面積を取りすぎです。元プールの所にも5面目のコートがあるとは、テニスコートは3面までとし、ボール投げの出来るネットを設置をし、その場所でサッカー、キャッチボール、パタンク、ゲートボール等の練習が同時に使える場所(土のコート)を大きく確保してほしい。現状のテニス打ち用の場所は狭すぎて、地面はコンクリートでは使い方が限定されています。テニス様さまの計画を見直し願いたい！
--------------	--

	・テニスコートを、常設型のものではなく、使うときだけネットを張るような、多目的広場にするなど、工夫はできます。広く区民の声を集めて、計画を一から見直すくらいのこととしては頂きたいです。よろしくお願いします。このまま進むという選択肢はあってはなりません！ ・もういいかげんテニスコート 5 面はいらない！近隣の人間が、生まれてこの方一度だって使ったことのないテニスコートを、これから先、死ぬまで毎日見て過ごさなければならないかと思うと、うんざりする。4 面あったら良いのでは。5 面目はテニス以外の球技が出来るコートにして下さいよ。そうすれば、そのスペースでほか のイベント等、色々出来る可能性がある。バスケットでもバレーでも球技はテニス以外にもあるのですよ。だいたい最大 4 名でしか球技出来ないテニスコートを 5 面、今迄通り並べようとするのは、不経済極まりないのでは。そもそも、たのんでもいないのにプールのあった所になぜテニスコートなの！？プール以外の何かにするにしても近隣住民の望んでもいないテニスコートにするなんて、テニスクラブへの忤度と思われてもしかたがないでしょ。もし今迄通りのテニスコートを 5 面のままにするなら、もう「公園」と名付けないで下さい。「おおよけのその」ではない、ほんの一部の人間の為の空間だと思います。 ・テニスコートが増えるという事ですが、すでに沢山の方がテニスを楽しんでおいでです。なのでバスケットボールのコートを新しく作って頂けるとバラエティーに富んだ公園となるのではと思っております。 ・テニスコートと言うものが現代の子供にとって良い運動施設なのかを「今一度、考えなおしたらいかが？建設当時は最先端のスポーツだったかも知れませんが、今だったらバスケ、フットサル、スケートボードなど多様なスポーツも併せて検討しては？(元々、この場所は小学校でしたが先の戦争で焼け、その跡地に公園ができました、まず、子供たちが喜んで使う施設を優先して考えるべきでしょう) ・多目的コートにしてしまうと、複数競技のラインが描かれることになってラインが見えづらい、地面の荒れ方がひどくなってイレギュラーするなど、プレーに支障がでるので、竹早はテニスコートで維持していただきたいと思います。少しそれるかもしれませんが、目白台のフットサルコート、後楽公園少年野球場、六義公園運動場は稼働率が低いように思います(特に平日昼間は空きが目立ちます)。竹早コートを多目的化するよりも、こうした使用率の低い場所を多目的化することが文京区全体の運動施設の効率的な運用につながってよいと思います。 ・なぜテニスコートだけが増えるのですか。バスケットボールやゲートボールなどでも良いのではないですか？再考してください。 ・説明であった「利用率が高いので」という論点が気になりました。それはテニスコートの 5 面問題に関してです。公共空間の意義はもちろん利用率の考慮は大切ですが、そうではない少数の人のことも考慮することにあると思います。たとえばバスケットボールをしたいという区民がいるとして、それがテニスよりも少なくとも、機会を平等に与えるという意味では、十分考慮すべきではないでしょうか。その意味では、現在公園や図書館を利用していない人が、どういう環境・施設があれば足を運ぶようになるのか、という視点が大切だと思います。 ・(パネル⑧)スポーツはテニスだけではありませんよね (パネル⑨)なので、テニスコートを 5 面維持することより色々な使い方のできる多機能コートを強く所望致します。5 面は多すぎる、テニスだけに面積を割きすぎです！ (パネル⑩)テニス利用者だけではなく、多機能コート利用者が皆さんが使える更衣室など。 ・テニスコートの利用率の高さから従来の 5 面を維持する案が提示されていますが、サッカー、バスケなどができる場所も区内ではほとんど無く、テニスコートありきでなく、ゼロベースでこうした潜在的ニーズとも数値比較をした上で決めてください。 ・(p.25 公園・テニスコートにおける課題)テニスコートが過大に思われる。テニスコートのみを 5 面も確保するよりは、テニス以外のスポーツを行うことができるエリアも含め 5 面とすることがよいのではないか。他のスポーツをする人間にも更衣室等は使える方がよいと思われる。他のスポーツとしてはバスケットボール、フットサル、タッチラグビーなどが考え
--	--

		られるのではないか。 ・公園、図書館、テニスコートを一体的に整備することは、大変結構なことで賛同致します。只、基本契約書をご説明頂いた中で、感じた点がありましたので、意見を送らせて頂きます。数人で広い面積を使用して行うテニス5面は多すぎると考えます。スポーツ振興課の方のご説明では、年間延べ3万人の方が利用しているとのことですが、同じ方やグループが繰り返し利用されているとのこと。3面程度に減らすとともに、多目的に使用できる素材への転換でテニスだけでない利用が可能になると考えます。 ・テニスコート 5 面を確保することが前提の計画のようだが都心部における公園の在り方について再考の必要がある。テニスコートは4面以下、そして多目的利用可能にすべきではなかろうか。屋外なので雨天時には使用不可のテニスコートが狭小な公園のかなりのスペースを占有するのはいかなものか。緑あふれる公園に再整備することが温暖化対策にも有効なのではと考える。 ・不正利用の温床となっていることが明らかで、面積に対して恩恵を受ける区民が少ない(限定)テニスコートについては、ゼロベースで見直しを行うことを求めます(p.34)。残す場合にも、多様な球技を求める意見を踏まえて、多目的にボール遊びができる場を設けることが望ましいです。その場合には、幼児とボール遊びをする児童をわけることや、打球音を考慮したゾーニングに留意が必要です。 ・(P19)上部に「球技に関しては、キャッチボールだけでなく、サッカー、バスケットボール等、様々な球技をしたいという意見があり、球技のニーズの高さが伺えます。」とあるようにテニス以外の球技に対する要望があるにもかかわらずなぜテニスコートだけがつくられるのか。 ・竹早公園は本来「公園」であり、運動施設ではありません。公園面積の半分近くをテニスコートが占めるという現在の現状は以上であり、全く認められるものではありません。どうしても必要ということであれば、最大3面としてその内1面はほかの球技(バスケットボール・フットサル等)にも転用可能なコートとして多様なニーズにこたえられるコートとして整備して下さい。 ・P.28の2「社会教育施設であるテニスコートと…」 テニスのどこが？社会教育は図書館にのみかかる文言です。また、空間テーマで「スポーツ」と謳いながらも、可能なスポーツはテニスのみ。 ・テニスコートはゼロを前提とし、多目的なスポーツを行える広場を整備して欲しい。 ・テニスコート雨天の使い勝手を考慮し、多目的な用途も考えてほしい(例:地下にテニスコート&(雨天時利用)全天候型の多目的な利用方法) ・テニスをしない利用者にとってもテニスコートが活かせるプログラムや機能定義がほしい。(例)特定の時間は子連れに開放する、放課後の時間帯は小学生がボール遊びに使え。 ・(パネル①)「スポーツ・学びの拠点」としながら、そのスポーツがテニスばかりしか出てこないのは不自然だと思います。
6	テニスコートの配置	・テニスコートは屋内(例えば地下)は無理でしょうか。あるいは屋上。児童館などでは屋上に球技スペースを設けた例もあり、屋内外屋上もスペースとして検討してほしいです。 ・高低差を生かして中二階にテニスコート一面を置き、地下を全天候型プレイエリア(+わんわん広場)にしてください。 ・テニスコートを地下にしてください。何故図書館が地下という案しかなく、テニスコートを地下インドアコートにという名案が出てこないのか、かなり不思議に感じています。図書館の倉庫？(蔵書とか)とテニスコートを地下にしたら土地有効活用とテニスコートをより利用しやすくなります。インドアになればテニスコート利用したいです。 ・テニスコートをインドアにして皆さんが使い易くしてほしい。強く希望します。土地の有効活用していただきたい。 ・テニスコートは、全部を屋外にするのではなく、2面くらいは屋内にできないか？雨でも使えるから利便性はあるはず。従い、建物はもう少し高くなっても良い。減らした分は、広場

	(遊具等は置かない)にして、開放感を高める。 ・テニスコートを屋内に作れるよう考えてください。 ・中間まとめではなく、テニスコートを地下にしてインドアにすることを希望します。もし難しいようでしたら、テニスコートを地上でもインドアにしていつでも広く区民平等に利用しやすく整備いただきたい。限られた土地的には地下が望ましいです。 ・球技のできるスペースをなくさないで欲しいです(近隣の子どものオアシスですー！！)。地下が使えるならテニスコートの一部(2面+クラブハウス?)を地下にしたら、雨天でも利用できるし、いいのでは?と思います。近隣の保育園の子どもたちが日中はずいぶん公園を利用していますし、うまく公園面積を使ってほしいです。 ・日光に長時間あたると体調が悪くなるので是非建て替えの際に、テニスコートを屋内にしてほしいです。お天気や直射日光を気にせずテニスがしたいです！その上に公園や球技ができる場所を作れば万事解決と思います。 ・テニスコート 5面確保したいのであれば、雨天時に使用減になるとと思いますし、テニスコートを地下施設などにして、公園面積や図書館面積増にして彩光を増える形にした方がいいと思う。 ・テニスコートインドア化を強く希望します。区内にインドアのテニス施設がない為。紫外線アレルギーの人も日焼けや天候関係なく使えると思います。今は決まった方が使ってるイメージですが、刷新されたら利用者の幅も広がるはず。是非テニスコートと、例えば重量のある図書館の蔵書部分の一部を地下に収納し、地上に公園と図書館を作っていただきたいです。公園と図書館はつなげてアクセスできたらよいと思います。雨など天候に左右されず、安定的に利用でき且つ収益も見込めます。土地の有効活用にもなります。地下 2 階も想定されているならテニスコートが地下インドアでもよいはずと考えます。インドア化されたらテニスを再開し子供と定期的に利用したいです。発想の一つとして意見を是非是非組み上げてください。 ・テニスコート 3~4 面くらいと、図書館の一部分を地下にして全天候型にする。地上は図書館や公園、ボール遊びができる場所にして土地の最大有効活用を図る。従来のように決まった人だけが使うテニスコートではなく、屋内コートにして誰でもが天候に関係なく長い時間使えるようにするこれを強く希望します。いつでも誰でも時間や天候関係なく楽しめるテニス、子供達は太陽のもとで、好きなだけ公園やボールで遊べる、図書館も明るく利用しやすい、区内にインドアテニスがないため飛躍的に利用者の層が増える、などのメリットと合理性が理由です。 ・厳密にいうと屋上に作られるようだが、それであればテニスコートを一面屋上に持って行って欲しい。 ・難しいかもしれませんが、テニスコートにこだわるのなら全ても地下コートにできると。或いは時間帯によってテニスコートと子供のスポーツ設備を切り換えることができれば良い。 ・テニスコートは朝早くから夜遅くまで利用されているようですが向かいに住んでる人は音がうるさいだろうし照明もキツいだろうと思うのでテニスコートは地下に入れたら良いと思います。またはどこか他へ移動するのいいと思っています。 ・施設屋上は、公園の一部とするよりテニスコート 5 面にするのはいかがでしょうか？ ・テニスコート利用者には現在のように簡易な施設で、そういう施設を備えていただければいいと思います。図書館の中にそういう施設を作るなら、図書室ではなく、そういう施設は地下に備えていただきたと思います。テニスをする位なのでから足腰の丈夫な方ばかりだと思いますので、地下に施設があっても問題ないのでは？ ・目白台運動場にも屋外テニスコートがあるなかで、屋外に5面のテニスコートが必要でしょうか。例えば雨天時等に屋内(あるいは屋根下)に 1-2 面テニスコートを設営してはどうでしょうか？天井高をとっておけば、屋根下部分はイベントスペースをはじめフレキシブルに使えるようになります。なにより、近隣の施設(小中学校、児童館・保育園)の老朽化に伴う建て替え時に備えて、室内有効面積を広く取り、多目的に使えるような空間をとっておくほう
--	---

		がよいと思います。ご検討ください。
7	クラブハウス	・テニスコートのクラブハウスについて、シャワールームあついの休憩室等談話室 etc？ ・クラブハウス機能は地下にすべき。 ・テニスコート利用者専用の更衣室、シャワールーム、ロッカーは不用と思われます。(ほぼ■隊の人が利用しているので)テニスコートを利用する人のみ優遇するのは納得いかない。公園やテニスコートに影を落とさないようにという配慮がわからない。なぜそんなにテニスを利用する人を優遇するのかわからない。1階の部分に共有部分が多い。ここにテニス利用者専用の更衣室、シャワールーム、ロッカーを作るのであれば共有部分とは言えない。図書館利用者を優先するのが筋ではないか。全体としてはすばらしい案だとは思いますが、内容があまりにもテニスコート利用者を優先していることに不信がつのる。大多数の利用者である図書館利用者、公園利用者子供達そして避難場所としての機能を最優先に考えてもらいたい。 ・優先的に利用しているテニス倶楽部のメンバーは殆どが高齢者層だと感じています。温暖化で屋外での運動を控えるよう呼びかけられる日も増えていて昭和の時代とは違うという事をきちんと認識するべきです。 ・テニスクラブハウスは地下に、子供が入りやすい建物にして下さい。 ・テニスコートの利用者数からして、クラブハウスに多くのスペースをさくことに反対。 ・テニスコート利用者の「クラブハウス」というのはどういうものをイメージしているのでしょうか。更衣室にシャワーは本当に必要なのでしょうか。区民が利用するのであれば、皆近隣のはずです。帰宅後にシャワーを使用すれば良いと思います。テニスコートを利用する人というのはとても限られた人たちなのに、5 面も用意されて更衣室やシャワールームも用意されて、特権が与えられているように感じます。 ・クラブハウスは図書館と独立でもよいかと思う。 ・テニスコート利用者の更衣室を図書館と同じ建物内に設置することは反対である。テニスコート利用者がテニス後、図書館を利用することなどおおよそ想定し難い。 ・図書館を頻繁に利用していますが静かに本を探し静かに本を読むために行くのです。テニスの人たちと一緒にいたくありません。クラブハウスとか更衣室と言っていますが、反対します。テニスの人たちは別の建物にしてください。 ・テニスをする人たちでシャワーやクラブハウスを使う人はそんなにいないのでは？近所の人たちは、皆家に帰ってシャワーを使っていると思う。クラブハウスの中に入った事もないですが、必要なら図書館利用者と動線が分かれる方が良いでしょう。 ・現在のテニス関連面積(テニスコート+クラブハウス)が計画後に増床されることには絶対反対。施設建物内にクラブハウス(シャワールーム)を設けるなどもってのほか。テニスは今の面積で十分に運営できているのだからこれ以上使用面積を増やす理由は何もない→クラブハウスは5 面コート内に今と同様、作るべき。 ・更衣室は嬉しいですが、テニス利用者は元気なので、更衣室は地下や2 階など、他の利用者にとってアクセスの悪いスペースにして頂いて問題ありません。一箇所に全面まとめるのは良いと思います。 ・更衣室も別にして欲しい。図書館なのにテニス利用者に繋がりがすぎている計画であると思う。図書館としての本来の機能維持を希望する。 ・竹早コートは、高校の頃時々利用させていただいておりましたが、都心にこのような空間があるのも貴重だと思いますので、少しは残して欲しいなと思います。シャワーあれば良いですが、難しいとしても、綺麗なクラブハウスは必要かと思います。 ・テニスコートの利用者は、基本的に運動能力のある方々なので、関連施設(受付やシャワーなど)は、地階に置くべきと考える。 ・テニスが出来る健康な方でしたら、2F3F4F にクラブハウスがあっても大丈夫だと思います。子連れと高齢者に更なる配慮をお願いします。 ・「クラブハウス」を合築することにも反対です。繰り返しますが竹早公園は街区公園です。誘

		致距離は 250 メートルで近隣住民の徒歩や自転車による利用が主の公園のはずです。近隣住民のための公園にそもそもクラブハウス(更衣室、シャワー、談話スペースなど)は不要です。 ・P.7、P.25「コート入口やクラブハウス入口には段差があるため…」「クラブハウスの階段には手すりがなく…」 P.20「熱中症対策のため、屋根付きベンチの設置」「日よけになるものの設置」 当初からテニス関連設備を残してさらに向上させることを前提にしているため、都合良くユニバーサルデザインの文言を持ち出してまでこれらの意見を抽出して載せてしまったのでしょうか、スポーツ振興課が関与しているのなら、ケガの防止と健康維持を優先すべき。そもそも、段差すら苦になる人、熱中症が気になる(自己対策できない)人はテニスに適さず、むしろプレイさせてはいけないと思いますが、「更衣室やシャワーの設備を綺麗に」については、嫌ならご自宅どうぞ！で良いのでは？ P.34“テニスコート利用者専用”の更衣室・シャワーでは「多様な人」に対応できません。他の球技利用者やジョガー、酷暑時の冷却・休息用など、ニーズは他にもあります。「多目的利用ゾーン」に含まれているのにも関わらず矛盾しています。※そもそも、誰もが利用しやすく利便性の高い 1 階フロアに、主にスポーツ愛好者のための更衣室・シャワーを設置することにも違和感があります。ウォームアップ・ダウンを兼ねて階段を使って他階に行ってもらえばよい。 ・クラブハウスの機能を図書館に潜り込ませるのは禁じ手。仮に多目的運動スペースにテニスコートの時間が設けられるにしても、専用の休憩スペースなど不要(近隣住民なら、帰宅後、シャワーなどを浴びればよいし、遠方の方も時間帯によっては銭湯なども利用できる)。公園利用者が一時的に休憩するスペースを地下などに設け、多目的運動スペース利用者は、そこを利用してもらうようにすればよい。 ・P11、機能相関図について、図書は湿気により悪影響を受けることから、シャワー施設と図書施設を一体化するのであれば、建物の構造として影響がないように配慮が必要。 ・限られた面積であり、テニスコート利用者のためのクラブハウス機能やシャワーなどは不要と思います。文京区民であれば自宅からテニスウェアできて、自宅にシャワーを浴びに戻れば済む話です。または近隣の温浴施設を利用すれば良いでしょう。前述のとおり、テニスコート自体に問題が多いにも関わらず、それを無視して、テニスコート利用者に偏重した整備は絶対に受け入れられません。 ・「第5章 一体的整備に向けた課題/1 公園・テニスコートにおける課題/(3) 利用しやすい、利用したくなる公園に向けた再整備」について 「テニスコート利用者の多くは自転車で来場していますが、現在は専用の駐輪場がなく、本来乗り入れ禁止の竹早公園内に駐輪せざるを得ない状態です」とあるが、利用者の多くが自宅から自転車で来場するのであれば、クラブハウス(更衣室)は必要なのだろうか。自宅に着替えてもらえば済むのではないか？あるいは、公園のみ利用する者にも更衣室を利用できるようにした方が公平なのではないか。
--	--	---

4 計画全般

No	論点	意見募集における主な意見
1	⑦公園の充実(テニス施設の規模を調整)	・昭和26年頃は竹早公園中は三角屋根の住居がありました。一中のグラウンドが狭いので竹早公園で三角ベースの野球をしたり、竹早公園のプールを楽しんだり、毎年防災訓練をしたり、夏はラジオ体操を他町会と連合でしたり、テニスコートは現状で十分だ！木を切るのもやめてほしい。 ・自由に遊べる球技場は残してほしい。一部の人しか利用できないテニスコートは 2～3 面に減らし、その分公共性高いサービス拡充 ・テニスコートを減らして子供の遊び場を増やしてほしい。 ・テニスコート 5 面は多過ぎないか。1～2 面は多面的に使えるようにしたらどうか、あるいは一面分はキャッチボールコートにする。いずれにせよキャッチボールコートは必要。 ・テニスコートは 5 面は不要(1 面分はボール遊び用スペースとして確保) ・スポーツ振興のための公園にするという点は合意しますが、対象がテニスのみで、テニスをしない人にアンケートをとっていないのは不公平です。故に、テニス用のシャワー室の設置などが新しく追加されるなんて理解できません。5面も不要です。公園を周回してジョギングできるようなことをしたいのに、テニスしない人は何のスポーツもできないのが現状。シャワー室をつくるくらいなら誰でもストレッチ教室や何の道具も用意せずに手軽に使えるストレッチ運動とかヨガとかに使えるスペースとして解放してほしいです。 ・竹早テニスコートを利用する立場としては、テニスコートは5面欲しいです。図書館の充実を計る事、公園の遊び場としての充実を望みます。公園の対象者の年齢を考えた造りにすると限定すべきだと思います。 ・テニスコートも良いが、5 面置くよりは子どもが遊べる場所を増やしてほしい。 ・(パネル⑫)テニスコートを 4 面 or 屋上にして、ボール遊び OK スペースを広く取ってほしい。(子供の運動能力とか研究している区内大学に相談してみても？) ・子どもがいる立場から見ると、現在、悠々とテニスコートを利用する大人達の横で子供たちは公園スペースで遊ぶわけだが、壁打ちコートを大人が独占し、子どもに譲ることもない姿が散見される。窪町学区ということで子どもの数が増えている中で、なぜこんなにもテニスコート設備を重視した整備計画になっているのか。納得できない。 ・竹早公園は周辺住民の憩いの場として重要です。また、こども達の遊び・体育の場としても貴重です。街区公園であることを再確認し、スポーツ用のエリアを設けるとしても、こども達が自由に使えることを最優先にして下さい。こども達が利用しない曜日、時間帯の大人の有料利用はありえますが、その場合は多目的とし、登録は竹早・目白台共通で行うべきです。どちらか一方でしか登録できない(団体の場合)ために、駅近で便利な竹早に利用者が集中するのだと考えられます。そのような人気のコートを私的化していた竹早テニスクラブの問題は、厳しく改められねばなりません。同じような問題が起こらないような運用ルールの構築も必須です。「区民みんなの公園・図書館だ」と胸を張れる計画にしましょう！ ・テニスコートは現状維持、子どもが球技をできる場所が足りていないのでフリーな遊技場にしてほしいです。どこかのクラブに所属していなくても自由にボールで遊べるスペースが足りていません。子どもの学習時間の長い家庭が多い地域なので、そこに合わせた運用を考えてください。 ・テニスコートは高いフェンスに囲まれとても、誰でも利用できる公園ではありません。多目的に活用できる広場として下さい。 ・公園のキーワードの安心・安全と小さな子供を安心して遊ばせられるは、遊具をもう少し多くしてからいいほしい。遊べる場所が小さい。ボール遊びができる所でかばうちテニスをやっている人が1～2 人いるとせまくてボール遊びができず、広場でボール遊びをやっている子供をよくみつける。テニスコートの数が多いせいで子供がのびのびと遊べるスペースがほとんどない！テニスコートは5面もいらない！ ・テニスコートと広場に関してですが、子ども向けのボール遊びスペースが見当たらず、なぜテニスコートに特化する必要があるのかわかりません。もっと多目的に使える運動スベ

	ースにして欲しいです。芝でも人工芝でも敷いて頂ければ、屋外ヨガやフラダンス等の可能性もあり、またお子さんなどより広く区民に開放出来るのではないのでしょうか？区内のテニス人口が区民に占める割合は多いとは思えませんし、ある一定層のみしか使えないテニスコート5面の数を3面程度に減らし、多目的なスペースの転換が望ましいと考えます。が、せめてテニスコート1面はこどものボール遊びスペースに開放しても良いのではないのでしょうか。 ・若い家族が小さい子を安心して遊ばせられる(はだしで走り回れるなど)芝の広い公園になると良いと常々思っていました。テニスコートは区内にはいらなと思っています。より多くの住民が過ごせる場所に是非してほしいです。 ・子ども達の居場所を一番に考えて下さい！！公園の大部分がテニスコートで占められていておかしいと思います。 ・少子化が進むなか、ボール遊びのできる公園があまりに少ないことも子ども達の心身の健康に悪影響なので、テニスコートだけで5面とることなく、ボールあそびのできるスペースも十分に確保してほしい。テニスコート使用者の利権、思惑によりテニス関連の施設が多くとられるのは納得がいかないです。 ・子供達が遊べる公園よりもテニスコートの充実を優先して考えるように思える。テニスはほんの一部の人しかやらないものなのだから5面もいらない。シャワー室なんてあり得ないです。区民の方々が平等に使用できるような施設にしてもらいたい。 ※テニスコート使用は抽選となっているが一般の人たちはほとんど当たらず、一部の人たちが時間外にも利用しているという風に聞いている。なぜ？ ・全体面積に占めるテニスコートの割合が大きいので、公園スペースを広くして、老若男女の憩いの場(お年寄りを含む大人がゆったり座れるスペース＆小さい子が遊べる遊具＆普通の球技ができるスペース)が広がると嬉しいです。 ・現場維持なのはわかるが、テニスコートが多過ぎる。もっと子どもや高齢者などを含む誰もが居場所となれるスペースをつくるべきだと思う。表 2-6 からテニスコートの利用率が高いのは理解できるが、利用できない人の数の方が圧倒的に多いのではないか。スポーツをしたり本を読んだりしなくてもいい、ベンチなどの「ただいる」だけのことができる場所が公共施設には必要だと感じる。 ・テニスコートが広すぎる。テニスコートいらない。多くの子供(幼児～小学生)が楽しく遊べる公園にしてほしい。アスレチック遊具など身体を動かすものがあると良い。 ・子どもの球技スペースを必ず残してください。どうしてテニスコートは5面残すのか、残すならその合理的理由を、しっかりとした調査の上で示してください。 ・今ある、キャッチボール場のような、子供が球技をできる場所は区内では貴重。これを無くすのはありえない。テニスコートを一面削ればできるのでは？ ・公園のテニスコート 5 面は大会開催のため必要と伺いましたが、大会が行われるのは僅かな日数です。東大など区内学校施設内のテニスコートを活用するなどして、子供たちの為の遊び場や、区民の憩いの場として土地の有効活用を再検討願いたく。 ・「社会教育施設である図書館とテニスコートの機能を更新する…」については、テニスコートの機能を更新するとありますが、テニスコートをそのまま整備しなおすことには反対です。テニスにしか利用できないテニスコートは廃止し、いろいろな用途に使える広場、老若男女がいつでも集える広場を整備してください。竹早公園では、多くの保育園児さんたちが遊んでいますが、今後ますます文京区の人口は増えてますが、今の竹早公園では幼いお子さんたちが安全に遊べる広場や遊具がありません。将来を託すことになるお子さんたちのために、テニスコートは廃止し例えば南池袋公園のような芝生の広場を整備してください。 ・テニスコートが広すぎる。なぜ五面維持しなければならないのか、明確な説明が欲しい。不正利用で他区の間がかなり使用していたようだが、その為に近隣児童の遊び場が少なく土日こみあっていた。また球技できる場所が少なく、今ですら広場で小さい子を遊ばせていると大きな子供たちがボール遊びをしていて危険な事柄多々あるのに、更に球技場所を撤去するのはいかながなものか。
--	---

- ・図書館や公園を利用している区民としては、テニスコートを 5 面も展開する必要性を全く感じません。子どものための遊び場を増やしたり、球技全般用の多目的コートにして欲しいです。従来通り 5 面を維持するとした方が行政側としては楽なのかもしれませんが、時代の変化に合わせて、区民のために公平かつ透明性のある判断を期待しています。
- ・「現在の利用率の高さ」を理由にテニスコート 5 面を維持するのは、利用ターゲットに限られる【とりあえず、現状維持】の案に思えますし、現在ある(テニスに限らない)球技エリアが無くなるのは、周辺区民は到底納得できません。既存の施設の利用者の声だけではなく、利用意向はあるが利用していない区民の声、周辺に住むターゲット(子育て世代)の声をもっと聞くべきではないでしょうか。区内では、子どもが安心して遊べる場所がとても少ないです。柳町小は建て替えられ、校庭開放もしばらくなくなりますし、多くの区内の公園は球技禁止。トイレは設置されてますが、周辺の工事関係者が利用し子供にとって安全なトイレとは言えません。友達と思いきり体を動かせる場所が少なく、体力の低下を懸念しています。テニスコートは 3 面程度に減らし、多目的な子ども向けの球技スペースを広く確保するべきだと思います。また、対象者のゾーニングが必要だと思います。公園で遊ぶ子どもと、テニスをする人のエリアは分けたほうが、互いにストレスもなく、トラブルも起きにくいと思います。限られた土地をどう活用するか・ぜひ[現状維持]ではなく[あるべき姿]をご検討いただきたいです。
- ・テニスしか出来ないコートは 4 面も要らない。自由に球技が出来るスペース確保は必須。壁打ちで 1 人、球技が出来る空間を無くさないで欲しい。
- ・在住 20 年の者です。なぜあの公園にはテニスコートばかりなのか、ずっと疑問に思っていました。是非、テニス利用者だけでなく誰でも使える広い公園へとリニュアルしてください。
- ・子どもも含め、球技がいろいろ出来る場所が少なすぎるので、テニスコート 1 面つぶしても安全な場所が必要。
- ・現状はあるボール遊び等用の専用スペース(壁打ち、キャッチボールスペース)を、引き続き確保して頂きたいです。大きな広場ではなく、きちんと囲まれた独立したボール遊びのスペースが欲しいです。(大きな広場では、周りにボールがとび、危険が及ぶ可能性が高く、結果ボール遊びはできない事になってしまうと思いますので……)もしスペースの確保が難しい様でしたら、テニスコート5面の内の1面をネット等で囲み、ボール遊びもできる多目的スペースとして頂けたらと思います。子供達がボール遊びをするスペースを残して頂きたいのです。(今の時点の計画をみる限り、子供達のスペースは減らされている様に感じます)
- ・すでにテニスコートがたくさんある中で、これ以上テニスコートは不要だと思います。スケートボードパーク、球技場など、他に作るべきものはあると思います。子供が竹早公園を利用していますが、大変残念がっています。
- ・フェンスに囲まれたボール遊び場を無くさないで欲しい。多くの人が使っている。場所がないなら、テニスコートを 1 面減らすべき。テニスコートは同じ人が何度も使っている印象があり、実際は多くの人に使われていないのでは。
- ・テニスコートを無駄に増やすのなら、その分サッカーなどの他のスポーツが出来る場所も増やして欲しい。サッカーができる場所が少なすぎる。何故テニスコートを増やすことにここまで拘るのかが分からない、子供達が過ごしやすいような公園作りを考えて欲しい。(軽くランチが食べられるような座ところがあったり、緑を多くしたり、ボール遊びが出来たり、遊具が沢山あったり、そういう場所を増やして欲しい。)
- ・テニスコートが5面もあるのに対しボール遊び場がなくなるのは考え直して頂きたいです。
- ・(テニス場について)5 面ほしいという声はききますが、もっと効率的、平等に利用していただいて、ぜひ小中学生もつかえるキャッチボール壁打ちスカッシュのような玉が外に出ない場所をのこしてほしい。屋上をつかう手もあるけれど。
- ・テニスコートは 4 面で十分。どうしてもテニスコート利用者の声が強くなりがちだと思う

が、一般利用者が憩える公園を望みます。

・小石川図書館を頻繁に使うため、竹早公園をよく通ります。子供が遊んでいて公園としても重要なものだと思っています。また、草木と花が美しい公園でもあります。計画の根幹についてはっきり言うと、テニスコートはわずかな人数のグループにしか必要ないと感じている。テニスをやっている自分からすると、テニスは他のボール遊びと違って体とコートやラケット、ボールが合っていない子供の体には向いていない。また、テニスは少し楽しめるようになるまでにかなり時間とお金がかかる。コートができたからと言って、体を動かして楽しむ人が増えるのではなくて、元々どこかに行ってテニスをしていた人が移動するだけだと思われる。テニスコートを作ることによって公園を潰していることが十分に強調されていない。このプロジェクトを推進する側の人々がコートの利益を中心に考えるのは自然だが、文京区役所の人、例えばみどり公園課の人にはより強く公園がいかに重要かを住民のために言うて欲しい。

・(パネル⑫)現段階の計画によると、現況5面あるテニスコートは継承されるものの、壁打ちやボール遊びが安全にできるフェンスで囲われたスペースはなくなってしまっている。これは、テニス以外のスポーツ競技への配慮がなくなってしまっているようにも感じる。今の利用状況を見ると、これまでの長い時間を経て、各々壁打ちやキャッチボール、子供のボール遊びなど、前述の限られたスペースを、利用者同士が自然に譲り合い、絶妙な距離感で共有利用する雰囲気醸成されていると感じている。しかし、フェンスのエリアがなくなってしまうと、今度は広場の中でそれぞれが無作為に活動してしまう事が懸念され、例えば、蹴ったボール又は、素振りなどにおいて、同じエリア内を利用している保育児などのグループとの間で干渉してしまったり、ボールを追いかけて走り回ること等で、砂埃が舞ったりして、園内で休憩する人がストレスに感じるといった事も想定できるし、そもそもバリアフリーを謳う中での、多様な利用者が心地よく過ごせるのかへの配慮も欠けているともうけとれる。テニスコートにおいても、週末以外は、全面利用はせずに空いていることもあるならば、上記スペースの併用や、床面・仕切りの工夫などで、利用用途に幅を持たせ、施設をより上手に活用する事ができてもよいと考える。

・公園の配分について、今まであったボールを使った遊びをするネットが張られたスペースがなくなるととても困ります。現在もスペースが狭く、本当はボール感じの公園内でボール遊びをしている親子が多く見受けられます。テニスコートを一つ無くして、そのスペースを作るべきではないでしょうか？また歩き始めたばかりの小さい子を遊ばせているため公園内のボール遊びは引き続き禁止して欲しいですし、子供が大きくなったらボール遊びができない公園ばかりでは困るためボール遊びのスペースも必要です。テニスコートは2～4人しか使用しないのにスペースを多く取ります。テニスが出来るくらい元気な大人や成長した子供は郊外で楽しんでもらいたいのが本音です。近場でしか遊べない(移動できない)子供の遊ぶスペースを奪わないで欲しいです。

・公園スペースが潰されるらしいという情報を聞き慌ててこちらを確認させていただいた次第です。公園は確かに全世代のためのものです。テニスコート面積は変わらないとのこと、ただテニスコートは利用者を見るにほぼ大人しか利用していませんよね。計画案ではただただ子供の活動スペースを削ったように見えます。図書館の屋上に公園があっても子供達は遊びに行きません。使用するのは幼児だけでしょう。竹早公園の魅力はボール利用エリアだったのではないのでしょうか。他の小さい公園は禁止されている場所が多いので、球技で利用している親子で休日はいっぱいです。新しい計画書の広場で球技禁止になってまさかなりませんか？一体化も見えた目良いのかもかもしれませんが、それが出来るのは広大な広場がある公園であって、遠慮なく球技遊びや運動ができるスペースが必要かと思えます。行動範囲が広くても構わない大人のテニスコートは教育の森にもあります。文京区の子供の運動能力が低下していると学校説明会で伺いました。未来を支える子供の健康や運動を支えて頂きたいです。

・(p12 土地利用計画案について)テニスコートは5面も確保されるのに対し、現状のキャッチボール場は廃止されるということでしょうか。テニスコートの面数を減らし、どんな球技

でも自由にできるスペース(箱形フェンスで囲まれているのが望ましい)も設けるべきではないでしょうか。そもそも、テニスコートの利用者を見ていると、大学生以上の成人ばかりです。大学サークルなら大学のテニスコートを使う、社会人ならテニスクラブなどに通うなどの代替手段があります。むしろ、そういう環境(経済力)のない子どもにこそ、公園の場を提供すべきです。大人のテニスだけでなく、子どものあらゆるボール遊びも可能にするべきです。区の公園、みんなの公園として、テニスばかりが優先されないことを強く望みます。

- ・子供がボール遊びできなくなるの事も区民としてはサービス低下に感じる。テニスコートを一面減らして壁打ちやボール遊びできるスペースを作って欲しい。

- ・テニスコートの利用率が高いから現行の 5 面を維持するとしていることについて、総務省の社会生活基本調査によれば、「スポーツの種類別行動者率(過去一年間に該当するスポーツを行った者の 10 歳以上人口に占める割合)」は直近(令和 3 年)の調査では 3.6%、前回(平成 28 年)は 6.8%だったので 3.2%減少しています。スポーツ全体でも行動者率は減少しているというものの、テニスはボウリングや水泳に次いで行動者率の落ち込みが激しいようです。このように、長期的には利用者が減少していくとみられるテニス(に限りませんが)のような、少人数で広い面積を占有することになるスポーツのために、区民の憩いの場としてのいわゆる「公園」の面積の半分近くが固定的に使われることには反対です。一度テニスコートを 5 面も整備してしまうと、半世紀も固定化された使い方ができなくなります。ご承知のとおり、アーバンスポーツといわれる種類のものも含め、今後ますますスポーツは多様化することが想定されます。テニスコートは廃止し、キャッチボールやボールけりやかかけっこなど、お子さんを含めたさまざまな軽スポーツや遊戯の類を、老若男女が楽しむことのできる多目的広場と、これとは別に、近隣の保育園児の皆さんも安心して遊ぶことのできる広場の整備を希望します。どうしてもテニスコートを整備したいのであれば、中間のまとめ 43 ページにある立体都市公園制度を活用し、敷地の北側に大きな図書館兼スポーツ受付(兼可能ならカフェテリア)を備えた建物を整備し、その屋上に公園の一部としてテニスコートを 2 面程度整備することが考えられます。いずれにしろ、今 5 面あるからテニスコートを 5 面整備するというような単純な発想ではなく、将来を見据えた、多くの区民のための公園づくりを念頭に公園及び図書館を整備してください。

- ・どう見てもテニスコート利用者の利便性のみ考えた案にしか見えません。私は 72 年間文京区に住んでいてただの一度もテニスコートを利用したことがありません。多分、テニスコートの利用者は図書館の利用者より少ないと思います。そんな一部の人の為の施設を図書館の使い勝手を悪くしてまで作る必要があるとは思えません。テニスコート 5 面も必要ですか？それよりも子供達の遊ぶスペースをもっと広くとってあげた方が良いのでは？小石川図書館の回りには子供達が遊べるスペースがとても少なく、以前から可哀そうだと思っていたので少しでも広くなれば良いとは思いますが。この際テニスコートを少し減らすことは考えないのですか？5 面もバツ！ととってあって、これは変えませんが、というように聞こえてきます。4 面にして公園をもっと広くする、という意見はないのですか？3 面でもいいし。

- ・2026 年 11 月には、播磨坂の向かい側の共同印刷跡地・12,487 m²に大型マンション・7,492 m²ができあがり 522 戸が居住することになります。当然家族連れ、保育児童の方々が公園、図書館を頻りに利用することになります。その点から鑑みてもテニスコートは現状の 5 面確保に拘泥せず、目白テニスコート 6 面、及び竹早テニスコートについて夜間照明を施したり、屋上テニスコートを考えたり、筑波大学、東京大学他の区内のテニスコートを利用したりすれば練習、試合のための場所は確保できると思います。区外、都外でも場所はあるはずです。趣味、スポーツの多様化によりテニスコート利用者は減少しているので、1 面でも、2 面でも減らして、学童遊び場の確保、及び防災への備え、生い茂った緑の大木の確保、維持をしてください。第一にテニスコートは整備に金がかかりすぎますし、一般市民の為のものではありません。

雑司ヶ谷は散歩コースなので検索していたら、下記添付の様に雑司ヶ谷公園について動画

が3つヒットしたのでご参考までに送ります。①「アド街ック天国」の動画では、私達の現地視察会でプレゼンされた「NPO 雑司が谷クラブ」の三人の方が登場して住民運動の経緯、及び一体的整備、施設について2分間動画で具体的に説明されています。②近所にお住まいのYoutuberが4.21分の動画で、私達が視察した一体型公園の施設、設備、道路状況について隅から隅まで具体的に説明しています。③下記に「NPO 雑司ヶ谷ひろばくらぶ」による公園検討会のURLを添付しました。今後の活動の進め方、あり方に非常に参考になると思います。公園検討計画は7年もかかっていますが、私達はその半分以下で済ませたいところです。▼当該雑司ヶ谷公園の動画は番組最初の第20位、スタートしてから2.08~4.00の2分間です。①出役！アド街ック天国 池袋の隣に残る奇跡の路地裏文化【雑司が谷】②雑司が谷の新名所「雑司が谷公園」を散策してみた(youtube.com)、③公園計画検討会-雑司が谷ひろばくらぶ

- ・(意見)「第7章 導入する機能・サービス」の「2 公園・テニスコートにおける機能」には、「利用率の高いテニスコートについては、現行の5面を維持しつつ、効率的な運用を図るため、エリアが分断している現状を解消し、一体的に配置します。また、…図書館施設とクラブハウス…の機能を合築」としていますが、テニスコートは廃止してください。またテニスのためのクラブハウスの機能の合築に反対します。テニスコートの代わりに竹早公園に運動のできるスペースを整備するのであれば、多目的スペースを複数整備し、うち一つは幼児が安全に遊べるスペースとしてください。共同印刷本社隣には500世帯以上が入居するマンションが建築されるなど、小石川地区の人口増により、ますます竹早公園の街区公園としての機能の向上が求められるはずで、ごく一部の利用者のためのスペースが面積の半分近くを占める街区公園であってはなりません。
- ・テニスコートは5面必要か？4面とし、空いた空間を公園や他の施設にした方がよいのではないか。
- ・球技を自由に出来るエリアは無くさないで！テニスコートを減らして欲しい。五面は多すぎ。テニスをしない人の方が圧倒的に多いのに…なぜ？
- ・p24 表4-13 公園とテニスコート キーワードに「多様なスポーツができる、ボールを使える場所」が入っていない。p24 表4-12 ワークショップのアンケートには記載あり。どのような観点で削除されたのか不明。キャッチボール、サッカー(フットサル)、バスケットボール等の利用希望者の声が反映されていない。テニスコートを多目的利用できるのか、または図書館屋上のスペースを利用できるのであろうか？説明不足である。
- ・竹早公園のボール遊びスペースがなくなっている。一方でテニスコート数は維持しており、テニスコート利用者優先の計画と思わざるを得ない。強く反対する。たださえ文京区内の公園ではボール遊びができる場所が限られているのだから、テニスコート数を減らしてでもボール遊びスペースを確保して頂きたい。妥協案ではあるが、例えば平日の午前中～14:00くらい(学校がある時間)まではテニスコート専用だが、それ以外の時間や土日祝はボール遊びスペースとして解放…という案なども考えられると思う。
- ・テニス専用のコートはゼロにして欲しいです。昭和の頃、空き地や駐車場、歩道でボール遊びするしかなくて悲しい思い出です。広々としたコートで大人達が少数で独占していたのをうらやましく思っていました。利用料金を最近知ったのですが独占する割に少額で驚きました。子どもの行動範囲は歩きか自転車です。地域で暮らす子ども達の遊び場を作ってください！テニスに限定したコートは絶対に作らないで欲しいです。ゲートボールをしたい高齢者もいるかもしれない。フットサルやキャッチボールなど球技はテニスだけではありません！！もっと多勢の人の利益になる事を考えて下さい。というか一方的に計画するのではなく利用者の要望に沿った計画を住民と皆で考えるべきだと考えます。テニスの競技人口は減少していると聞きますし文京区の土地であるならば偏った計画はおかしいと思います。
- ・テニスコートありきの計画ではほんの一握りのテニスコート利用者の既得権の継承にしかならず、それら少数者の利益の保存にしかならず、他の多数者の利益を損するものであり容認できるものではない。中間まとめ1ページに「多様な人の交流や賑わいの創出」と高ら

		かに謳っているにも拘らず、その理念を省みることなくテニスコートの拡充を主眼とした計画は利権構造によるものと判断せざるを得ない。現在のテニスコート利用者にアンケートを取ったところでコートの拡充を希望するのは明らかで、ニーズの把握として全く意味を成さない。文京区の人口動態を鑑みれば、子育て世帯の転入が増えており、子どもを中心にした公園整備が区として最重要であることは明らかである。これを無視して何故テニスコートの拡充を進めようとするのか。中間まとめ 18 ページにも「小さい子どもを安心して遊ばせられる公園」「休息や散策などのんびりできる公園」「運動ができる公園」、19 ページには「球技ができる場所」「運動のできる広場」「より広い広場が欲しい」キャッチボールだけでなく、サッカー、バスケットボール等、様々な球技といった希望が記されている。これらこそが真のニーズであろう。テニスに偏向する異常性を廃し、多様なスポーツを可能すること、子どもが安心して遊べる公園を拡充すること、これがあるべき計画の方針であることは公平な視点で考えれば当然である。少数のテニス愛好者のためだけの整備計画は、それ以外の多数者の不利益であり、既得権と利権を疑うしかない。このような偏向した計画を白紙にして、文京区の将来像を踏まえて、多様なスポーツを可能すること、子どもが安心して遊べる公園を拡充すること、を実現する計画を策定しなさい。その前に、テニスコートを拡充してその他の利用を縮小させるという計画の理念を明らかにしなさい。なぜテニスだけを優遇するのか、その理由を明らかにしなさい。テニスは都立高校のコートを利用できるようにすればそれで解決するので、建速公園からはテニスコートを全廃し、様々なスポーツができる空間と、子どもが遊べる空間の 2 つをメインにした計画とすべき。文京区のあり方として、テニス愛好者のための行政を目指すなどあり得ない。高齢者のテニス天国を目指すなどあり得ない。幼児から小学生を主たる利用者とした公園の提供が、文京区の向かうべき行政のあり方でしょう。
1	①図書館の充実 (テニス施設の規模を調整)	・小石川図書館は誰でも出入り自由で多くの子どもから大人まで幅広い人が自由に楽しめる。しかしテニスコートは一部の人が時間を決めて使うため、一部の人にしか利益がない。この計画はむしろ図書館を広げるべき。 ・テニスコート利用者よりも図書館の利便性をより向上してほしい。テニスコート利用者よりも図書館の方がより幅広い世代の利用もあり、特定の利用の利便性よりも優先されるべき。 ・中間のまとめではテニスコートを重視していて、大切な図書館をもっと使いやすく、知の拠点として大事に守るという視点が欠けています。文の京といいながらおかしいです。テニスをやりたい人ばかりではありません。小石川図書館はエレベーターもなく催物が上階であっても足の弱った高齢者や身障者は行かれませんでした。設備も古く、年配者がゆっくり腰をおろして本を読む場もありありません。だれもが知識を得たり、楽しみの為の読書ができる場をもっと充実させるべきと考える。新しい本を買ったり、すわれる場所をふやしたり、エレベーターを設置して、これからふえる老人と、遊び場として使いたい父母と子供の為に図書館を一番立派にして下さい。他区ではもっと立派な図書館がたくさんあり、文京区民としてはずかしいです。予算をこちらに使って下さい。 ・(P8)複合化により図書館がなにか小さくなりそうなにぎわいよりも静かな場所がこの辺りにはマッチしていると思う。(P4)球技は色々何でテニスコートがあるのかよくわからないいつかたつこともないし本当に区民のコートでしょうか。テニスコート中心はもうやめにしてほしい有効活用を考えて下さい。 ・テニスコートの整備は図書館の本の開架数を減らしてまでやることなののでしょうか。テニスコートとクラブハウスを譲れないのなら、日当たりどうのではなくて、階数を増やして図書館を充実させて欲しいです。文京区は文化と知を重んじる区だと思っていますし、そうあって欲しいと願っています。 ・テニス関連ではなく、図書館を充実して欲しい。 ・文京区の図書館は、明らかに豊島区、北区、荒川区等の近隣区よりも見劣りがする中、図書館軽視テニスコート重視の本案にはがっかりした。テニスコートを利用する層は限られてるのに、図書館よりも重視する理由がわからない。

	・図書館(居心地の良い)を中心に考え、区民が通いたくなる公園にして下さい。テニスコート利用者のみの公園にしないでください。 ・テニスコートの休憩所確保ではなく、小石川図書館の改装、拡大を希望します。 ・(パネル⑫)テニスコートは不要、少なくとも 2 面で充分。団体に専有利用され、そもそも単位面積あたりの利用者数が少ない施設は都心の都にはそぐわない。利用者が一部に限定されるテニスコートではなく、世代を問わず利用できる図書館を広くとってほしい。板橋区立中央図書館のような、広くて明るい図書館こそ文の京にふさわしいと考えます。 ・小石川図書館の整備に重点を置くべしと考えます。特定利用者中心のテニスコートは廃止、ないし縮小の方が良いと思います。こどもの遊び広場は大事です。 ・テニスコート、関連施設中心の計画に見受けられ、図書館の充実という観点から大いに懸念している。近隣に大型マンションができ、利用者が増加する可能性もある中、図書館に関しては実質的な縮小、改悪に思われる。 ・テニスコートメインの案に大きな違和感と疑問を感じます。テニスを楽しんでいらっしゃる方が多いとは思いますが、文京区はテニスコートにとっても恵まれていると思います。しかし図書館を利用する方赤ちゃん、幼児から大人までの人数に比べたらほんの一部の方なのではないでしょうか？公園が狭くなったら、図書館の入り口が不便になったりテニスコート第一優先の改革には反対します。どちらにも良い形をもう少し考えるべきであると思います。声の大きい方が有利なのは、不公平です。 ・テニスコートを一面減らして、複合施設の敷地面積および延床面積(特に図書館)を増やすべきである。文京区民における小石川図書館利用者数と竹早テニスコート利用者数を比べた場合に、図書館利用者数が圧倒的に多いのは明らかである。テニスコート利用者数は圧倒的に少ないうえ、文京区民以外の利用も少なくない。より多くの文京区民が利用する施設にスペースを重点配分すべきは自明の理である。 ・テニスコートが優遇されていて、その規模を維持するために公園や図書館に皺寄せが行っているように思いました。子育て世代が多く住む町であり、これからも次の世代が利用できるよう充実した公園施設、文の京と名乗るような図書館施設の充実を望みます。 ・テニスコート利用者のニーズのみ反映していることに不信感を覚えます。文科省の懸念通り町から書店が消えている今、図書館機能の充実がさらに必要なにもかかわらず日の当たらない地下に閲覧室を設けるなど今より大きく後退しています。図書館機能を今より劣化するのは反対です。 ・図書館が地下と 2・3 階に分けられる構造は本当に図書館利用者の意見をふまえたものなのか。テニスコートに影が入るから階層を少なくする？案や、地下に図書館の主要機能を押しやることに反対です。ラウンジが優遇されすぎて不自然です。テニスコートの五面維持は必要？ ・一部の限られた方しか利用しないテニスコートはなるべく少ない面積で良いと思う。最近文京区は小さなお子さんがいる若い世帯が増加していると思う。子育て中の夫婦が子供と一緒に楽しめる環境、友だちとゆっくりランチできる環境や図書館複合施設を考えていただきたい。その意味では佐賀県武雄市の図書館は素晴らしい施設でした。 ・図書館の方が幼児から高齢者まで幅広い年齢が使用している。土地あたりの使用人数がかなり多い。使用目的は読書のほか、上映会、音楽鑑賞、自習スペース、熱中症予防、地域コミュニティづくり等多方面に好影響を与えている。 テニスコートは成人でテニス技能がある限られた人が使用している。図書館と比べて土地あたりの使用人数がかなり少ない。使用目的はテニスのみ。 意見 ①公共の観点から幅広い年齢が使えて、使用者の人数の多い図書館を優先すべきと強く感じます。テニスコートを優先する事は限られた人への優遇と感じます。 ②幼少期の読書は心を育てる数少ないエビデンスのある方法です。未来ある子供のため、ひいては日本の将来のために、テニスコートを優遇するのではなく、図書館は陽の当たる地上に建設し、絵本ゾーンは特に明るい場所に設置して欲しい。
--	--

- ・改修工事で今の図書館が更に良くなると思いきや、建物は地下 1 階地上 2 階になるだけでなく、1 階はテニスコート利用者のための施設に、2 階もテニスコートを見る所が面積をとり、本は地下へ追いやられ、自習スペースもろくにない？そんな計画は言語道断だ。他の区の図書館を見て下さい！大きくキレイで自習スペースも豊富他にもワクワクするような構造やイベントがあったりして老若男女が集い、1 日ここで過ごしたいと思えるような図書館がたくさんあります。区民の納めた税金で一部のテニス利用者のみが得をするような施設を作るなんて非常識にも程がある。私は大学生ですが、小学校の頃から友達と利用してきました。3 階閲覧席の窓からは植物園や公園の緑が見えたり、日の光と風があつてとても良い環境でした。そういった場所が区内はただでさえ少ないのに今ある私利私欲の為に潰すなんてとんでもない！この先何十年も残るものですよ！せっかくなら区民全体に誇れる良い図書館を作りましょうよ！
- ・P36:現状、テニスコート及びクラブハウス等の一連の面積が広すぎるように思います。改築・改修をするなら五面のうちの一面を廃止したりして面積削減、その分を図書館に割り当てていただきたいです。
- ・基本計画では、図書館のスペースが余りにも狭いと考えます。今回の一体的計画は子どもさんや年配の方が安全に充実した時間を過ごせる施設にすることを希望致します。スポーツを行う1割のための施設ではなく、9割に方を中心考えた計画となることを期待するとともに、注視していきたいと考えて居ります。
- ・正直、テニスコートは利用しないので、(人気があるのはよく知っています)、図書館を広く充実させてほしいです。
- ・施設計画を拝見するとテニスコート施設へのウェイトが大きくなっているように感じます。区民利用者への公平性を考慮すると、より公共性の高い図書館機能へのウェイトを上げていただきたいです。
- ・この計画では公園面積の大半を占めるテニスコートをどう扱うかが一番の問題と考えます。文京区はコートが設置された時代からのテニス人口の推移を正確に区民、議会に提示して、その存続の是非を区民に問いかけたうえで、一体化計画を始めるべきです、テニスブームは去り、山中湖はじめ避暑地のテニスコートは激減し、都市近郊のテニスコートも姿を消しています。テニス愛好者が激減している中、5 面を維持し再整備をする計画は、テニス愛好者を優遇する姿であり、その背景は昨今明らかになった竹早テニス倶楽部問題が教えてくれます。区長、区議会議員、区職員が 20 年以上にわたり黙認していた竹早テニス倶楽部による不正コート使用、優遇使用が区政の底に流れているのです。この一部区民を優遇してきた区政が図書館を犠牲にしてのテニスコートを再整備することは行政の汚点を重ねることです。区政が公園アンケートで公園に作ってほしい施設を問かけるなら、不要と思われる施設を問う設問をし、その数値を明白にして行政は計画を立てるべきです。文京区の常套行政、区庁舎内で決めたことを、町会長、関係団体への説明だけで区民の了解を得たとする区政の進め方は住民参画の姿勢が全くありません。竹早テニスコートができた後に、目白台にもテニスコートが設置されているので減少したテニス人口には十分コート数と考えます。図書館の静寂を公園利用者の「騒音」から守る緑で構成された計画を望みます。テニス人口をはるかに上回る利用がある図書館に隣接して、ラケット音のテニスコートは文の都にふさわしい姿ではありません。撤去を希望します。
- ・昼間に来館して驚きました。テニスの打球音と歓声がかなりうるさいです。3F で静かに読書は難しいです。特に壁打ちテニスの音はヒドイ！アプリで測って 60 デシベルくらいありました。計画で、音のことは考えていますか？図書館がどういう所か、配慮してください。
- ・学校帰りの利用者です。いつも思っていたことがあります。この図書館の学習室は静かではないです。テニスの音、プレイヤーの声がかなり聞こえるので集中できないときもあります。たてかえるのならば、音への配慮もしていただけると、学生としてはうれしいです。
- ・子供とか若い人の勉強・調べ物を助ける機能としての図書館の役割を軽視しているとんでもない計画である。地域とか社会を支えるのは何と言っても子供と若い人の向学心である。現計画ではテニス愛好家の便宜を満たすことに集中している。スポーツ施設はスポー

		ツセンターを始め広くて大きい施設が既に存在している。再考を求めたい。
1	⑤公園・図書館の充実(テニス施設の規模を調整)	・計画書については、疑問があり再投稿します。 1 図書館の改築は、名目だけで、テニスコートの増設、ならびに施設の充実が主目的であるように見える。図書館自体はあれば良いと見受けられます。 2 子供を、増やす政策をたて躍起になっているこんにち、公園や広場を失くすのは合点がいきません。昨今、文京区はマンションが増えています、当然に子供が増えています。子供に遊び場を提供してください。テニスコートを、減らすべきだと考えます。図書館は重要で、役目を、考えて未来につなげ、子供たちも行きたくなるように、計画を、たてられますように、願っております。 ・私は小石川五丁目の住人です。このような意見を申し上げるのは今回で3回目です。前回は小石川図書館の意見箱と担当の区議に要望を出しましたが今回の基本計画は我々住人の意見は全く取り上げてもらえず、テニス利用者だけ優遇された案で全く理解できません。東京の中で緑に囲まれ教育も充実した住環境は都心の中で貴重な区です。竹早公園近辺はこのところ大きく変わってきました。マンションが此のところ増えてきたこと、先日出来上がったドムスのとなりの家族用の賃貸万マンションは募集開始後すぐ満室になったとのことです。そしてコロナでテレワークが増えてウィークデイでも親子で竹早公園で遊んでいます。週末は遊具広場は子供と親であふれています。マンションが増えたことにより、一中の運動場の一角に保育園が出来、近辺にも私立保育園が増えてきました。残念ながら天気の良い日に乳母車を改造した車に乗せられて、教育の森迄運動に行っています。昔子供と一緒にテニスコートになってしまったプールによく行ったものです。なぜプールがテニスコートになってしまったのか疑問でした。本来は子供のために考えるべきであったと思っていました。文京区も子供を安心して産んで育てる環境を整備すべきです。なぜテニス利用者に優遇するのですか。目白台運動公園だってテニスコートがメインみたいなものです。それと図書館ですが文京区はとれといった図書館が少ないです。駅から近く学校も多い小石川図書館を文化のバロメーター地域の教育の社会施設として目玉になるような図書館を作ってください。私が知っている図書館、東洋文庫ミュージアム、水戸市立西部図書館、武蔵野プレイス、本当に素晴らしい図書館です。現場主義で仕事してください。テニスコートは図書館の屋上に設置してください。4 面で充分でしょう。名前ととおり東京の文京区として向こう百年を目標に住民に寄り添った区制を志向してテニスの打ち合う音でなく、いつも明るい子供声が響く楽しい図書と一体の公園に生まれかわるのを期待しています。 ・小石川図書館は本当に素晴らしい図書館で私は折々の企画展に何度も刺激を受けました。ドナルドキーン、石川啄木、日記文学、いろいろな入り口を見せて頂き大変勉強になりました。この図書館がある事で地域の魅力が増していると思います。整備にあたってどうかテニスコート優先になる事の無い様、あくまで図書館と公園優先でお願いします。もちろんテニスコートもあって良いものですが、全区民が利用できる図書館と公園を前面に出した整備を何卒お願い致します。 ・文京区に若い家族が住みたくなるような芝の広い公園があることを望みます。住宅地内にあるテニスコートはなくて広々とした緑のスペースを使ってください。図書館も公園と一体にして広くて明るいものになってほしいです。小さい子供が親と一緒に本を見たり読めるスペースもゆったりしてください。 ・テニスコートは5面も必要ないと思います。近隣の住民の使用度は公園や図書館の方がはるかに高いので、公園や図書館をもっと広くしてもらいたいです。 ・元々テニスコートは4 面であったので4 面で充分であると考えます。テニス人口も増えているとは思えないですし、区民でない人の利用が実は多いのではと考えます。小石川図書館と竹早公園の施設を最優先でテニスコートは余った土地を活用すれば良いと思います。共同印刷あと地に大型マンションができることからテニスコートよりも図書館と公園の充実をさせて欲しいです。 ・現状も、また今回の基本計画についてもテニスコートの面積が大きすぎることに不満を感じ

じる。テニスコートを利用しない区民が圧倒的に多数であり不公平である。周辺の人口構成を考えると乳幼児を含む子どもと高齢者のために設備をもと充実すべきと考える。地下ではなく、自然を感じながら子どもや高齢者が図書館を利用できるよう計画の変更を求める。テニス利用者ではなく、全ての区民が利用できるテラスや公園設備を拡大して欲しい。なぜテニス利用者が優遇されるのか大きな疑問を感じる。テニスコートの利用料金も整備にあたって適切に値上げすべきである。普段、公園を利用する区民、近隣の居住者はテニスコートの比率が高く、公園や図書館の面積が少ないことに不満を感じているとの声が多数あることを認識して欲しい。

- ・テニスコートは必要でしょうか？特定の方々での使用となっており、占有状態になっていないでしょうか？せっかくの図書館と一体の公園なのに、子供向けの場所が狭く、家族連れにとって非常に魅力のない場所です。既存施設に囚われない、整備計画を期待します。
- ・公共の用に利用される施設を中心に整備すべきで特定のほぼ固定された利用者(数少ない注延べ人数ではなく実際のカバレッジ人数)に限定されているテニスコートは不要もしくは現コート数にこだわることなく2～3面程度まで減らして図書館との(本来の)公共サービス(公園の緑、子供たちの遊具)(現在の北側コンクリート人気の滑り代は残して)に使うスペースで再設計を望みます。テニスコートはやめにして全て金網で仕切られた壁打ちにするのも良いかも。(サッカー、バスケの練習にも)いつ見てもテニスコートを使っているのは同一人物、同一グループのみで近隣の住民には「公共施設」とは思えない。
- ・整備はぜひ進めていただきたい。しかし、今の計画ではテニスコートが広すぎて、半分はテニスコート整備計画になっている。利用人数に対して土地面積をぜいたくに使うテニスコートは1面減らしてほしい。利用率よりも土地効率。代わりに、夏にも日差しを避けられる、バス停のような屋根や、ベンチを増やしてほしい。木陰では不十分。屋内施設である図書館自体も広くしないと、温暖化、猛暑に対応できない。
- ・これ以上テニスコートを拡大したり、公園や図書館に支障を出す事には反対です。寧ろ、現状の今子ども達の楽しんでいる公園に、目白台公園のような水遊び要素をプラスする事を求む。又、一階にシャワールームやテニスのクラブハウスなんてとんでもない。寧ろ久堅児童館が夕方以降小学生で埋め尽くされ、乳幼児が利用できないので、図書館と子育て支援センターを併設して欲しいくらいです。元気にテニスができる方はお子様連れでもなく、身一つですし、近所のご自宅でシャワーを浴びたり、茗荷谷のアカデミー等で集会されて下さい。港区から転入しましたが、文京区の方が子どもは多いのに港区の方がとても手厚かったです。
- ・竹早のテニスコート、私は5面全て残す方が良いと思っています。私は残念ながらテニスは出来ませんし、我が子の事を思えば児童遊園の充実の方が有難いです。しかし、反対に自分の親世代を思うと、健康寿命は少しでも長く、生き生きとした生活を送ってみたいと思っています。上皇后美智子様のご世代前後の方々にはテニスを愉しまれる方は多いです。テニスでシニアの方々が集い身体を動かす機会になっているなら、テニスコートは残すべきです。以前、6-8時のテニスコート利用について論議され、時間外利用が是正されました。確かにルール違反の利用は良くなかったです。しかしフレール予防には大きな効果があったと思うのです。ルールに沿う『平等』と『公正』という見方で、シニア世代の方々にも身体を動かす機会を持って頂くと考えると、ダメ！と反則に笛を吹くだけではなく、他の道と一緒に考える事も必要だったかも。このテニスコート時間外利用是正により、夜間にマラソンする企画も、体育館時間外利用は『平等』の観点で、同様に是正され、開催が出来なくなってしまう、沢山の方々から健康増進、防災意識向上などの良い機会が奪われると思います。一見、一部の人がしか使わないテニスコートに見えても、公正に色々な方々が充実した生活を送るためには、必要なものに思います。同人口規模の他区と比べても、テニスコート数は、決して多くないようです。長くなりましたが、色々な意見があると思って頂きたくて思い切って書きました。私は5面のテニスコート維持(もちろん児童遊園などの利用しやすさも維持できるプラン)を区民の意見としてお伝え致します。
- ・テニスコートを5面維持し、複合施設の1階をクラブハウスにするなど、テニス利用者ばか

り優遇した計画だと思います。図書館はベビーカー利用の方や、ご年配の方、車いすの方などのことを考えて、1 階を充実させてほしいと思います。(2 階や地下などが主だと、エレベーターが混み合うので不便です)また、たくさんの受験生や子どもたちが自習するスペースの確保も検討していただきたいです。テニスコートを4面にし、そのあいた分をクラブハウスにして、「複合施設」ではなく、「図書館」を作ってほしいと思います。新たに建物を建てられないから、クラブハウスを図書館に入れにもうとしてののなら、せめて地下 2 階にされて下さい。テニス以外のボールであそべる場所はどうなるのでしょうか。ただなくなってしまうだけですか？

- ・公園部分の縮小についてですが、窪町小学校をはじめ子供が増えている地域のため、子供が遊べる場所が減るのは困ります。更に、現在の小日向図書館は、バリアフリー化がなされていないなど問題点はあるものの、そもそもの図書館機能を今よりも制限するのは、文京区という文豪のまちとしての特色を殺すものではないでしょうか。地域住民が今回の一体的整備の計画にとっても反対している理由がよく分かりました。球技が出来る場所が減っているのですから、テニスだけではなく、幅広い球技ができる場になればいいですね。
- ・テニスコートを優先するあまり、建物の床面積が狭くなる、もしくは公園面積が狭くなる事は、図書館の収蔵力、多目的ルームの数、広さ、公園での運動に対してネガティブなので、再考を求めたい。
- ・特定の人しか使えないテニスコートは不要です。竹早公園のような狭いところに造らなくても他にある広い運動公園の一部に作れば済むことでしょう。将来のために子どもから高齢者まで誰でも利用できる公共図書館をもっともっと充実させるべきです。特に周辺には子どもが多いので、子どもが読書や学習をしやすい施設にすべきです。文京区の図書館事業は伝統的に優れた業績を残してきたのに、新宿区を除く周辺区に比べ、施設があまりにも貧弱です。この際しっかりした図書館を作してほしいです。また子供が自由に体を動かせる場所も周辺に少ないので、子どもが自由に遊べる空間を最低でも今以上に確保すべきです。勿論、図書館と公園との一帯開発なら公園としての機能も維持すべきです。

代替案 1

テニスコートを廃止し、公園の内の 2000 m²の敷地面積に、地下2階地上3階の延べ床面積約 6000 m²の図書館を作り、地下2階は書庫、地下1階は事務室と集会室(小ホール)、一階は学習室、参考調査室を備えた子ども専用スペース、2、3階は、成人用の参考調査室、学習室、開架図書室とし、屋上を緑化して開放感あるコミュニティスペースとします。残りの敷地の 5524.99 m²は子どもの遊び場と公園とします。テニスコートがここに「どうしても必要」なら公園部分の地下にインドアコート作れば雨天でも使用できるし、テニスコートをインドア(半地下)にして、その屋上を緑化して公園と遊び場にすることもできます。これが建築制限で出来ないようなら、繰り返しますがテニスコートは作るべきではありません。

【他の区の先行事例】

目黒区立中央図書館は、半地下に図書館を入れ、上階を体育館にしています。(用途面積 6572.43 m² 延べ床面積 25347.83 m²)どうしてもテニスコートに拘るなら、これくらいの発想が必要ではないでしょうか。また計画を考える上で是非、板橋区立中央図書館を参考にして欲しいです。自動出納書庫を導入し、子どもに最大限配慮した図書館です。周囲の公園とも調和し、カフェもある素敵な図書館です。(板橋区立図書館 敷地面積 6711.33 m²、建築面積 1499.44 m²、延床面積 5516.44 m²)

代替案2

どうしても一部の「テニス愛好者」に忖度し、図書館の公共性を無視したいなら、竹早公園は、テニスコートと公園だけにし、区立第一中学校を建て替え、図書館と中学校の合築とし、最低でも延床面積 5000 m²の規模の図書館を整備してください。図書館の機能が上下階に分離されたような現行案には全く合理性がありません。先に「テニスコートありき」の現行案には全く納得できません。もう一度周辺の区民の声を聞いて計画を立て直して下さるようお願いいたします。

	・今回の計画について、テニスコートの維持が前提で計画されている理由が不明確。図書館・公園と言うテニス利用者よりはるかに多いであろう利用者を優先にして計画を立てるべきと考える。公共の施設において利用方法がテニスに限定される面積が全体の半分近くを占めるのはどう考えてもおかしい。2面に減らしてより多くの人が利用できるスペースにすべき。第4章の「表4-5 新しい公園に望むもの」の結果とテニスコートの維持は矛盾している。 - P20「表 4-7 新しいテニスコートに望むもの」において「テニスコートの占める面積が大きすぎるのでは」という意見が出ているがなぜそこは考慮されないのか。 - P36「テニスコートに関しては、利用のしやすさを考慮し、5面を集約して整備します。」とあるがテニスをする一部の人の利用しやすさを考慮して、他の多くの人が利用する公園や図書館の利用しやすさが蔑ろにされているのはおかしい。 ・まず第一に区を代表するような図書館。その後公園、テニスコートと検討していただきたいと切に願います。どうしてもテニス偏重されるなら何故それがベストと考えられるか根拠を明らかにしてください。(区のテニス人口、図書館・公園が小規模でよい理由など) ・テニスコートは、この場所に必要ありませんので、もっと子どもや高齢者まで幅広い利用者が快適にすごせる場所として整備をしていただきたいです。 ・テニスコートを大きく拡大すると聞いて、残念に思っています。確かにお金の動きを考えるとそうするのが懸命なのかもしれませんが、文の京ならば図書館は維持・それ以上であるべきなのではないでしょうか。公園も近隣の未就学児・小学生の憩いの場です。子育てしやすい街になったら、もっと素敵なのになと思います。 ・計画図案を見ましたが、テニスコートが多すぎて違和感を持ちました。テニス人口が年々減っているのをご存じ無いのではないかと思います。今現在のテニスコートの使用料金は1時間 750円と聞きました。土地代が高い場所にテニスコートをつくることは、未来ある子どもたちに維持費を払わせるようなものです。作るなら子どもたちの施設を作ってほしいですね。 ・公園のテニスコートの割合が多く、またテニスコートも限られた層が利用しているという印象がある。幅広い層が利用しやすいような施設になってほしい。 ・根本的に貴重な都市公園にテニスコートで埋め尽くされている現状が理解しがたい。他所の事例を見ても多くは体育館周囲の併設が一般的。せつかくの面積が4割以上もテニスコートに占められ、大会等の際は公園内に自転車や着替える選手で溢れかえり、園内から自転車に乗るため子供に危険を感じることも数回はあった。早朝から深夜まで稼働するので周辺住民への騒音問題も内包している。また、図書館業務と他施設管理業務は業務内容がかけ離れており、同一事業体による運営という想定もリアリティにかけ、相互のサービスの劣化、相互利用者の軋轢を生むと思われます。テニスコートについては体育館やスポーツセンター併設に場所を移動させ、公園と図書館それぞれの充実を図ることを求めます。防災観点から見てもフェンスで区切られるテニスコートの存在は一時避難場所としてもせつかくの面積を阻害します。どうしても折衷案が必要ならばテニスコート部の多目的化(フットサルほか球技、あるいは乳幼児の遊びスペースなどに開放する)。あるいはテニスコートこそ地下化して全天候、防音施設化して、テニスコートの上に広く公園スペースを設けるようにしていただきたい。少子化の昨今子供の交流の場、広く市民の憩いの場としての公園と図書館という在り方にプライオリティを置いて頂きたい。特に乳幼児にとって徒歩で行ける距離の公園は貴重です。テニスコート利用者は自転車や自動車で来園しているので広域的に別の場所に代替することは可能と思われます。 ・テニスコートについては低料金で区外の方が常連で使用していたり不正利用なども確認されており、憤りを感じます。そんな方たちのために敷地を使い、図書館や公園が狭くなるのには反対です。きちんとした利用者管理などを徹底し、住民が納得できるようにしてください。文京区は子供が増えていることもあり、ぜひ公園と図書館の充実を再検討願います。 ・いつも小石川図書館の閲覧席を利用しているのですが、隣の壁打ちテニス場からのボールを打つ音、テニスコートからの歓声がひっきりなしに聞こえてきて、正直言って、図書の開
--	---

		覧に適しているとは言えない状況です…。計画の事を知り、そういった点も含めて改善されるのかと思ったのですが、むしろ図書館がテニスコート、その利用者向けの施設に侵食されているような計画でとても残念に思いました。竹早公園は、近所の小学校幼稚園の子どもたちの、大切な遊び場であって、一部の大人たち(竹早テニスクラブでしたよね)や、団体が使うテニスコートが主であるべきではないはずです。 ・図書館を小さくしないでほしい。テニスコートは4面の時代もあったのだから、4面にしてその分公園や図書館を増やしてもよいのではないか。テニスコートを利用している文京区民の数より文京区外の人の方が多いのではないか(文京区民が多くなければ区民施設といえない) ・小石川図書館が魅力的で小石川にお店を開いたという人のお話も聞いたことがあるとおり、現状の図書館も所蔵資料の傾向やサービスなどとても質の高いものだと思います。整備後に公園の緑が減ること・図書館よりもテニスコートがメインに感じられることが気になりました。スポーツ施設は教育の森公園にも充実していますし、「文」重視の刷新を望みます。日比谷公園・日比谷図書館の関係などを参考に、文教地区らしい整備をしてほしいです。 ・p40 テニスコートが広すぎます。図書館と公園を広くしてください。子供がのびのびと過ごせる環境を整えてください。 ・緑あふれる公園になるのかなと思いましたが、第1印象はテニスのための公園、図書館だと感じました。図書館は子供お年寄りの方も利用されるのに2階がメインに見えて、使用しづらいものだと思っています。バリアフリーにしたとしても、なぜ体力があるであろうテニスの使用者が使用する所が1階なのかわかりません。また、遊具がどの程度あるのかは見てわかりませんでしたが、ワクワクできそうな広さは取られてないと感じました。再度ご検討をお願いいたします。
2	一体的整備	・「点在する図書館とテニスコート関連施設を合築して整備する…」については、図書館関連施設は点在していませんので、テニスコート関連施設と合築する理由になりません。 ・公園とテニスコートは動の部分があるので一体についてのイメージはできるが、そこに静である図書館をつなげると、親が目を見離した瞬間に館内でお子さんが迷子になってしまったり、更衣室利用の賑やかな大人が交わるので、図書館の利用を控えてしまうと思います。 ・一緒にするのは反対です。図書館は図書館で分けて空間である方がいいとおもます。2階に図書館を作ると、図書館利用で高齢者に負担になると思います。 ・テニスの施設を図書館に持ってきてても問題はないか。 ・公園一体のコンセプトはとても素敵だと思います。 ・一体化整備には賛成です。正直なところどんどん少子化やペーパーレス化の進むいま、たくさんある図書館よりも少ないスポーツ施設中心にしてほしいです。 ・図書館とテニスコート利用を一緒に施設にする事に反対。図書館は子供が安心して通える場であって欲しい。無関係のテニスコート利用者と交わる場になる事は好ましくない。図書館のみの建て替えでテニスコートは改修などで対応して欲しい。何でも新しく作り変えるような無駄遣いに見える事はしないで欲しい。 ・図書館が広くなならない計画ではおかしい。たとえば、図書館の敷地を公園に入れずに、公園側に入り込む形で図書館を建てることもできるのではないか？公園/図書館の土地区分はそのままで。「一体的」整備という名称にするなら、公園全体に何がどれだけあるべきかをゼロから考えなおすべき。正直、テニスコートが広すぎる！！騒音も×。子どもの遊び場や、テニス以外のスポーツをする場がない。いこいのスペースも存在せず、使い勝手の悪い公園となっていてもったいない。このエリアの目玉として町全体ににぎわいを生むような開かれた公園にすべき。これだけの大きな計画だから、区長選挙や区議会議員選挙の論点にすべき。区民の判断なく、進めべからず！！ ・p.15の一体的整備について、“一体的な整備”が、単に各施設の混在配置になってしまったり、過度な付帯設備が利用者サービスという名目で設置されることで、施設毎の本来の

	目的が希薄化すると共に、施設内の動線が煩雑になってしまい、結果どの施設利用者もストレスを感じる場所となってしまうのではと危惧しています。また、そのストレスは、利用者のクレームとなり、施設の職員・スタッフの方々の負担にもなると思います。(〇〇をやめさせて、〇〇が邪魔になっている／危険だなど) その為、まず各施設の利用目的を シンプル且つ明確にし(複合的にしない)、利用者の実態、例えば、 スポーツ施設利用者 ⇒ 機材・ラケットやユニフォーム、着替えを持参する為、大き目のバッグを持っている、イベント時にグループごとに集合したり、コミュニケーション上ある程度の声量が必要 児童エリア ⇒ 利用者は保護者と来館するが、時に児童が単独で行動する時がある(保護者が所用で離れる等)、各施設の中でもより細やかな、安全や防犯、エリア内のセキュリティへの配慮が求められる 図書館 ⇒ 閲覧・読書(学習)、視聴時は、特に静寂を求める。また、施設の性質上、飲食等に関しては制限が必要 など、施設をエリアごとに分けて配置する工夫や、実際の動線が重複しないような配慮を加味し、本当に必要な利便性を優先的に向上させると共に、敷地内における(利用者&職員／スタッフ等の)ストレスそのものを軽減する事が、結果的に来場(来館)する そして勤務する人達も含めた『一体的』な文化施設として、また 地域のコミュニケーションの中核施設になっていくのではと期待します。 ・P41:そもそも図書館とテニスコートは全く別々の機能です。一体にしなければならないのは誰の事情でしょうか。この際、両者を分けて計画・設計・施工・管理していただきたいです。図書館側のロビーや多目的スペース等にテニスコート利用者がサロンのように集うようになるなら大変迷惑です。それは図書館が吸収すべきニーズではありません。図書館を使いづらくするような方向に舵をきらないでください。 ・15 ページ:一体的に整備することによって得られる利点が並べられているが、どれも具体性がない。それは、現在でも、図書館とテニスコートを含む公園とが法的には別々の敷地であっても、物理的には一体的になっていて、入り口は別としても、外見は一体として利用されているように見えるからである。 ①敷地の一体的利用によって、今以上に、どんな利便性があるのか？ ②一体的利用によって各施設利用者が今以上にどのように活動しやすくなるのか？ ③一体的利用によってどうして賑わいのあるコミュニティが創出されるのか？ は、この案からはあまり伝わってこない。これらの三事項はすべての具体的な設計図の案(特に図書館の間取り図の案)が明らかになってから判断のできる事項であろう。もし具体的な設計図案がなければ上記三つの事項は敷地の一体的利用によって、 1各施設利用面積が拡大するかどうかということ、2各施設へのアプローチをどこにつくるのかということ、の二点以外には考えられない。そこで計画されている施設に盛り込む内容をいくら読んでも、具体的図面がないのであるから、判断しようがない。それは、各施設の設計図ができあがる際に判断することであり、そのときに考えれば間に合うことである。図書館でいえば、図書館として利用できる建物床面積が土地の一体的利用によって今以上に拡大できるのかどうか、賛成できる判断の基準になるだろう。公園についても同じであって、利用できる公園の面積が土地の一体的利用によって拡大できるかどうか、賛成できる判断の基準であろう。(テニスコートについても同様であろう。)ところで、土地の一体的利用をする場合、土地の面積は決まっているのだから、利用面積が拡大できるのは建物だけであろう。公園とテニスコートの利用面積は、一方が拡大すれば、一方が縮小するという関係にある。従って、各施設の利用面積を拡大しないという方針であれば、法律を適用した土地の一体的利用などする必要は全くない。もし、土地の一体的利用によって、図書館の階層を高くして建築面積(土地敷地の利用面積が縮小する)を縮小し、いま使用している図書館の敷地を公園側に提供できる場合は、相互に利益を得る(ウィンウィンの関係)になるがこの中間の案では計画されていない。
--	---

3 ページと 40 ページ施設の配置図の比較:この配置図と現況敷地図を比較すると、図書館の建築面積は拡大し(図書館として利用できる床面積も、4 ページの現況の床面積よりすこし拡大しているようだ)、その分、公園の敷地が減少している。一方、テニスコートそのものの面積は変わらないが、テニス用の壁打ちのスペースがなくなって、その分だけ公園の面積は拡大しているようである。ところで、公共性という観点からみると、公共性が高いのは図書館と公園部分であり、テニスコートはスポーツ施設であるといっても、一部のテニス愛好家の利用がほとんどで、その公共性は低い。普通この程度の大きさの公園では二・三面が普通だろうし、多く認めるとしても四面までである。五面は多すぎると考える。しかし、このような意見では、テニスの愛好家協会から猛反発をくらうだろう。お互いに既得権益は譲れないものである。こう考えてくると、図書館側に利益があるようにみえるが、問題はその建物の利用内容によることになる。建物の敷地が拡大し、使用床面積が拡大する代償として、建物の一部をテニスコート利用者専用の更衣室やシャワー室などを設けてクラブハウスとして利用することを認めるようなことがあれば、図書館の利用には大幅な制限がかけられることになってしまうからである。従って、土地の一体的利用によってお互いが利益を得るウィンウィンの関係はほとんど認められないということだけでなく、図書館側にとっては現在の建物使用現況より利用しづらいものになってしまう可能性が大きい。(全体的に見た意見としては)この基本計画案は、白紙に戻し、法律を適用した土地の一体的な利用ではなく、図書館は図書館側で、公園は公園側として個々の判断で整備計画をたてることを考えるべきである。

- ・竹早公園の自然環境豊かなスペースと図書館の利便性とが調和する計画であれば計画に賛成します。

- ・テニスはしないで、あまりテニス利用者メインの施設には魅力を感じません。

・1.「中間のまとめ」の問題点

(ア)竹早公園、図書館設立本来の目的である「スポーツの普及促進」「区民の健全な心身の育成」視点での評価がなされていない。(イ)「一体的」と言われているが現行「個別」の施設(公園、図書館、テニスコート)の存続前提の計画であり、「一体化」はそれぞれの「相乗効果」の視点でしか検討されていない。(ウ)「中間」と言いつつ計画は A 案のみで B 案、C 案が示されていない。実質的には「中間」ではなく「決定稿」のように見える。(エ)歴史的経緯への配慮考慮が感じられない。

2.前提として考慮すべきこと

(ア)「子供を大切に育てること」「子供・青少年にとって何が良いことか」を優先すること。老人はさておき。(イ)今の時代「子供・青少年にとって」好ましいスポーツが何か考えること。(ウ)限られたスペースを有効に活用できること。

参考までに。①テニスの場合:1 面最大 4 名、5 面で 20 名がプレイ。1.3204 平方メートル/20: 約一人当たり 160 平方メートル②図書館の場合:1.閲覧室スペース 1993 平方メートル/同時閲覧者数 130 人:約一人当たり 15 平方メートル

3.(参考)テニスコートとテニス人口の推移

(ア)テニスコート(全国)1996 年 38,423 面 →2015 年 26,307 面(イ)テニス人口(全国)1993 年 約1300 万人→2015 年 343 万人①特に若年層の人口が減っている②一方 50 代以降特に 70 代以降の人口が増えている

4.考察

(ア)竹早公園が開園した 1953 年(昭和 28 年)頃は屋外のスポーツと言えば野球が主。ただ竹早のスペースでは野球は無理。当時、はやり始めたテニスが選ばれたのは理解できるが、今や多くの子供、青少年が楽しめるスポーツは多様であり「今までテニスコートだったからこれからもテニスコート」ではなく(若年層のテニス人口の減少、テニスコート数の削減も顕著な中)どんなスポーツが今の子供達に受け入れられるかという視点で考えるべきだと思う。例えば、バスケットボール(三人制でも)、フットサル、スケートボードなど大いに注目され人気のスポーツ施設になることでしょう。

5.歴史的経緯への配慮を忘れてはならない。

		(ア)この地は昭和3年設立の竹早小学校が開校され18年後の昭和20年5月25日の空襲により児童472名が在籍していた校舎が空襲により焼失した場所であることを忘れてはならないと思います。元々は小学生のための場所だったことを思えば、テニスに興じる閉鎖的身勝手な老人たちのためであって良いはずはありません。子供優先目線でB案、C案を作成して欲しい。 ・大反対です。図書館と竹早公園、テニスコートを一体化する意味がわかりません。静かに本を読み、閲覧したい。逆にテニスコートと離してほしいくらいです。テニスと読書同時にします？全く理解できません。公園とテニスコートが一緒くらいいいのではないのでしょうか。小石川図書館はいろいろな設備があって、それだけで十分魅力的です。余計な事をしないで下さい。心からお願いします。大反対です。 ・総合的な区の予算があると思いますので現状の3つの施設を移動せず、合理的で明るい、清潔な区民全員が楽しめる施設建設をお願いします。 ・コストが少し高くてもワンダーウォールの片山さんなど今の日本を代表する空間デザイナーにプロデュースしてもらい区民が誇りに思い地域の価値が上がるような施設にしていきたい。 ・フレキシブルに使える施設の検討が必須。50年先の住民も安心安全に利用できる楽しくてワクワクするエリアにして下さい。 ・新しくなるのはいいと思うし、子供が楽しめるスペースを作るのもいいと思う。ただ広くなりすぎてお年寄りが動きづらくなるようなデザインは避けた方がいいと思う。 ・小石川図書館をなくさないで下さい！ ・賛成です。 ・3歳の子供がいます。中間のまとめの資料を読みましたが、使いやすそうで賛同します。 ・全体的に魅力的な施設であり、とても良いと思いました。 ・新しい公園・図書館ができるのを楽しみにしています。 ・現在問い合わせ窓口が3か所に分かれているので、どこかで一本化してほしい。 ・公園計画の最終決定は誰がどのように行うのか明確だと良いと思います。 ・一度ゼロからこの計画のスタートに立ち返り、どういう方向に向かうべきか考えなおしてもよいと思います。個人的には革新的な地域の人々によりそう図書館を希望します。参考としては隈研吾さんの雲の上の図書館、安藤忠雄さんこども本の森など夢のある未来が描ける図書館計画をおねがいしたいです。 ・今のテニスコート十分大きいと思う。結局のところ年配の方だけ利用できる場所になっている。今の図書館の広さちょうどいいし。利用しやすい。文京区の公園みんな税金の無駄つかいばかり区民と子供のためになるものは新しく造るたびに減っていく。本当に意味わらないばかりの改築??ぜったい反対です。 ・まず、ゼロベースで計画を見直すべき。周辺の区民が望むものは何か。テニスコート5面ではないでしょう。既得権があるというのであれば、法的根拠と、70年も既得権を行使してきたことを認めるべき。 ・文京区は「文の京」を標榜している。現計画は実際の利用者数に即して、テニスコートと図書館の面積比を見直すべきである。 ・現在の設備機能存続をそのままRenovationするのではなく、界隈の住民・新住民共々楽しみ・利用できるにはどのような施設が必要なのかを白紙で考えてはどうでしょうか。 ・中間のまとめをふまえた区民対話を重ねて拙速を避けて進めるべきです。テニスコートをそもそも現状維持するのかどうかなど、ゼロベースで考えてこそ本来の「公園、図書館一体整備」ではないでしょうか。 ・テニスコートありきの計画から見直していただきたい。
3	複合化、共有スペース、エリア分け、1階の活用方	・一階共用施設は、面積あたりの利用者数に応じて、配分してほしい。テニスコートの利用の個別人数は限られているので、その少ない人数で計算すべき。その分、子供の居場所として、明るい場所を図書館に配分すべき。

法	・図書館の中で、テニスをする前後の人たちが大勢でウロウロしたり、憩っている姿は抵抗がある。ひさしの付いたオープンテラスを作って、そこを皆で使える様にしては、どうか。図書館の共用スペース案の場所は、公園で遊ぶ幼児から小学生ぐらいまでが使いやすい様に、子供用の図書を置いて欲しい。余った部分を雑誌・新聞を読むコーナー、囲碁将棋・オセロ・ボードゲーム、カルタ等が出来るスペースになれば楽しい。 ・一番自分にとって不服なのは図書館のスペースがテニスをやる人のラウンジになることである。これに関しては筋も通っておらず、何故この発想が未だに存在しているのかわからない。わかるのは、テニスをやりたいのではなく、他人のお金で優雅な自分のための空間を作りたいということであり、ますます何故まだ計画にあるのかわからない。図書館は自分と多くの人にとって大事なものである、人にお金を使われて図書館の価値を下げられるのは区に対してかなり抵抗感と不審感を覚える。図書館にも自分の価値を事実として計画に反映させて欲しい。つまり、作るのだとすれば、テニスのサブスペースとしてではなく、図書館にしか作れない新たな価値のある空間を作って欲しい。 ・現在の図書館一階にテニスコート利用者施設が入ると聞きました。車椅子テニス以外の利用者の多くは階段昇降が容易と推測するため、別の階でも問題ないと思います。それよりも、幅広い年齢層(ベビーカー、高齢者、障がい者含む)が利用する図書館部分をアクセスのいい一階にすべきだと思います。 ・図書館の充実を第一に計画が進む事を望みます。温暖化、災害への備えなど未来を考えて住民が安心して過ごせる場所を作って下さい。メイン Floor は絶対 1 階に！！ ・(P.24 図 4-1/キーワードプロット他)普段より図書館をよく利用しています。その上で、図書館を主目的にする利用者としては、計画の中で、公園やテニスコートを利用する方々が、暇つぶしや、試合の合間など、特に新聞や雑誌の閲覧コーナーを、休憩目的に長時間過ごすような利用が増えてしまい、まるで無料の漫画喫茶の様な感じになってしまうのではと、懸念しています。もちろん、閲覧そのものを禁止したり、制限したりすることを望んではいませんが、本来の目的がずれています。これを、” 自由だから/個人の勝手だから ” として許してしまうと追って苦情が沢山出てきてしまうと思います。閲覧エリアを1カ所に限定(集約)してしまうと、目的が違う人同士が一つのエリアに集中して集まってしまう為、うまくいかないと思います。そこで、スポーツ紙や、スポーツ関連の雑誌などは、テニスコート利用者が気軽に利用できるように、新聞・文学・旅行・保育など、別の分野の紙面は、図書館利用者のエリアという形で一旦分けたエリア創りをすれば、それぞれの利用者が、図書館/テニスコートの目的を踏まえた形で、利用することになり、気持ちよく利用できますし、あえて分けることで、それぞれの賑わいをお互いに理解し易くなると思います。 ・公園と一体化ということですが、公園利用者と言ってもほぼテニスコート利用者ですよ？私の夫はテニス愛好者ですが、彼らは図書館なんて全く利用してないですよ。一体というのは場所的な問題で、動線として、一緒にする意味はあまりないように思います。それどころかコートはオムニコートですから、歩かれたら床が砂だらけになりますよ！！ホントにうちの階段と玄関、砂で酷いですから。砂対策、必要です。ご注意下さい。 ・複合施設における共用部の創設に反対する。理由は以下の通り。 ○図書館は静謐な環境において読書や勉学、研究に勤しむ場であり、図書館設置においてはかかる環境の確実な確保を前提とすべきである。従って共用部は設置すべきなく、同じ建物に入居する際も、物理的に行き来を遮断すべきである。従って「中間のまとめ」にある「公園と図書館内のエリアのつながりの創出」は削除すべきであり、実施すべきでない。○図書館法に規定されている家庭教育の向上に資するため、いわゆる「キッズスペース」は十分なスペースを有し、ベビーカーの出入りや乳幼児の安全かつ容易なアクセスの確保のため、道路側から平易に出入可能かつエレベーター等を用いる必要が無い1階及び地下1階に確保すべきである。○「子連れでも安心して利用できる環境整備」のため、キッズスペースは、出入口は極力減らし、導線を限定し、保護者が子供を確実に見守ることができるよう配置すべきであり、テニスコートを含む図書館以外の雑多な空間の利用者と混在する余地を極力減らすべきである。○共用部を設置した場合、テニスコート利用者や図書館本来の用途
---	--

に沿った利用に興味が無い雑多な者が出入りし、不審者の出入りの危険性を増すとともに、休憩と称して本来静謐であるべき図書スペースに侵入し、喧噪ならしめることは確実である。○「中間のまとめ」の中に「子どもの声を許容し」との記載があるが、かかる表現は極めて不適切である。乳幼児は快活に発話し談笑し時として泣くものであり、キッズスペースはかかる環境を積極的に称揚すべきもので、断じて「許容」ではなく、「許容」であってはならない。

- ・テニスコート利用者の専用施設が、図書館内の共用スペースにできることには違和感がある。
- ・大人子どもとも明るい図書館のイメージをもっているが、広場レベルの図書館の活用ができるか資料から読み取れない。広場に繋がる場所は共用記載となり、明確なその他の施設との区分提示がないため、広場を含めた多様な読書体験をしたいと希望しているが、飲食のみになった場合連続性のある活用ができない可能性があり疑問がのこる。
- ・図書館 メインフロアは 1F にして欲しい。入口は現在と変わらない通りに！！日没後の人通りや防犯面を考えて欲しい。視聴覚スペース、自習室も維持して欲しい。
- ・テニス施設と図書館の一体化という案があるみたいだが、テニスコート利用者は子ども連れでもなく体も動く身軽な人なので、テニスに関する施設は一番不便な所に位置してほしい。特にアクセスの良い 1 階などは体が不自由な人やベビーカー利用の人、子連れの人を優先させるようにしてほしい。(絵本スペースを 1 階にするなど)
- ・図書館は公共機関としての役割が重要と考えられます。P40 の施設構成案において、足腰の悪い人を含め多くの人が利用しやすいように図書館の基本的機能(窓口・新着図書の開架・雑誌・児童図書等)を最も利便性の良い 1 階に集約した方が良いと思います。カフェやテニスコート付属の施設は一部の人の利用に限られること、比較的足腰が健康であることから、施設の高さを再検討し 3 階などの高層階に設けることが望ましいと思います。
- ・P42「表 8-4 ①案項目別評価」に「図書館の利用者空間が3フロアにまたがるためややわかりにくい」「地下 2 階の空間が採光、換気面の工夫が必要」との意見があるが、「テニスコートの受付窓口・管理事務所・更衣室等は公園、テニスコートと連携しやすい位置に配置します。」が原因では無いのか。図書館としての機能を犠牲にしてまでテニス利用者という一部の利便性を確保するのはおかしい。
- ・一体的整備について:図書館の建物の中にテニスにきた人のための設備が設けられているようです。ですからテニスの人にとっては一体化の恩恵は十分得られてます。しかし図書館にきた人にとっては、テニスコートはまったく無縁の場所です。図書館のスペースが足りないといいながらテニスコート利用者のための施設は設置するというのはいかがなものでしょうか。
- ・現時点での計画では、一階部分が共用空間になっており、テニスコート利用者のクラブハウス要素が見られます。図書館は基本的に「静」の空間であり、テニスコートは「動」を楽しむことを目的とした空間です。運動の前後、声高に談笑されている皆さんをお見かけします。それはもちろん当然のことです。しかし、図書館利用者の気分とは少々異なります。そこには”分ける”という配慮が求められると思います。テニスコート利用者の更衣室等は、地下部分に作り、椅子を置くなど小さなスペースも確保するのが適当だと思います。駐輪スペースにも近く、利用者の移動上も便利でしょう。もちろん運動の前後、図書館を利用したり一階の共用スペースでくつろがれることもあるでしょう。そこは皆に開かれた空間ですから。計画にあるような「複合施設」とする必要はあるのでしょうか？ここは「図書館」です。公園がいつの間にかテニスコートになってしまったように図書館が変容してしまうことを深く危惧しております。よろしく御検討下さいますよう。
- ・「パネル展示⑦より」利用する区民の方々の新施設(エリア)への期待が大きいことが分かります。ただ、要望が多い中、改めて見てみると、ともすると相対する内容が含まれていたり、特に図書館の在り方を若干勘違いしているのではと、感じる意見もあるようです。スポーツ後の休憩、リラックスして自由に過ごしたい、飲食しながら・・・などは、図書館の本来の利用目的に沿うのか疑問に感じる部分でもあります。そして、図書館本来の基本目的と

なる、資料の閲覧・蔵書の読書・学習などの利用者との間お互いに気持ちよく、共有できるものでしょうか？一見、日本より自由に見える海外の事例を見ても、『図書館』という場所は、飲食をしながらとか、休憩の場所としてではなく、はっきりとその目的を付与された場所として、利用する一人一人も自覚を持った利用をしています。そして併せて、ご考慮いただきたいのは、ただ空間の居心地を追求するのではなく、新設以降その先も、機能的に且つ、運営コストを廉価に保ちながらも、良質な状態を維持できるかどうかという事です。そして、従来の常識や、一般の良識というものが必ずしも通用しなくなっている昨今、あえてそれに(悪意ともとれる)挑戦をするような人や、ルールの際をつき迷惑行為を助長する者がいることを念頭に、ルールや館内規則を沢山作るのではなく、もっとシンプルで明瞭な施設運営を最初の段階からコンセプトに組み込んでおくことで、多様化する社会構造の中で、結果的に施設エリア全体を利用する多くの方が、落ち着いて気持ちよく過ごすことができる複合的で、一体的なものとして新たに育っていくものになると思いますし、願っています。

・説明を受けて大体納得はしたがそれでも共有スペースが大きすぎるように感じる。図書館の能力を拡大できるような設計にして欲しい。極論すれば屋上で庭で十分では？言葉だけで中身が決まっていけないのが図書館の不利な方向に進みそう。

・一階にテニスの更衣室ではなく、一階の図書館スペースを増やして頂きたいです。なぜならば、図書館は高齢の方や幼児連れの方も利用しており、(例え、エレベーターがあったとしても)移動に困難を伴う方々も多くいらっしゃると思いますので…。テニスをなさる方々は体を動かす事が困難ではないですよ(障害の有無は別として)。テニスの更衣室は、準備運動、整理運動がてら、二階や地下であってもよいのではないのでしょうか。困難なく移動できる方々(動く事のできる)のスペースは、一階である必要はない様に思うのです。よろしくお願い申し上げます。

・毎週のように小 1 の子どもと小石川図書館へ通っています。公園とテニスコートと図書館が整備されると聞いて、公園側に開かれた、素敵な図書館を想像していたので、計画を見て心底がっかり！信じられない気持ちでいっぱいです。テニス利用者に権力者でもいらっしゃるのでしょうか？高齢者や体の不自由な方、小さな子どもたちが利用する図書館が地下と 2 階、対してテニスをされる足腰の丈夫な方々のためのクラブハウスが 1 階！！？文京区を中心とも言える図書館がそんなテニスコートのおまけのような追いやられた場所になってしまうなんて本当に悲しいです。この近くに住みたいと思っていたのに、むしろメインなひどい施設になるのなら、真砂中央図書館や水道端図書館の近くに住みたいです。まだ間に合うのならどうかどうか考え直して、計画を立て直して欲しいです。

・テニスコート利用者のために図書館の設備が縮小されることに反対です。小石川図書館の一階をぜひ今よりも広げてほしいです。テニスコートの受付であれば利用者也限られる為に、建物の上階に受付を作るのが良いと思います。小石川図書館は小規模ながら落ち着ける図書館で、私も子供もよく利用しています。しかし、縦に長い施設のため上階に上がらないと読書席も利用しにくく、一階を拡張してほしいと長らく思ってきました。子供からお年寄りまでたくさんの方が利用する図書館全体の拡張をむしろお願いしたいです。

・図書館の一階がテニスコート利用者のための施設になるという案だが、これにも少し違和感を感じる。図書館が利用しにくくなってしまうと我々学生は困ってしまう。こちらも幅広い層の利益になるような案を考えてほしい。

・テニスコートのラウンジで 1 階が占められるのはおかしいと思う。

・おおむねよい計画だと思いますが図書館は子供・赤ちゃん連れなど移動が大変な方が多い一方、テニスを利用なさる方は健脚な方が多いかと思うので、テニスの方の主に使用する施設を 2F に、図書館は 1F に配置なさるのはどうでしょうか。御一考下さい。

・おそらく地域の多くの方が 1 番利用しているのは図書館だと思います。テニスコートは車での送迎などを見ていると区外の方も多く利用している印象ですので、やはり 1 番充実させて欲しいのは図書館となります。子供やお年寄りも図書館を多く利用しますので、アクセスの良い一階部分は図書館のまま、地下をコート利用者専用施設に当たるのが妥当かと思

		います。 ・テニスコートのクラブハウス機能は一部の人にしか恩恵がないので、一階など使いやすいスペースは図書館に、テニス関連は上階で良いのではないだろうか。バリアフリー化しても、高齢者や障害者には上階移動は楽ではない。 ・図書館の中にテニスコート利用者専用の施設を設けるのはおかしい。設けるにしても図書館としての機能を優先し、地下などに設けるべき。 ・それにテニスコート利用者のサロンを図書館の中のスペースに作るとのことですが、テニス利用者のサロンと図書館とは全く別の目的のものです。それを一緒にしようということ事態実現が難しいと思います。片やにぎやか(うるさい)片や静か、絶対に相容れないものです。 ・全年齢層が集まる図書館の一階にテニス利用者用スペースを設置する意味がわからない。近隣公園のバナナ滑り台設置のように、改悪なリニューアルにならないようお願いしたい。今回のリニューアルは素人目にみてもテニス利用者が全てにおいて優先されているように感じるが、何かしら疑ってしまう。 ・(P37)「更衣室」が「多目的利用ゾーン」に入っているのは無理がありませんか？(全体的)意図的に分かりにくく資料を作られていると感じます。相反するキノウ・利用者を一つの施設で対応する発想に、そもそも無理がありませんか？ ・いかにフリースペースと閲覧学習室を離すとしても、現在でさえ、夜遅くにテニスコート利用者が大声で叫ぶ声が図書館内にも聞こえる状況からすると、フリースペース及びテニスコート利用者の使用方法の制限や構造的な防音対策を講じていただきたい。 ・図書館、公園、テニスの皆さんが憩い、交流するスペースはそれぞれの皆さんが集まって来られる場所を作って欲しいです。図書館の1階ではありません。図書館、テニスコートは同じ場所、5のコート辺りに皆が集えるカフェスペースを作り、遊具の公園と広場をその前のスペースにして欲しいです。図書館の機能は図書館だけにしてください。よろしくお願いいたします。 ・(P8)小石川図書館(現状)は、日影規制において既存不適格建築物とのことだが、区役所の土木や防災(浸水)対策の専門家の知見を得て、図書館現有土地内で建物を改築できるのではないか。図書館独自の建物とした方が、図書館機能と利便性の向上に資すると思う。 ・自分の意見としては、現在の図書館を建て直すだけで他に手を加える必要はない。
4	駐輪場・駐車場	・自転車置き場を広げてほしいです。 ・くるまよせが狭い。 ・児童用の遊具の近くに駐輪場を設置したほうが良いです。小さな子供をつれて図書館横の位置から移動するのは大変だと思います。 ・子供や高齢者でも自転車を置きやすい簡易的な駐輪場(外)にもあった方が良い。電動自転車利用車が多いので、ひっぱって押していく距離が長いと利用しにくい。 ・駐輪場が整備されるので現状より良くなることに期待します。シェアサイクルのポートを設置してほしい(ドコモ、ダイチャリ、LOOP) ・地下に駐輪場があるようですが、子供達が安心して使えるように防犯面に最新の注意をして下さい。子供や女性が停めやすい駐輪場スペースにしてください。 ・屋内駐輪場は管理も難しく、また使い勝手も悪いので、不法駐輪が増える要因となります。駐輪場は屋外に設けていただき、図書館の敷地を増やして下さい。現計画ですと各階に図書館機能が分散され、利用者の昇降が増え、使いにくい状況かと思います。健常者だけではなく、障がい者の方にも配慮いただきたく。 ・駐輪場のスペースを広めにとって欲しい。最近の自転車は、お子さんのイスがつくので高さが？あるので。 ・自転車を置き易く考えてください。 ・P.34 駐輪場 100 台について、駐輪場を拡充することは、利用者の利便性も向上するので賛成なのですが、スペースの配置／動線には、デザイン的な工夫が必要で、セキュリティ

		イの対策も必要だと思っています。来場順に出入り口に近いスペースから埋まっていくことが予想されますが、そうすると、配置に奥行きがありすぎると、奥のスペースを見に行く方を出し抜く形で後から来た人が、偶然空いたスペースに入ってしまうケースや、通路部分が狭い為に、出ていこうとする方とお互いすれ違いづらかったり、乗せている小さい子供が、すれ違い際に接触してしまったりするトラブルや事故が十分考えられます。その為、場内を一方通行の回遊型にしたりするような工夫がいると思います。 参考: 展示資料^パ 札⑫ ← この配置では、前述の理由よりトラブルが起きやすいと思います。※ 在住のショッピングモールで、利用者同士がよく揉めています。 ・駐輪場がやたら遠い位置になり、しかもかなり建物に押し込まれるような形でとめづらそうです。親子連れが自転車で公園に来て、片手に遊び道具、片手に荷物を持って、子どもの手を引いて公園まで行くことを想定しているのか。とんでもなく使いにくい公園です。このままいくと、公園利用者などは面倒くさくて南側の道路などに停める人が続出すると思います。 ・利用者のほとんどが自転車なので、駐輪場は地下にまとめて置けるようにして自転車が散乱するようなことは避けたいです。 ・駐輪場《想定100台》について 公共施設ゆえに、一口に「自転車」と言っても、一般的な大人・子供用だけでなく、比較的広いスペースを要する子供載せ型や、重量のある電動型のもの、更には3輪型の様な特殊な形状のもの等も想定され、且つ場内で安全に切り回しや、すれ違いができる事を見越した設計が求められると考えます。 それとは別に、ホールやイベントでの利用において必要となる、駐車場設備の他に、自動2輪(バイク・スクーター等)の駐輪場所についても、機能・安全面や、管理を加味した検討が必要になると感じています。 ・駐輪場は必須だと思います。私も自転車で来館していますので、ぜひ増やしていただきたいです。 ・自転車置き場が足りないので十分なスペースを作してほしい。 ・P19-20: 現状、テニスコート利用者が図書館脇に自転車等を駐輪して何時間も放置していくせいで、図書館利用者が駐輪できないという事態が頻繁しています。大変困っていますので、リニューアルを機に、テニスコート利用者とは完全に動線を分けていただきたいです。 ・利用者の自転車置き場 長時間は有料? ・駐輪場が必要なのはその通りと考える。 ・駐輪場スペースは、3人乗りのチャイルドシート付きの電動自転車でも入れる作りにしてほしい。できればラック形式ではなく平置きにしてほしい(ラック形式は子どもの乗せおろしが大変なため)。また、今よりも多くの台数が置けるように拡充してほしい。 ・P19 下部に「一体的施設においては適切な規模の駐輪場の整備が必要と考えられます。」とあるがテニスコート利用者専用のような書き方がされている。図書館や公園利用者が利用できないとしたらおかしい。
5	飲食・休憩スペース	・図書館に食堂にしてください。 ・昔、地下にカフェがありました。あのようなカフェがあったら本当に嬉しいです。 ・図書館カフェや読書スペースの設置も希望します。 ・カフェがあり暑さ寒さも回避出来る場所の併設が出来ると嬉しいです。 ・飲食スペースはテニスコートの地下に作ればよいのでは? ・図書館内では飲食出来ないの、民間のカフェの併設なども良いと思います。正直、プロでもないテニスを観ながらのカフェスペース等は望んでいません、むしろ静かに本が読める環境の方が嬉しいです。 ・ロビー、フリースペースにおいての「飲食」は必要なしと考えます。秩序の乱れ、衛生面の管理の点で問題が生じます。飲食、飲料は園内の屋外のみ制限されることを強く希望します。

	す。 ・食堂軽食、お茶、珈琲、カレーライス、定食、パン ・既に実現している民間業者(TSUTAYA)に任せてカフェを併設するやり方も、検討してください。 ・他の区のようなカフェが入って、飲食してくつろげるスペースも欲しい。今の案だと屋内には飲食スペースはないように見えます。アンケート等ではカフェの希望も出てたのに、⑬パネルにないのはなぜだろう…と思いました。 ・文京スポーツセンターもそうですが、施設内にスポーツ後の合流場所や休憩スペースのカフェは必須だと思います。熱中症等の対策にもなりますし、何よりも茗荷谷周辺は他の街に比べて圧倒的に飲食店が少な過ぎます。住人はもちろんですが学校や企業も多いなか不便です。人との集いであるカフェ等は絶対的であり、教育の森公園もそうですが、他の区をもっと参考にして人の集まるオープンテラス等作るべきです。立地も良いのですから、もっと人の集まることを考えて下さい。 ・必須というわけではないが、コーヒー一杯程度飲めるカフェがあると長時間の利用もしやすくありがたいと思う。PPP(官民連携)手法等を用いて、小さい民間のカフェをいれてはどうか。 ・もし出来たら、コーヒー等を買えるショップが出来たら、皆でくつろげるスペースで外でお茶できたら皆幸せだと思います。前向きに素晴らしい整備が出来る事を楽しみにしています。 ・犬の散歩をしています。近くの公園を散策しますが、知りあいの司書さんによれば、「最近では本屋さんオープンする時はカフェとセット。併設される」と聞きました。カフェがあれば図書館の滞在時間も長くなるし、外にオープンスペースがあるカフェだと犬の散歩に必ず行きます！駅前にスタバができたのでタリーズを招致して下さい。区内の大きな病院内にも最近スタバやコンビニが入ってますよね。無理なら、フードトレーラーとかどうでしょう。 ・他に意見があるとすれば、図書館に読書や調査体験を高めるために軽いカフェなどを作る、という良い空間を作る計画は是非とも頑張ってください。 ・飲食は別の建物でして欲しい。 ・昨今の異常気象で屋外のスポーツは熱中症リスクが高いです。施設は冷暖房完備なので、カフェを作って休憩、給水できますし、シャワー(有料にすべき)も浴びることができます。 ・可能であれば、ランチができるカフェがあったら良いですが、維持等大変でしょうか。 ・カフェ等の飲食物提供施設について 簡易な自販機レベルならば設置しやすいですが、それでも館内だけでなく敷地内放置ゴミの問題や、図書館や児童／保育エリアへの持ち込みなどには留意が必要となります。また、館内に公然と飲食スペースを置くことで、個人の持ち込みや、デリバリー利用などの受け入れをどうするのか？本来、性善説や利用者の良識に頼りたいところではありますが、昨今の多様な考え方を鑑みる中、無制限な利便性ではなく開設当初から一定の制限を設けることで(一時的個人の利便性は限られるとしても)、各施設の根本的な利用目的を明確にし、利用者だけでなく、館内外で働く職員の負担軽減なども視野に入れた施設運用が継続的また、コスト面でも大切だと考えております。 ※近隣の飲食店と協力し、利用促進をすることなど、地域の中核施設として更に広いコミュニティを造成することも可能だと感じます。 ・子供の頃からずっと利用している愛着のある図書館ですが、本格的改築には賛成です。今の図書館が残念ながら他の自治体と比べ劣っている事は常々感じていました。図書の見にくさ、部屋の狭さと開放感のなさ、くつろぐスペースのなさ、ロビーもなくカフェもない。今時こんな公共施設はないですよ。新しいプランで屋上を活かすのは良いアイデアだと思いますが、ゆっくりくつろげというのなら、やはりカフェがないのは納得できません。台湾の図書館、日比谷の図書館、カフェが人気ですよ。小石川にも昔はありましたよね。地下に(地味な)食堂が。学校のそばだと喫茶室もNGなのですか？
--	--

		・カフェスペースは必要ない。周辺にコンビニ、スーパー等がありすぎる状況。置くなら自販機で十分。野良ねこがいらないからなのか最近はずミをよく見かける。ゴミの投棄などで衛生面が心配。 ・表 4-10 新しい図書館に望むもの/飲食・休憩スペースの設置について 飲食・休憩スペースの問題は臭いと咀嚼音と資料を汚す恐れがあることである。飲食・休憩スペースは公園に面して屋根を設ければ(半屋外)、図書館と区切ることができる。あるいは、図書館の屋上に何かしらの雨除けを設けて、飲食・休憩スペースにするのも良い。 ・クラブハウスはテニスを行う方のための更衣室等の機能は最小限にして、図書館と連携して子どもさんや年配の方が読書できるカフェ等の機能を充実して頂きたい。ドイツ等のヨーロッパ諸国のクラブハウスの考え方を参考にされては如何でしょうか？
6	省エネ・環境配慮	・照明は水銀灯→LED化？ですか。 ・UV カットガラス ・図書館は ZEB 化してください。特に図書館の屋上は遊具スペースでも広場でもスポーツ施設でも良いですが、その上に太陽光パネルを乗せた屋根を設置するなどして屋上スペースを有効活用してください。また、ペロブスカイト太陽光パネルなどを活用して壁や窓でも発電することを検討してください。テニスコートや公園の照明も再生可能エネルギーを使ってください。 ・図書館について：ゼロエネルギー／カーボンニュートラル建築に生まれ変わらせる大チャンスです。中間まとめに ZEB にする方針が記されていることを非常に高く評価しますので、ライフサイクルを通して環境に負担をかけない図書館を期待しています。さらに、図書館ですから、カーボンニュートラルな建築や運営の詳細を積極的に図書館情報にしてユーザーに発信することで地域のインスピレーションとなるでしょう。(前例にカナダの図書館などがあります。)
7	新たな機能	・教育センターにある B-lab のようなスペースを小石川にも作ってほしい。 ・児童館・育成室を併設し、子供が過ごしやすい空間にできないでしょうか。 ・町会活動で子供や地域のためのイベントを公園で行うこともある。休日返上で活動も多い。いつも決まったメンバーでなんとかやっている。テニスコート利用者、図書館利用者にも関心を持ってもらえるよう、情報発信、情報交換の設備を設けられないか。 ・複合施設の中に、防音で楽器が練習できる場所がほしいです。なぜなら、学校で吹奏楽部に入っていて、もっと上手になりたいからです。今は、練習するところがなく、保護者といっています。なので、一人でいって練習できるところがほしいです。 ・テニスコート部分がテニスコートのみでもったいないです。上に複合施設(保育園や高齢者施設、通所施設)を作った方がいいと町会の方々と話しています。 ・テニスコートを利用している方々は一部区民のみです(外部・区外も多い)。文京区らしい施設を考えてほしい。文化的要素が高い。文京区の魅力は、テニスコートではない！ ・公共トイレについて →現在、敷地には公衆トイレと、施設内のトイレ(開館中のみの利用可)がありますが、現計画では、新設建屋以外のトイレ施設がありません。この場合、この小石川地区であっても、時代の流れの中、安全・防犯の観点より、また利用者が望む衛生水準を保つ為にも、利用できる時間帯や、来館する方の利用目的(運動施設なのか・図書館なのか)などに応じ、設置数や設置場所に工夫が必要になると感じます。24 時間の利用についても再考が必要になるかもしれません。 - 例)・ホールや運動施設で大勢の方が来場した場合、利用者が列をなし、他の施設利用者との間に問題がおきないか？ ・多目的トイレが、着替えなどにより占拠状態になってしまい、必要度の高い方が利用しづらくなるか？ →併せて、大規模災害時を想定し、広場などに仮設のトイレを容易に設置できる基礎設備

		(配管や槽など)を事前準備として敷設しておくことはできないか？ ・施設内だけでなく別途トイレ棟は？24 時間利用可？
8	土地の活用、建物の配置	・敷地と道路との高低差が何mあるかわかりませんが、半地下にして土地の有効活用をしたらどうでしょうか？駐輪場 or 駐車場 etc 土地もないので。 ・図書館の位置を春日通り側に。 ・建物北側は不審者情報多いと聞き、図書館が北側から出入りするのには心配です。敷地北側を大人が利用するテニスコートにするなどの配慮をお願いしたく。 ・建設位置は、北側角地にして南側に公園等を配置する。 ・駅から図書館までが今よりも遠く、かつ、高低差が大きく、かなり利用しづらくなります。仕事や学校で茗荷谷駅を利用する人が、途中で寄りにくい図書館です。また、テニスコートは排他的で利用しづらく、5 面も必要なのか疑問です。テニスコートは駅から一番遠い位置で十分だと思います。近隣住民がテニスコートの音に敏感なら、テニスコートは真ん中に、周りを図書館や公園が囲む形でいいのでは？テニスコートは一部を屋上にすることを検討したかどうか？せっかくの建て替えなのに、テニスコートを利用する人だけが便利になるように見えます。 ・都心の狭い土地を有効活用するには、立体的に機能を配置することが効率的だと思いますので、複合施設建設案は賛成です。 ・一中側に図書館を使ってほしい ・(パネル②)春日通り側からの図書館へのアプローチはその高さのまま(坂を下らずに)入館できるようにすべきだと思います。A 地点と B 地点とこれだけの高低差があるのですから。 ・(P12)「公園やテニスコートに影を落とさないよう」とありますが、テニスの世界大会においてもコートに影は落ちます。テニスコートの影の影響への考慮の必要性はないと思います。 ・(p.38 土地利用計画・施設配置案)最も茗荷谷駅・B-ぐるのバス停に近い一中側に図書館を配置する方が良いと考える。現在は春日通りからテニスコートしか見えず、図書館にアクセスすることは知っていないと難しい。施設として春日通りから見えるような配置を工夫してもらいたい。 ・道路と広場の連続性はあるが北側に開口があるのみで地階空間が多く見え、実際明るい空間を実現できるのか疑問がのこる。図書館へのアプローチが北側偏りに疑問がのこる。敷地全体の活用として、今後 50 年の時間を考える時テニスに限定したスポーツ施設をこの過密な居住エリアに現在以上の面数で整備する必要があるか長期的視点で検討する必要がある疑問が残る。(スポーツの多様化、変化踏まえ、プールやその他ボール遊びも含めて検討)音にまつわる資料収集をする図書館の静粛性と音が大きいスポーツの共存に疑問がのこる。敷地全体の活用として、今後 50 年を踏まえ敷地を管轄主義ではなく一体的に活用できる方法を検討を希望。敷地に納まるよう各施設の拡充は古く、敷地の区分を跨ぐ連携、活用の道をつくることで魅力な場所を創出することを希望。 ・公共図書館は貸出屋ではないか知の砦です。全国の事例を学んで下さい。12%の建ぺい率など、全く意味をなしません。公園から図書館用地にすれば、80%の建ぺい率が得られます。図書館行政に携わる行政の方々、もっと勉強して、強くなって下さい。「文の京」ですよ。 ・テニスコートが 5 面も必要かどうか。テニスコートは土地の効率的活用の点で効率が悪い。費用面の問題はあるかもしれないが、コートの地下を有効活用できないだろうか。駐輪場や共用部、クラブハウスを地下に持ってこれないか。 ・建築基準法上の既存不適格建築である現在の小石川図書館は高さ制限に従った建築物に変わって開架面積が少なくなるだろうから、公園やテニスコートの「地下」にも、駐輪場(クラブハウスの1階を出入り口にして、2階を更衣室等にする)や閉じる図書スペース図書館の敷地を増設すべきである。またテニスコートのクラブハスを1階、図書館事務室を2階

		にするというのも高さを有効に活かせるだろう。さらに、図書館のホールは図書館の開架スペース閲覧席と近くにある必要は無く、地下にあっても良いのではないか。そして、テニスコートのクラブハウスを地下に設けても良いのではないか。加えて、地下にグループ学習席、研究席、キャレル席、無音席、区民交流席等多様な座席を設置することも検討できる。
9	立体都市公園制度	・(パネル⑬)立体都市公園制度がむずかしい。よくわからない。 ・立体都市公園制度を使ってほしい。 ・「立体都市公園制度」を適用した地上2階(約950㎡)、地下1階(約1600㎡～1900㎡)の3層案の提案を簡略図面を添えて既に提出させていただきました。今回それに加えて、現公園面積を確保した場合の地上2階、地下1階の建物面積を考えました。(公園便所:20.99㎡、管理事務所:12.6㎡、クラブハウス:37.50㎡ 計:51,10)+現図書館敷地面積:668.27㎡$\div$719,37$\div$720$\times$2=1440+2060=3500 - 以上のことから、地上2階(約720㎡)、地下1階(約2060㎡～2360㎡)の3層案が、最低の地上建物面積として考えられると思います。ご検討宜しくお願い致します。 ・公園北西部、現況遊具広場あたりの高低差を利用し、人工地盤(地下)に図書館(の一部、書庫や管理施設)を設ける等の工夫をできないか。テニスコートは人工地盤上に配置可能であると思うので、立体都市公園制度の活用を検討してほしい。 ・p12,13:立体都市公園制度活用し、建ぺい率を生かし建築面積を拡大。地上テニスコートのうち2面を屋上に。建物中央部に吹き抜けを配し地下まで外光を取り込み、かつ各部屋間の見通しをガラス張り等で良くすることで、限られた建築面積でも広さと開放感を感じられるようにする。 ・立体都市公園制度、設計に入らないと？地上が今よりも広く十分な広さになるのであれば、また地上階が最高まで利用できるのであれば図書館としての建て替えのメリットはないです。 ・「中間のまとめ」都市公園法上の建蔽率上限12%に準拠した地上2階、地下2階の4層案の問題点(地下2階の空間が採光、換気面の問題がある、図書館の利用者空間が4フロアにまたがるため使い難い、地下2階部分の掘削と共に北東側の擁壁工事を行う必要がある、北東面の擁壁が残り圧迫感が解消されない) 「立体都市公園制度」を適用した地上2階(約950㎡)、地下1階(約1600㎡～1900㎡)の3層案の提案 - 敷地の高低差を生かすことで、地下空間も含めた立体的な土地利用計画が可能(地下1階の掘削面積は約650㎡～950㎡程度広がるものの、地下2階を排することにより掘削深度が少なく、擁壁の整備も最小限になる、合理的な計画により経済性・工期・建築計画上の影響が小さい、3フロアのため公園に面した1階からは上下とも1階の上がり降りで済む、アクセス製が良くなりバリアフリー化にも優れ大変使いやすい、採光に優れた広く明るい地上2階、地下1階の図書館・複合施設が実現する、セキュリティ面も向上する、道路面から見た建築物としてのデザイン性も向上する、地下1階に多くの機能を移せるため、1階の図書館機能を拡大できる、地下1階の道路に面している部分が大半となり、駐輪場、複数の障害者用駐車場等の充実が図れる、圧迫感がある擁壁が最小限となるので、明るい道路となり、付近の治安も向上する) ・12-13 渋谷区宮下公園などを参考にすると、建築費のかさむケースAばかりではなくケースBも検討するべきでは。立体都市公園にしなくても、屋上公園への通常の階段ではなく地上からスムーズなアプローチは検討されたい。建築家を対象にした設計コンペにすると、予算内でも多様なアイデアが生まれるはず。 ・(P2)今テニスコート3204㎡とあり立体公園で屋上テニスにすれば1Fにもっと遊び集めるスペースやストレッチやラジオ体操や全世代がつかえる場ができてうれしいと思います。ひざ腰が痛くテニスは老化したら膝を痛める原因となるといえます。 ・立体都市公園制度を利用して、地下空間の有効活用も検討してほしい。(例えば、テニスコート5面目下の地下空間に、テニスコート利用者の施設を作れないか)

10	複合施設の管理・運営	・公園、テニスコート、図書館と管理運営方法が異なるのであれば(44 ページ)境界はあると思うのですが。テニスコートと図書館の指定管理は同じにする問題点はどのようなことを想定されているのですか？ ・P44:図書館とテニスコートは全く別々の機能です。管理者が一である必要はないのでは。従来が別々の管理のようでしたら今後もそのままで特段構いません。とにかくそれぞれの利用者がお互いを侵食・侵害しないよう、駐輪場含めて動線を分けてください。図書館は本屋やカフェとは違いますし、テニスコートはスポーツジムでもコミュニティサロンでもないはず。余分なサービスも機能も付与せずに本来の目的・機能を見据えて、シンプルに合理性や効率性を高めて行く方向で考えていただけませんか。管理者を一にするというのは、その結果のひとつであって、それを目的にするのは頓珍漢で誤った発想だと思います。一体的整備と謳ったからといって無理やり両者をまとめていくのはナンセンスですし、利用者目線を持たないお役所仕事になってしまう懸念を持ちました。 ・管理運営体制の検討(P27):公園と図書館と管理の専門性が異なり、必ずしも一体的管理が良いとは言えない。 ・今回の計画は公園、スポーツ施設、図書館の三者がかかわっています。これにきちんと対応できるのは文京区自身しかないと思います。もともと公園は区が担当です。テニスコートについては指定管理者に運営上の問題がありました。小石川図書館は真砂の中央図書館とならんで区民の利用度の高い図書館です。文京区基幹の図書館として文京区がしっかりと管理運営する必要があります。
11	納得性の高い根拠データ	・1970 年前半から小石川図書館を利用させて頂いてます。老朽化のみならず、エレベーターが無いことや、完成当初想定されてた用途と違って不便な部分も複数あり、10 年以上前から建替えの必要性は感じておりました。さて、今回の「中間のまとめ」ですが、せっかく纏めて頂きましたが、残念ながら以下の点により半ば無効と言っても良いものになってしまっていると考えます。まずアンケートの件数が偏り過ぎてる点。図書館利用者数はテニスコート利用者数の 4 倍です。それなのにテニスコート利用者のアンケート件数より図書館利用者の件数の方が著しく少ないです。区の重要な何十年と多くの区民が利用する施設です。このような不自然な偏りがあってはならないと考えます。従ってこのアンケートに基づいて進められた部分は無効と考えます。 - 次に、健康や子供達の身体作りにスポーツ全般が重要…というような書き方をしながら、途中からテニスのみになってしまっている点。更に利用率のみでテニスコートの 5 面維持を決めてしまっている点。小中学生へのアンケートで球技やボール遊びが上位にあるにも関わらず、その必要性に言及が無い点。更に上記の問題点に基づいて見取り図を、あたかもここまで決まってしまうのかのように載せてる点。 - 以上の点により、発表して頂いた「中間のまとめ」は半ば無効、もっと立ち戻ったところから、区民住民利用者の意見を幅広く集めてやり直すべきと考えます。 - 広くオープンに話し合う場も設けるような方向と伺っております。近隣区では、北区も板橋区も豊島区もそれぞれ個性的な素晴らしい図書館を作っております。「文の京」文京区も、数十年にわたって区が、区民が誇れるようなステキな図書館を設けて頂くことを切に希望致します。 ・(P7)テニスコートの利用状況は転売(チケット)が行われている状況の数字であり妥当性がない。 ・(P7)今ある施設の利用状況は分かる一方、テニス以外のスポーツの需要は見えず比較されていないので、テニスコートを維持する根拠にならない。 ・今回の計画において大きなメリットと謳われている様々な事に対してサンプリング調査さえ行われていない。図書館内動線の利用見人数、利用者のニーズ(飲食スペースを欲す人数)、今の各スペース(自習室等)及び作られる予定のスペース(飲食スペース、作業(グループワーク)室)の見込み

	上記や、まだまだこの計画の目的から考えるとあまりにも杜撰な計画だ。詳細はメールで。 ・図書館利用者をどう数えたのかわかりませんが、利用者はもっと多いと思います。本を借りなくても、読みに行ったり子供が自習に行ったり、活用しています。学校の多い地区ですし、小学生～中学生～高校生が落ち着いて居心地良く過ごせる図書館になってほしいです。 ・テニスコートの利用率が特定の団体に偏っている、有料スクールの開催で区外利用者の利用率が高いなどの情報もある様です。利用状況を調査いただき、区民全体に有益な施設としてのあるべき姿を検討いただきたく。 ・現在のテニスコート利用者数と図書館の利用者の一日当たりまたは年間の人数を公表、ご教示願いたい。 ・テニスコートの利用率や利用者数は少なくないが、特定の人が繰り返し利用している為の可能性があり、延べ人数ではないデータを示して欲しい。 ・参考アンケート②3345 件のうち、小石川図書館分 428 件は多いのか少ないのか？ ・第7章の「2 公園・テニスコートにおける機能」について 第2段落に、「利用率の高いテニスコート」「現行の5面を維持しつつ」とあることから、利用率の高さがテニスコート5面を維持することの、建前上の理由としているようです。この点については、以下の理由からテニスコートを廃止、仮に運動広場を整備するなら「多目的広場」を複数整備してください。 ①テニスコートを廃止すべき理由その1:特定の利用者による高頻度の利用が利用率の高さを生んでいると考えられること。テニスコートの利用者を見るといつも同じ顔触れであることが多いこと、このことは、複数の観察者から報告を受けています。また、不正利用の温床となっているテニスバア等のサイトを見ると、特定の者が参加者を募集している例が多いこと、このことは、区の職員自らご確認ください。6 月 24 日現在でも、同じような主催者が複数日について参加者を募集していることが分かります。このような、不公正な利用実態を前提にした利用率の高さ、はテニスコート5面を維持する理由にはなり得ません。理由になるというのであれば、特定の利用者による高頻度の利用実態がないことを具体的な資料・数値で説明してください。 ②テニスコートを廃止すべき理由その2:テニスを含む旧来のスポーツの利用者が減少していること。総務省の社会生活基本調査の「スポーツの種類別行動者率」を見れば、スポーツ人口に占めるテニス人口の割合の減少は大きく、令和3年の調査では3.6%になっているそうです。竹早公園にテニスコートを整備した半世紀前ならいざしらず、テニス人口は明らかに減少しています。都心に住む若い人たちは、テニスではなくストリート、アーバンと言われる都会的でもっと身近なスポーツをやっています。今後半世紀も使用し続けるであろう公園を整備するせっかくのタイミングなのに、テニスしかできないテニスコートを5面も整備するのは愚の骨頂です。運動広場を整備するのであれば、テニスコートは廃止し、園庭のない保育園に通う乳児・幼児を含む幼い子供が安全に遊べる広場と大人を含めた大きな子供が遊べる多目的運動広場を別々に整備すべきです。 ・一番の問題は、テニスコートの現状維持の論拠が不明なこと稼働率が高いことを論拠の1つにしているが、不正利用、名義貸し、転売などが横行。低料金にも支えられているもの。「真水」の稼働率はもっと低いと考えられる。百歩譲って、それらの問題を捨象した場合に稼働率が一定程度あるとしても、それは運動スペースの多目的化を図らない理由にならない。 ・P7「表 2-6 竹早テニスコート利用状況(令和4年度)」において利用率の高さを明示しているが、それを言ったら図書館と公園の利用率は100%になるのではないか。 ・テニスコート、図書館、公園、遊び場の各機能に対しての、現在利用者数の比較がなく、以前と同じ施設の割合を維持している考えということが理解できました。しかしながら、テニスコートが古く、その後に公園や図書館が追加された経緯があるようです。そこで、現在および将来予測される各機能の利用者数の推定や区の方針、利用者の意見等を加味し、各機能の面積を策定を行って頂くこと提案いたします。例として、今後図書館の利用者減少が予測
--	---

		されるが、区として図書館機能は維持したい場合は少し合理化するなどです。
12	分かりやすい資料の作成	・竹早公園・小石川図書館をより良くしようと尽力されている方々に対して、心より感謝申し上げます。特に小石川図書館には日頃から大変お世話になっております。まだ歩けない 1 歳児がハイハイしながら、好きな本を取り出して目を輝かせてめくる姿に、図書館の存在意義の大きさを感じずにはいられません。新しい図書館で子供と本を探索できる日を楽しみにしております。どんな竹早公園・小石川図書館になるのか楽しみにしながら、中間まとめを拝読しましたが、率直に申し上げて、to be が具体的には良く分かりませんでした。ヴィジュアルも多用しながらでないと初読者にはよく分からず、住民から反対を得ないために意図的に文字を中心とした説明なのかなと不本意な邪推が頭をよぎります。現在の計画の妥当性を検証できないまま、プロジェクトが先に進んでしまうのは大変不安であり、資料を分かりやすくした後に再度意見を募集頂きたい位です。 ・パネルで説明してくださるのは良いが、一目で理解するにはむずかしい。子ども向けに分かる方法を考えていただきたいです。 ・パネル展示ということであったが、非常にわかりにくい見にくい展示物であった。なんとも言えない。もっと立体的な図面が欲しかった。 ・展示を見ただけだと出来あがった建物の様子などがイメージできず、意見が思いつかばず見ただけになってしまい申し訳ないです。 ・計画案が見にくい。このガラガラと長い中間まとめを、区民がどこまで読み込めるのか。現状と整備後を分かりやすく図にまとめ、新旧比較したカタチでもっとわかり易く示して欲しい。 ・43頁に「②立体都市公園制度を適用する場合」として簡単な表に仕様の要素のみが記載されているが、案①と異なりイメージ図がないことから、どのような建物、公園、テニスコートになるのか、まったく分かりません。 ・(P42.44)図書館の床面積が、1993.50 m²から、計画では何m²を想定しているのか、読み取れませんでした。複合した床面積は書かれていましたが、各施設ではどうなるのですか？複合施設だから分割できないのかもしれませんが。 ・パネル、資料を拝見しました。明示していただきたいのは(今後のことも含まれると思いますが)、現状と新しい図書館の違いです。たとえば、閲覧席〇〇席→〇〇席と八〇〇席増加、開架図書閲覧スペース〇〇m²→〇〇m²増加、のような具体的例示です。 ・一体的整備の名目で、新設備のテニス、公園、図書館の占有面積が示されていないが、共有という区分も加えて、しっかり示して欲しい。こういう表示は、何か不都合な点を隠しているようにも見えてしまう。 ・施設棟内「共用」の部分の内容が分かりにくかった。 ・文京区の学校で建築学科教員をしています。パネル資料を拝見しましたが、最初に前提に疑問を感じました。図書館に関しての意見を募るための資料として考えると建築に詳しくない方、子供たちでは内容を理解したり、意見をのべることも難しいのではとの印象をもちました。今回の改築の小石川図書館が 50 年以上地域で利用されてきたことをふまえると、今後 50 年を視野に将来性のある意見募集が必要です。未来もひきつづき利用者である子供たちからも意見を言うことのできる説明資料の作成、説明機会をお願いしたいです。担当者間でわかる資料の展示ではなく、理解と意見を求めるプレゼンテーションの形を検討してもらう必要があります。例えば、図書館利用者のライフステージ毎(子供時代、家族世帯、高齢世帯)の活用例を作るなど、自分に当てはめて考えることのできる資料ではじめて意見ができます。公園、テニスコートそれぞれ同じように同時に比較検討できる工夫があればと思います。資料作成、意見募集に関して資料つくりや説明の方法はぜひ再考していただきたいです。 ・基本計画のコンセプトとして、P15に記載されている「1 公園の利便性向上」「2 スポーツ・学びの拠点」「3 多様な人の交流を生み出す空間の創出」を目指す点、理解しました。新たに「3 多様な人の交流を生み出す空間の創出」を進めるために、既存施設・機能の取舍選択せ

		ざるを得ない点も理解できました。 <意見> 上記制限のなか既存施設・機能の取舍選択について、既存施設と新施設の機能別の変更点(面積・収容・開架点数/率・テニスコート面数などの増減)について分かりやすく表でまとめ、その取舍選択・優先順位の判断理由を明記し、その内容に対して改めて区民の意見や議論を行った方が良いと感じました。その理由は以下の通りです。 ●理由1:「3 多様な人の交流を生み出す空間の創出」のために、図書館の基本的な機能が大きく削られる計画となっており、その点が明記されておらず区民が内容を十分に理解できていない懸念がある。特に一般図書の開架点数・開架率が半減(現状:10 万点程度・75%程度※ ⇒ 計画:5 万点・38%)する点については、大きな機能削減でありコンセプトにある「学びの拠点」として適切か否か、議論すべきと思われました。昨今街中の本屋が減少しているなか、開架図書による横断的学びの場として図書館は”最後の砦”と私自身は捉えています。P33「各館の開架・閉架割合の見直しによる、新たな空間の確保が必要となります。」の記載がありますが、なぜ「開架・閉架割合の見直し」が手段として適切なのか、の理由が明記されていないように思います。※P8・P37 の表などから推計された数値 ●理由2:P30 以降(第 7 章導入する機能・サービス)において、第 4 章におけるワークショップ内でのいち意見「テニス×図書館」が強く反映されているように見受けられる。多くのスポーツ種目の一つであるテニス利用者は区民全体の一部かつ利用予約できた人に限られる一方で、図書館は老若男女多様な区民が利用する公共機関であり、その接点を望む人の大半は現テニス利用者(少数)に留まるのではないかと考えられる。図書館の基本かつ原則的な機能を削ってまで、新施設内にテニスコートとの共有空間を設ける必要性があるのか、区民の意見や議論を行った方が良いと考えられる。
13	計画の表現、まとめ方	・春先にこの計画と報告書の存在を知り、報告書を最後まで流し読みしたところ、整合性のない記載内容に強い違和感を抱き、細部まで何度も再読みしました。費用をかけて実施した調査結果を踏まえた報告書とは思えず、現段階で決定・選定・排除した明白な理由すら記載がない設備等もあり、何らかの意図に基づいて作為的に書かれた報告書なのでは？と感じます。以下、疑問に感じることを挙げさせていただきます(6/2 にスポーツセンターにて臼田様に概略をお伝えした内容です)。 具体的には、報告書内の随所に「多様な」という文言が散見され、文字通り多様な人・ニーズに対応すべく考察されていると思いきや、実際にはテニス(コート)に優位性を持たせる構成・記述が目立っており、過度にテニスにフォーカスして具体的に書きすぎている点がかえって違和感に繋がるものとなっています(冷静に読み進めると誰もが気づくと思うのですが…)。→P.15(2)で唐突に「図書館とテニスコート関連施設を合築して…」と出てくる時点でテニス関連の維持及び向上、優位性が伺えます。臼田様いわく、図面・パースを含めた報告書記載のプランは「あくまでも皆様からの意見を集うための第一弾の基本形」とのことですが、そうであるのなら尚更調査で得られた結果に基づいて多様なニーズを踏まえたものにすべき。この説明も記載がないことから、あわよくばこのままのプランで突き進むとする意図も感じ取れます。※その後、小石川図書館のカウンターに置かれたカラー 7 枚の資料の冒頭に「確定したものではなく…」との断り書きがあるが、後づけにしか思えない。 P.5「竹早公園の現状」表内の下部で、キャッチボール場の存在が広場の面積を抑圧している要因とみなす記載になっている(=排除前提の記述)。「敷地の 4 割超も占め、限られた一部の利用者のためのテニスコートによって、キャッチボール場や遊具、人びとの集いの場となる広場が…」とするのが正しいのでは？また、現状の遊具は低評価とあるが、その後、遊具に関する記述は「充実が求められます」(P.25)など、簡潔な一文に留まり具体性がない。遊具および区内で数少ないキャッチボール場(球技)も高いニーズが確認されており、報告書内にも「ニーズの高さが伺えます」と記載しているのにも関わらず、テニスとの記述量の差が著しい。いつも図書館に立ち寄った際にキャッチボール場と遊具エリアも目にしますが、常に複数の利用者がいます。

14	区民参画・多様な意見の取り入れ	・一部の大きい声だけに耳をかたむけずできる限り多くの区民が満足できる素晴らしい整備をすすめて下さい。期待しています！ ・コンセプトそのものから検討しなおす必要があります。そのため、新たにコンサル・区民有志・区役所職員の３者で構成する検討会を立ち上げてください。 ・住民参加の意見交換会をやってほしい。どんな意見があるのかしりたいです。 ・市民の声が中間まとめ時点で十分に聞かれているとは思えない。パネル展示ではなく、意見交換会の開催を。 ・①意思決定の過程を明確化されるとよいと思います。区民の意見を取り入れることは良いことだと思います。一方で、相反する意見が出た場合にどのように意思決定されるのかが不透明だと思います。 ・②代表を選ぶ過程を明確にされるとよいと思います。説明では、利用者の中から代表者を選んで議論するということでした。この選別の過程がどのようになるのかが不明で、区民のコンセンサスがないように思いました。例えば、私も代表者として意見を述べたいと思いますが、どうすれば選ばれるのかが分かりません。 ・③議論の公平性、合理性を確認して、感情論や声の大きさだけで物事が決まらないようにする仕組みが必要だと思います。区民の代表者が議論して方向を決める場合に、だれかがその議論の合理性を確認した方がよいと思います。例えば、様々なデータを曲解して自分の主張に都合よく利用するような議論がなされがちですが、それに対する対応策は必要だと思います。 ・④担当者のメンタルが心配です。私がパネル展示に参加した際には、横で担当者の区民のグループに囲まれてクレームまがいのややきつめの問答をされていました。区民の声であれば難癖含めてなんでも聞くという対応では、担当者が疲弊されてしまうように感じました。また、圧力的な態度で接することが自分の意見を通す手法として使われるのは良くないと思います。今後のためにも、何らかの対応・対策があるとよいと思います。 ・住民参画で、現在～未来の公園ニーズに合う計画にしましょう！広場を広くとるのが今どきの常識です。一例を添付します。他に「荒田の杜公園」も見て下さい。本日(6/10)の区長の答弁を聞いて、竹早テニス倶楽部の責任を不明なままとし、テニスコート主体な現計画についても維持する腹づもりの見える内容で、失望しました。説明会での「住民とのゼロから勉強して、別のプランを考える」というお話を信じてよいのでしょうか？ ・「公園・図書館づくり協議会」を設置して、真の住民参加による計画の練り直しを求めます。近隣住民へのヒアリングや騒音調査など、前提となる調査が今は行われていないので、それをすでに行うべきだと思います。 ・今後のスケジュールの検討では、コンサルと区民有志と行政による検討会として欲しい。 ・パネル展示ではなく、住民参加型の意見交換会を実施して下さい。 ・アンケートが実施されていたのは知らなかった。テニス利用者のアンケート数が多いのは、テニス利用者はおもに数人で行うので、口コミで広がって多くなったのでは？その結果が今回の整備案に反映されたと思われます。(偏っています。) ・この件に関する情報が少なすぎます。大切な公園です。一部の人(区役所)で勝手に決めないでください。強く要望致します。 ・コンサルと共に法令など前提条件の理解からの区民と共に考えたい、担当者が変わったらちゃんと台返しがないように。3年後にころっとやめて。勉強会のやり方、方針は1回目ですべて約束する、館長も入って。 ・職員、区議の皆さんだけに任せず、区政の主人公である区民自らが参画(当たり前ですが)してこそ、今後のあり方に責任が持てます。何十年かあとに、子どもたち、若者が「いい施設にしてもらえた」と考えてくれるようなハード、ソフト、そして決め方をと願っています。 ・以前、説明会で意見を伝えさせていただきましたが、勉強会やワークショップなどの形で検討を進める方針を、歓迎したいと思います。まちづくり協議会などの場につなげつつ、ぜひ建設的な対話が進むことを希望します。
----	-----------------	---

- ・(パネル⑦)もっと広く多数の区民住民の声を聞くべきだということがわかりました。話し合って作っていく機会を強く要望致します。(新大塚公園リニューアルの時のように)
- ・情報開示の不透明さへの対応。住民ヒアリングなども参加者が極端に少ないのは、積極的な広報や勤労世帯が参加しやすい時間設定にしていないのが理由です。意見集約をしたくないからこそしている、との邪推が生じてしまうことを避けるべく、どのような案が最終的に選定されるにせよ、選定理由や非選定理由を納得行くまで確りと開かれた場で区民と双方向コミュニケーションを取るよう区としての責務を果たしていただきたい。
- ・もっと図書館の利用者にも意見を聞く必要があると思います。
- ・5月14日に6人の区議とともに、豊島区地域まちづくり課・公園緑地課及びNPO 雑司ヶ谷ひろばくらぶのご協力で、雑司ヶ谷公園・丘の上テラス・一体型公園・8,654 m²を視察させていただきました。二つの公園は面積的、地勢的な類似点が多いので、私達も文京区と協議しながら、雑司ヶ谷公園のように住民、利用者の意見を反映した、理想的な一体的整備公園を近い将来、竹早公園/小石川図書館・8,193 m²にも建設していただくようお願いする次第です。★雑司ヶ谷公園は、高田小学校の跡地に整備された素晴らしい公園です。静かな住宅地の中に光が集まるような伸びやかな空間が広がり、安全な広場で子どもたちが思いきりボールを蹴ったり、ゲームに興じたり、宿題を教えあったりしていました。平時はもちろん、災害への備えも万全で、何から何まで考えつくされていますが、何より素晴らしいのは、その計画が区民と行政とコンサルタント会社の真の意味の協働で練り上げられたものであることです。住民団体が公園整備に関する要望書を区長に提出し、それを受けて区が計画を作っていく、何度も住民団体と揉んでいく。その過程で、コンサルタント会社と住民が話し合い・意見交換の機会を持ったことが、非常に有意義であったことが、豊島区の担当者、NPO代表者さまのお話からよく分かった。2016年当時の新大塚公園再整備計画工事を参考にして、当時開催されたように文京区、コンサルタント会社は周辺住民と会合を積み重ねて、アイデア、提案、要望を出し合う機会を設けて、理想的な一体型公園を建設して欲しいと思います。
- ・今後もこの様に区民の意見聴取を継続的に実施してください。
- ・実施にあたっては現行計画に固執せず区民や専門家の意見をちゃんと反映させてほしい。
- ・図書館の利用者である聞こえない、聞こえにくい利用者のニーズや要望を聞いてほしい。「文京区障害者による情報の取得及び利用並びに意思疎通の促進に関する条例」の第7条四項3に、区長や必要に応じて当事者団体からの要望を踏まえ意見を聴取する機会を設けることあります。手話言語条例にも同じ条項があります。小石川図書館の改築にあたって、利用しやすい規模必要な施設等のスペースを確保するなど、多くの区民の要望を集約して反映させる仕組み、区民図書館問題協議会を作ってください。
- ・(p.16 区民参画)アンケートの数を見るとテニスコート利用者に偏りがみられる。利用者数からいうと図書館、公園単独利用者の方が多くはいるが、アンケートの過半数はテニスコート利用者に偏っている。特に図書館利用者の声が少ない。アンケートの声をそのまま集計するのではなく、実際の利用者数に応じた声を集めるよう努力する必要があると思われる。
- ・今後の基本計画や基本設計の各段階で、住民の意見を聴く場を設け、図書館・地活の掲示板、文京区のホームページや広報誌などで広く周知を行ってほしい。
- ・区民参画の手順をきちんと踏むべき(アリバイではなく)
- ・近隣の皆さんのご希望を踏まえながらよりベターな設計をお願いします。
- ・多様な球技のできるような多目的スペースこそ、全体の最適解(テニスコートという部分最適解ではなく)と考えています。それも含めてもっとオープンに議論するためにも、新大塚公園を先行例として、集会などを重ねてほしいと思います。
- ・先日スポーツセンターで開かれたパネルの展示を見に行きました。しかしパネルはかなり難解で見ただけではよくわかりませんでした。区の担当者がいて、質問したことについては説明してくれるのですが、質問するための基礎知識がないので部分的なことしか理解できませんでした。どういう計画なのか担当者から順を追ってきちんと説明してもらいたい

		です。同時にほかの人たちがどんな疑問や意見をもっているのかも聞きたいので、区が会場をとって担当職員が説明し、区民と対話する場を設けてもらいたいと思います。 ・小石川図書館をより充実した計画を！「中間」なので早めにその後、修正の内容を区民の声をうけて開示していただくことを要望します。
15	子どもの意見の取り入れ	・子どもたちの意見も取り入れて頂きたい。 ・新たな検討会には、必ず中学生・高校生を含めてください。今後数十年間利用することになるであろう若い方々の意見を最大限取り入れるためです。若い方を交えることで、大人のわがままな発言を封じる効果も期待できます。 ・折角の機会を出来るだけ有効に使い安心小さい子供に(小、中、校、大)考えてもらおうと夢がふくらみ近所の学校に協力お願いしてもらうのは如何でしょう。 ・小学生の回答者が少なすぎる。 ・先日小学校でアンケートに参加した子どもも来して意見を書かせて頂きましたが、それこそ子どもたちを大規模に巻きこんでワークショップなどを開いてはどうでしょう。子どもは「改築に向けてのアンケートなどとは知らされていなかった。もっと教えてくれたらテニスコートを減らしてほしいということなどをアンケートに書けた。ずるい」と怒っていました。 ・子どもの立場がほとんど反映されていません。 ・子どもたちの意見の反映について、特に意を尽くしてほしいと思います。選挙権こそなくても、主な利用者でもあり、また将来の社会の担い手である子どもたちに意見を表明する権利があるのは当然ですが、大人でさえ難解な資料を読んだり、それをもとに何かもの申したりすることを期待するのは難しいですし、そうした不親切な態度は、ある意味で大人の責任放棄です。今回、公園や図書館の在り方について原点に立ち返る意味でも、子どもたちから様々な機会・ツールを使って意見を求めたりしてください。また、私どもも PTA や青少年健全育成などさまざまな機会を通じて、子どもたちに情報を伝えたり、意見を交換したりしたいと考えます。おざなりなアンケなどではなく、子どもたちの意見を入れ込む場を常設するくらいの真剣さを持って、検討に臨んでくださるよう切望します。 ・勉強会やワークショップなどの形で検討を進める方針を、歓迎したいと思います。まちづくり協議会などの場につなげつつ、ぜひ建設的な対話が進むことを希望します。そのうえで、子どもたちの意見の反映について、特に意を尽くしてほしいと思います。選挙権こそなくても、主な利用者でもあり、また将来の社会の担い手である子どもたちに意見を表明する権利があるのは当然ですが、大人でさえ難解な資料を読んだり、それをもとに何かもの申したりすることを期待するのは難しいです。それを無視した不親切な態度は、ある意味で大人の責任放棄です。今回、公園や図書館の在り方について原点に立ち返る意味でも、子どもたちから様々な機会・ツールを使って意見を求めたりしてください。おざなりなアンケートなどではなく、子どもたちの意見を入れ込む場を一定期間常設するくらいの真剣さを持って、検討に臨んでくださるよう切望します。
16	計画の周知、透明性の確保	・(パネル⑦)計画策定時の意見できる場の広報が不足。参加者も少なく、そもそも開催されていた事すら知らなかった。平日だけでなく夜間、休日にも機会を設けてほしい ・先日、真砂図書館を訪れたところ、「提出先」であるにもかかわらず、アンケート BOX、「中間のまとめ」、意見募集用紙とも、1F カウンターに設置していませんでした。また、意見募集(説明会)のお知らせチラシの図書館正面の掲示板への掲示も全くありませんでした。計画の主体となっている真砂図書館で意見募集をこのように軽く扱うことは、問題であると思います。誰かの指示で意図的にそのように扱ったのでしょうか。今後の区民との勉強会においては、このような「裏切り」を行わず、真に広く区民の利益になる施設、図書館となるよう最善を尽くして頂きたいと思います。 ・カウンターで用紙を渡されたご老人が職員に「何が変わるの?」と質問していましたが、職員は「隣の公園と図書館を一体的にきれいにするんです」としか答えていませんでした。そ

		の程度の説明で、明確に意見ができるほど、この計画は単純ではありません。もっと計画自体の周知をはからないといけないと思います。周知は不十分な点だけでも、十分に反対に値すると思います。もっと住民に情報を提供し、広く要望を集めて下さい。「現計画に反対かどうか」ではなく、「公園、図書館に何を求めるか」の聞き取りをやるところから、やり直して下さい。区議会議員がこの計画を推進しているなら、それが誰なのかを明らかにして下さい。次回の選挙の参考になるでしょう。区長の考えも、同様に明らかにして下さい。 ・今回の竹早公園・小石川図書館計画の説明が町会長だけで町会員は知らされていない。付近住民に町会長に説明しても住民の一人に説明しただけで町会員は無視されて良いものであろうか？ ・そもそもこんな計画が進んでいる事を週に一回は小石川図書館を利用している私は知りませんでした。多分他の図書館利用者も知らないと思います。 ・計画の進行状況も透明性を持って欲しい。 ・また、計画の周知、各種意見募集方法も周知が足りないのではないのでしょうか。こんなに大切なことなのに、図書館に本を借りに行った際に案内を頂いて初めて知りました。この意見募集以外にもアンケートなどを取られたようですが、このデジタルの時代を最大限に活かして、より多くの関係する住民に周知する工夫の余地があると考えます。アンケートに参加できず大変残念です。
17	全体スケジュール、予算	・小石川図書館を子供の頃より利用させて頂いており、歴史あるものとソフト面で感じていますので一日も早いハード面の改修を望みます。 ・中間まとめ全ページを拝見しました。区民の意見が反映されており、特に意見はありません。新しい施設を利用するのが楽しみです。できるだけ早く新施設を利用できるよう計画をお進めいただければと存じます。 ・(中間のまとめ)と題名にありますが、一体、今はどこなんだ？と思いました。原案作成→公告→審議→決定 この流れはわかりやすいです。あとは、R5年6月1日時点はどこ？決定はいつぐらい？なのを知りたいです。締切が二ガテなようですね。(怒) ・なるべく早く着工して早く使えることをのぞみます。 ・おおむね異論なし。実際の改修工事、完成の時期や予算についてはいつ、どの程度の見込みとなるか疑問。計画実行までのプロセスがやや慎重すぎるように感じた。 ・公園整備のスケジュールが明確になると良いと思います。 ・パネル資料の今後のスケジュールにおいて、実際の年度等が全く書かれていないことには違和感がある。案ということで構わないので、想定スケジュールを示してほしい。 ・極力お金をかけないで計画して欲しい。 ・図書館は先頃耐震工事をやりましたよね。新しく頑丈になるのは歓迎です。公園、テニスコートは今のままで良くないですか。無駄な出費は最小限でお願いします。 ・建築費の高騰が問題視され、当面はこの状況が続くみられます。この手の調査を含めて、今まで以上にコスト意識を高めて事業化にあたることを望みます。この報告者については、調査にかけた費用にあまりにも見合っていない。
18	工事期間・工事中の対応	・建設期間は長すぎないのがいいと思う。 ・理念、概念は良いが、基本計画実施に何年かかり、費用概算はいくらなのか、などの具体的計画が全く分からない。工事期間中の利用代替はどうするのか？特に工事期間がどの位かかるのかが、知りたい。 ・基本計画はよく考えられており、全体として異存はありません。私が知りたいのは工事期間がどれぐらいに及ぶのか、そのうち小石川図書館が利用できなくなる期間はどれぐらいか、図書館機能の一部(資料の貸出等)は維持されるのかなどです。図書館機能ができるだけ維持されるような工事の進め方、対応を考えて頂きたいと思います。 ・良い計画だと思います。特に公園は少し暗くて、明るい雰囲気にしてほしいです。図書館は、細かく層になった作りは好きだったので、残して欲しい。いつも使っているので工事中

	利用できなくなるのが困る。受け取りだけでもプレハブで行ってくれるなど、工夫してほしい。 ・公園、図書館、テニスコートの整備により快適な空間ができることは賛成。ただ、工事期間中テニスコートの使用ができないのがテニスコート利用者としては不満がある。テニスコートの張替等がこのところ多く使用できないことが多すぎる。工事中、竹早テニス利用者の行き場(目白台は遠い…)を考えてほしい。更衣室は公園利用者とテニスコート利用者を分けて設置してほしい。 ・毎週利用するので、現状と別の場所に建設して、図書を移動して利用できるようにする、など「図書館が利用できない期間を短くする」という観点も考慮してほしいです。最寄りの図書館が何年も使えないのは辛いです。 ・もう50年以上竹早テニスコートを利用しています(図書館はもっと以前から利用していますが最近では利用していません)。もう70代ですので、テニスが唯一の楽しみかつ健康維持の手段です。地理的に目白台コートは行くのが不便です。工事中、テニスコートが全く使えなくなると、年齢的にもうテニスは出来ないとされるのと同じです。公園全体を全部封さして工事した方が簡単で安全というのは分かりますが、コートが全く使えなくなる長い期間ができることはさけていただきたいです。例えば今回整備した1、2面は使えるようにする等コートは半々での施工をお願いしたいです。 ・工事が始まった場合、期間はどれくらいで終了しますか？ずっとテニスができないのでしょうか？ ・また、基本計画(中間のまとめ)の読み方が悪いのかもしれませんが、いつ頃どのくらいの期間の工事になるのか、その間小石川図書館の利用はできなくなるのか、他の図書館から小石川図書館の蔵書利用はできるのか、工事に関わる費用はどのくらいか、費用は全て文京区の予算から出るのか、などのことがよくわかりませんでした。 ・工事期間中も公園を使えるように順番に整備願います。 ・工事中の予約資料の受け取りができるよう配慮ください。 ・工事期間中、図書館機能を一切使えなくなると困るので、代替措置を取っていただけるとありがたいです。 ・小石川図書館建設中の図書等の取り扱い計画について、明確にしてほしい。特に、高齢者の場合、真砂図書館等他の図書館への代替或いは振替等は、距離等の観点から困難であり、現在地への仮設施設等による代替を考えて頂きたい。 ・図書館は子供たちにとって、安らぎや学習の場所になるので、工事期間も使用できるようにしてほしいです。できれば同じ場所を希望します。 ・図書館で月2回ボランティア活動をしている者です。図書館新築工事に伴い、活動は他の図書館(施設)で続けて出来るかどうか心配しています。完成した図書館で継続して活動が出来るか、作業する部屋又は荷物など常設して置かせて頂く事が出来ますでしょうか。 ・既存の図書館部分に複合施設を設置する計画になっているが、図書館の閉館期間が長くなると学生等への影響が大きい。位置をずらして順次整備してほしい。 ・工事期間のあいだ、図書館が利用できなくなるのが残念です。 ・閉館期間が短くなるよう工夫してほしい。 ・工事期間中のコートの利用はどのようになるのか心配です。 ・テニスコートは半分は使用できるように工事を順番に計画して下さい。よろしくお願い致します！！ ・図書館の建て替え工事中でも、資料の受け取りや返却手続きはできるようにして欲しい。子どもを連れて近くの地域活動センターまで行くのはかなり普段なためです。
--	---